滿洲日報
朝夕刊共十四頁
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

察哈爾事件正式交渉 愈よけふ北平で開始
宋自身にも出席を要求

【北平二十日發國通】來津中の土肥原少將並に松井中佐は二十日夕來平、高橋武官と鼎座協議の上、愈々二十一日より北平において張北問題に關し察哈爾省當局と正式交渉を開始する筈であるが、察哈爾省代表秦徳純は出席するが、或は宋哲元自身の出席を要求するに非ずやと見られる

我方の交渉方針

【天津二十日發國通】駐屯軍司令官官邸において開催された察哈爾問題の最後會議は二十日正午過ぎに終了、關東軍と駐屯軍の意見一致を見た、確聞する所によれば

一、度重なる宋哲元軍の抗日的行動に強硬的態度を持し、斷乎之が禍根を一掃すべく何應欽を相手に交渉する筈であつたが、時局の推移と將來を考慮し之を局地的に解決するといふ根本方針を決定

一、交渉相手は支那側が既に宋哲元の察哈爾省主席を罷免した關係上、秦徳純をも加へ宋哲元と北平において直接折衝する

一、察哈爾問題は河北問題とは全然別個の立場から、充分愼重なる態度を持し宋軍の侮日的行爲を一掃

一、責任者處罰並に今後の保障等細部に亘る事項は覺書をとる

一、軍の一貫せる趣旨は日支關係の友好的復歸を目的とするも、相手方の出方如何では最後的行動も辭せぬ

等である、これが交渉には土肥原少將が當り、松井中佐が輔佐し、宋哲元の準備成り次第交渉を開始すべく今日午後三時五十五分發北平へ向つた

軍當局の抱懷する今後の對支政策
外務當局と近く折衝

【東京二十日發國通】林陸相は滿洲視察の成果につき近く岡田首相並に内閣審議會總會に詳細報告說明する事になつてゐるが、現下の重要問題たる北支事件、察哈爾問題については近くこれが具體的措置の完了を俟ち今後に處すべき措置に關し關係省たる外務當局と改めて意見を交換、所信を披瀝するものとみられるが、軍中央部としては更に紛爭の全面的解決を期する爲には全支に亘つて常に日支國交を阻害せる結社團體を解消する事が不可缺の條件であるとし、外務當局の懸案解決への積極的活動を要望してゐる、即ち陸軍の根本方針は左の如きものと解される

一、今次北支事件の解決は北支に關する限りにおいて事態の根本的改善に資したと雖も、問題の全面的解決、日支國交の徹底的整調には何等改善の跡をみず、今後國民政府が北支事件において示せる如き誠意を、日支間に蟠る數多の懸案解決に表現してこそ始めて國交の整調、眞の日支親善を期待し得るものである

一、然るに國民政府は我外務當局多年の努力にも拘らず何等懸案解決されず、今なほ山積する有樣であり、斯くの如きは國民政府に誠意無きことを暴露せるもので、國民政府がかゝる排日二重政策を全面的に清算せざる限り、懸案解決は勿論不可能なるのみならず、日支國交調整は百年河清を俟つに等し

一、しかし全支に及ぶ事態の改善即ち國交を阻害するが如き不穩企畫、宣傳、陰謀を行ふ秘密機關の解消清算に關しては日支兩外交當局の折衝に俟つべきもので、陸軍としてはかゝる不法機關が一日も早く全面的に解消され眞の日支親善提携が實現される事を切望せざるを得ぬ

軍事分會は保定移轉

【南京二十日發國通】河北に對する南京政府今後の方針につき確聞するに、現在の軍事分會を保定に移し、何應欽をしてこれを司らしめ現在空席の儘となつてゐる河北省主席には機を見て王克敏を据ゑんとする意向で黃郛、殷同、韓復榘、閻錫山等の乘出しは全く問題になつてゐない

王克敏氏北上

【上海二十日發國通】黃郛、王克敏兩氏は南京における汪精衞、何應欽兩氏との重要會議を終へ十九日歸滬したが汪精衞氏の指令を受けたものゝ如く黃郛氏は上海において病氣療養後、莫干山に引籠り王克敏氏は二十日午後四時高地發一路北平に向ひ政整會代理委員長として時局收拾に當ると

宋哲元軍の行動監視

【新京電話】宋哲元の察哈爾省主席罷免及びその麾下たる第二十九軍の安徽省移駐に關しては南京政府の眞意が奈邊にありやはな判明しないが、直にこれを以て南京政府が從來察哈爾省にとつてゐた抗日政策を放棄するとは考へられず、又既報の如く第二十九軍の引揚げが果して圓滿に運ばれるや否や、この點にも多くの疑問があるが、宋哲元がこの命令に服し靜穩裡に第二十九軍を統率して完全に安徽省へ移駐を完了した場合には宋哲元及び第二十九軍の責任者の惹起せる今回の數次に亘る抗日反滿の不法行爲は自然解決を遂げることゝなる、然し萬一第二十九軍が察哈爾省内において内訌を起し同省の治安を紊すが如きことあらば滿洲國としては隣接國家として自國の治安を維持する上から適當な處置をとるに至るべく、この點に關しては關東軍において嚴重監視を續ける筈である

宋哲元窃かに北平に入る

【北平二十日發國通】宋哲元は二十日午前八時着列車で張家口より來平、直に私邸に入り一切の面會を謝絶してゐるが、驛頭には誰も迎へなかつた、側近者は語る「察哈爾省責任者も出來たので暇をみての病氣療養のための來平だ」秦徳純は二十日午前三時張家口に着き、約二十分程宋哲元と會つたのみだ、と稱してゐるが、二十一日より開かれる張北事件正式交渉のための來平とみらる

中央、于兩軍 近く撤退完了

【北平二十日發國通】長辛店に集結してゐた中央軍第二十五師は十八日平漢線鄭州に移動を完了、第二師は十九日新鄕に主力の移動を終つた、また于學忠の第五十一軍參謀長劉忠幹は兵一千とともに十九日保定より平漢線鄭州を經て西安へ向つた、かくて期限たる六月二十五日までには完全に中央軍、于學忠軍の河北省撤退を完了する模樣である

藤蔦兩艦歸還

【天津二十日發國通】驅逐艦藤、蔦の二隻は北支の空氣緩和せるにより二十一日午前八時日本租界碼頭發一路旅順へ向ふことゝなつた

滿洲國幣の行使制限

【錦州特電二十日發】察哈爾省國境地區住民は宋哲元政府の武斷政治に愛想をつかし、經濟的に親滿傾向濃厚となつたので、政府はこれが苦肉の一策として滿洲國幣の行使禁止方を嚴命したが國民經濟力の前には何等效力なく、唯僅かに大洋に對する換算價値を低めたるに過ぎず、この弊害は寧ろ銀洋國外流出の非に及ばざるを以て、今回國幣行使制限の佈告を出し銀洋の暴騰を緩和することになつた

佛、伊、蘇の三國代表を英國近く倫敦に招請
軍縮の技術的細目協議

【東京特電二十日發】ロンドン來電、英政府は英獨海軍會談の終了を俟つて國際軍縮會議開催の技術的細目を論議するため二、三週間内に佛、伊、蘇三國代表をロンドンに招請するものと觀測される、而して世界會議の開催に先だち英、佛、伊、蘇、獨五國の歐洲豫備會議を開く事は既定の事實と觀られてゐるが、萬一豫備會議開催が不可能となつた場合、日、米、佛、伊四國をロンドンに招請し、之に獨蘇二國を加へて豫備會議拔きの七ケ國本會議を開く意嚮のやうである、日本は對英米パリテイ要求が解決されぬ限り、國際會議にソ聯を招請する事には絕對反對の態度に出るだらうから、本會議開催までには幾多の波瀾が豫想される

英の單獨行動に佛態度硬化
豫備會談を拒否せん

【パリ二十日發國通】英國政府今回の單獨行動に、佛政府の態度は俄然硬化し豫備會談に關する招請に對して容易に應諾する樣子がない、佛政府當局においては專門委員派遣につき未だ英國政府から正式招請を受けて居ないと言明、假に招請を受けても今回の海軍協定に關聯する政治上の諸問題、就中ベルサイユ條約侵犯問題が片づかぬ限り、英佛政府間に專門委員會議を開始するも無意義だとの強硬意向を持してゐる、何れにせよ佛政府としては時期尚早を理由に專門委員派遣の招請には直に回答せず先づイーデン特派使節から今回の協定に關する說明を受けた上、諾否を決定する方針と解される

伊政府も不滿

【ローマ十九日發國通】英國政府今回の拔打的行動にイタリー政府筋も不滿を露骨に表明し、次の事實を指摘してゐる

一、英國政府今回の行動はストレーザ宣言破棄であり、ヴェルサイユ條約の一方的廢棄を承認したものである

一、今回の協定によりドイツ政府は英國の海上制覇を承認した

一、英國政府は歐洲大陸に對する傳統政策を復活、海軍問題については今後佛伊兩國並にソウエート聯邦の海軍とドイツ海軍とを拮抗させ、相互に牽制させる意肚と解される

米海軍力
三六年度末に三百二十一隻

【ワシントン十九日發國通】米國海軍長官は十九日一九三六年會計年度における新艦建造計畫を更に十五隻增加し、豫備艦となつてゐる老朽驅逐艦は之を廢し、一九三六年度末、米國海軍の總隻數は三百二十一隻とする計畫である、なほ海軍當局では一九三七年度において艦齡超過艦の代艦の爲め主力艦を建造すべく研究中であると發表した

獨逸の潜水艦保有量

【東京二十日發國通】英獨海軍協定の内容について二十日松平駐英大使より外務省へ公電があつたが潜水艦の保有量はドイツは英國と均等の權利を有し、平常は對英四割五分で非常の際には之を超えて實質的均等勢力まで保有し得る事となつてゐる、而して十九日松平駐英大使に手交されたものは協定の内容に止まり日本政府の意向について照會はなかつた

佛下院委員會 強硬決議を採擇
佛の自由建艦を主張

【パリ十九日發國通】佛下院海軍委員會は十九日午後緊急委員會を開き左の如き強硬決議を採擇二十一日ラヴアル、ピエトリ兩相の出席を求め海軍擴張計畫の具體案を審議するに決した

一、英政府が今回ドイツ政府との間に單獨海軍協定を締結した以上、ヴェルサイユ條約は廢棄に同意したと看做さゞるを得ない

一、從つて佛政府も亦華府條約上の制限を脫却海軍の建造につき自由裁量の權限を回復自主的見地から國防の安全を確保せねばならぬ

英佛豫備會談要請

【ロンドン十九日發國通】英國政府は十九日フランス政府に對し、[illegible]軍本會議に先だち今一應豫備會談を開催したき旨傳へると共に、專門委員をロンドンに派遣されたしと要請した、なほ英國政府はフランスとの豫備會談終了後、イタリー、ソウエートの專門家とも同樣の豫備會談を行ふものと解さる

日英兩國間の正しき諒解と協力へ
英外相の親善意見

【ロンドン二十日發國通】日英協會では近く賜暇歸朝の途に上る松平大使夫妻の送別を兼ね十九日午後七時クラリツヂスホテルで晩餐會を開いた、ホーア外相は席上松平大使の爲に杯を擧げ日英友好關係の維持並に將來を暗示する所信を披瀝したがその要旨左の如し

今日の世界の重大問題の多くのものは日英兩國共通の問題であるが吾々英國人の肝に銘じてゐるところである、兩國は共に島帝國として連綿として續きざる君主を上に頂き世界に於ける最も果敢なる民族として必ずや世界史上にその威容を殘さうとの決意を斷乎として抱くものである、我々は日英兩國間に時々困難が起らないとは限らない、然し親しき友として相互の立場を諒解するとの心構への下に兩國が膝を交へて語り合ふことこそ我々の望む所である、最近に於ける日英關係は必ずしも波瀾なくして無事泰平であつたとは云ふことが出來ない、北支より報じ來る最近の事態の如き或は又世界市場を相手として此二大工業國相互間に繰返し起らざるを得ない貿易の問題、何れも此類のものである、然し余は松平氏夫妻が故國の地を踏まれるの曉にはかゝる問題が總て解決されることを望んで止まない、日英兩國間の正しき諒解と協力こそ亞細亞の安定のみならず全世界の繁榮の爲に必要不可缺のものと考へる

大草原に描く
內蒙バルガ地方を探りて 4
放牧面積一人當り三千平方キロ
蒙古人の原始的生活

滿洲里から眞南に向つて走ること約一時間——距離約三十キロ——蒙地に入つて最初の、然も實に見事なオボに出會ふ、これは達什嗎嘎オボと呼ばれてゐるが、このオボの近くに北警備隊の分駐所があり、又遊牧する蒙古人の包も四ツ五ツかたまつてゐる、三千三十七萬五千三百三十五平方キロの新巴爾左右兩旗に遊牧してゐる蒙古人は約一萬人、一人當り三千平方キロの廣漠たる面積になるのであるから

包の數が五ツ

以上集まつてゐるといふところは殆どない、地圖には堂々と地名の載つてゐるやうなところでも行つて見れば包が二ツ三ツあるのが普通である、その點達什嗎嘎などは蒙地屈指の都會だといつてよからう、包の近くには必ず牛、馬、羊、或は駱駝の放牧が行はれてゐる、大自然と喇嘛教の恩恵の下に、七百年前成吉思汗時代と異る處のない原始生活を營んでゐる悠長、愚昧、朴直な蒙古人にとつて放牧は唯一の生業で、これだけは都會に住む我々には想像だも出來ない大きなものがある、綠の草原がスーツと延び擴がつてゐるところにポツンポツンと白い斑點が飛んでゐる……

〝羊の放牧だな、二三百も居るかしら……〟と思ひながら近づくとどうしてどうして少いもので數千頭、多いものでは

一萬頭以上

の群がザラにある、この話だけでも草原の廣さと放牧の大きさが解るだらう、馬、牛等はこれ程大きなものはない、多くて數千頭である、放牧されるものゝ中で數の一番少いのは駱駝で數百頭といふところ、しかし少いとはいへ數百頭の駱駝が蠢いたり起きたりゴロ〳〵してゐる樣は壯觀といふよりもグロテスクなものだ、唯我々が蒙古に入つて不思議に感じられるとは、豚と鷄がゐないこと——、滿洲到るところで豚、鷄の聲を聞くが、蒙古——殊に國境附近では絕對に聞くことが出來ない、これは放牧に適せぬから飼育しないのだといふ、蒙古人は家畜をわが子の如く可愛がつてゐる、それは放牧が唯一の生業であるからばかりではなく、羊は常食物であり、馬は蒙古における特急——唯一最高スピードの交通機關で、又牛の肉、乳を食用に用ひられるから、自然蒙古人は家畜以外に關心を持たぬやうになつてゐる、蒙古人は羊を素燒の鍋で骨附きの儘煮て食鹽で味をつけこれを

鷲掴みにして

ムシヤ〳〵美味さうに食べる、又その後の汁に磚茶といふ瓦型に固めた茶を削つて投げ込み羊乳を混ぜて飲料とする、羊肉は又燒肉としても食べることがあるが、この外羊乳を固めて菓子を造り、酒も羊乳から釀造するし、羊皮の靴、羊皮の外套、包の布は羊毛、蒙古の赤ン坊は羊の骨でつくつた玩具でイナイ〳〵バアをしてゐる、とにかく蒙古人は羊さへあれば衣食住にこと缺かず、大草原の平和鄕にのんびりと生活することが出來るのだ

彼等は自分の體よりも家畜を大切にする、草原に冬が來て滿目の野白雪に覆はれる頃になると、親羊はその天性で固く集まり身體をあたゝめるが、仔羊にはこの耐寒力がないのでこれを包に入れ、蒙古人は自分が入れなくなると牛馬の間に挾まつて眠るといふことである、蒙古人はこの可愛い家畜のために水と草を求めて草原を

浮草のやう

に流れて行く、草は至るところにあるが水は沙漠でオアシスを求めるのに比することが出來やう、蒙古人は自慢の超特急——大衆的にいへば彼等の下駄——たくましい蒙古馬に鞭打つて水をさがし、家畜を移動させる、又或る時には遙く黑雲の湧るのを見て地に伏してラマに感謝する、そこには雨が降つてゐるからである——記者達も入蒙中この黑雲を見た、遙か遠く群青の大空を區切つて眞ッ黑な雲が、空に向つて開いた朝顏の花のやうな形で舞ひ下りて來る

〝あそこには今雨が降つてゐますから避けて行きませう〟ロシア人の運轉手はさういつてハンドルを廻す——蒙古人には喜ばしい雨も我々旅行者には苦手だ、何故なれば雨のあとには必ず恐ろしい沼——底無し沼が出來るからである。

（寫眞は羊の放牧）

文 島田一男
寫眞 山口晴康

內審委員會

【東京二十日發國通】內閣審議會議事進行の特別委員會は二十日午後一時半より首相官邸で開催、水野錬太郎氏を委員長に推し協議に入り

一、諮問案第一號中より先議すべき具體的項目選定

一、具體的項目審議に特別委員會設置の件

一、審議會總會と特別委員會併行關係

等につき協議を進める所あつた

民政懇談會

【東京二十日發國通】民政黨定例黨員懇談會は午前十一時丸ノ內會館で開催、松田、町田兩相、賴母木總務以下黨員二百名出席、午餐を共にし談懇を交へ午後二時散會した

吉田長官藏相訪問

【東京二十日發國通】吉田調査局長官は二十日午前十時半官邸に高橋藏相を訪問、調査官全體會議に決定せる各部門の調査項目と調査官の割當並に今後の方針に關し詳細報告を行つた

貿易顧問決定

【東京二十日發國通】商工省では最近の國際情勢に鑑み外務省と步調を合せ、我對外貿易の調整刷新に努めるため、既に商工省貿易局內に貿易顧問會議を設けることゝなり、之が人選中のところ左の如く決定を見たので、二十一日の閣議承認を得て正式發令する事となつた

南條金雄、三宅川百太郎、兒玉謙次、大谷登、藤村豐太郎、津田信吾、岩井勝次郎

貿易顧問被仰付

北海三區補選

【函館二十日發國通】北海道第三區衆議院議員補缺選擧開票は二十日正午終了結果左の如し

當選 一六二一四 恩和德之助（民）

一三〇五五 上阪亮作

東京灣要塞司令官

【東京二十日發國通】谷東京灣要塞司令官の〇〇司令官轉補に伴ふ異動は廿日左の如く發令された

東京灣要塞司令官 中將 谷壽夫

免本職

技術本部總務部長 少將 弘岡好忠

補東京灣要塞司令官

往來（二十日）

汽車【到着】▲（午後六時半）肥田一穗氏（神戶稅關員）【出發】▲（午後四時五十分）荒木警氏（奉天公學校長）歸任▲里見甫氏（國通主幹）北行

船【入港しやとる丸】田中賞一氏（畫家）

社説

軍部の意向と現在の政局

明年度豫算の編成を前にして林陸相が渡滿し、對滿國策に關して實地視察を遂げたことは、增額を豫想さるゝ軍事費、減額の可能性なしとする滿洲事件費に對する認識を新しくする上に於て、時節柄最も必要であつたと目されてゐる。抑も對滿國策に關しては、昨年岡田內閣成立に當り陸相の留任條件として、その確立が完全に留保されてゐる。その後在滿機構改革問題が起り、拓務省案が排擊されて所謂二位一體の機構が出來た。而して新任の南全權大使が、日滿不可分を高調して、諸般の政策實現に努力し、對滿國策は着々敢行されつゝある。

◇

然るに中央政局の近狀は甚だ煮え切らぬ。所謂國策の樹立に寧ろ不熱心なるが如くに見ゆる。軍部方面では此點に不滿を感ずるが如く、元老重臣方面が、日和見的態度で、無責任な政治……

……も又國策確立にも、軍部は一致してその方針の堅持を主張してゐる。

◇

次に一昨年來高調された一九三五・六年を契機とする海軍問題は、陸軍の滿洲問題と併行する重大案件であるが、海軍は飽迄既定方針を堅持してゐる。謂へらく、海軍問題は滿洲問題とは事態を異にし、軍事的にも亦政治的にも最大重要性を有する國際問題である。根本方針は定つてゐるとはいふものゝ、其具體的方策は軍縮會議以前に調整されねばならぬと爲す。上述の如き、陸海軍に關する重大なる國策問題を眼前にして、現在の政局が甚だ朦朧として潑剌たる彈力を缺く有樣なるは、甚だ心細き次第であると云はねばならぬ。しかも重要國策を審議すべき內閣審議會が、財政上の聯關を以て自然軍備問題に携はり、國防と產業、軍事と經濟等々の理論的主張によりて或は軍部と對立せんとする。是を以て軍部は內閣審議會に對し、決して大なる信任を拂はざるのみならず寧ろ監視的態度を持し、一種の……

防壁を以て軍備費の削減を謀らるゝことに對して大に警戒してゐる。

◇

要するに、政府乃至審議會の一部における政治的意圖と軍部の觀點とには可なりの喰ひ違ひがある事は爭ひ得ない。畢竟政局の安固ならざることが、滿洲問題の國策確立にも、海軍問題の基調を確ならしむるためにも、甚だ不安心な狀態にあると見るのが陸海軍一般の意向であると見られる。若し政治的中心勢力の不安定な內閣が倒れるとするならば、政黨排擊を指標とする建前から、それに代るものが官僚勢力であることは免かれないではあらうが、軍部は兎も角も強力內閣を要望してゐることが看取される。恰も大西鄕がいつた「國の凌辱せらるゝに當りては、縱令國を以て斃るるとも正道を踐み義を盡すは政府の本務なり」を希つてゐるものはない。「然るに平日金穀理財の事を議するを聞けば、如何なる英雄豪傑かと見ゆれど、血の出る時に臨めば、頭を一所に集め、唯目前の苟安を謀るのみにして、戰の一字を恐れ、政府の本務を墜さば、商法支配所と言ふ可きのみ、更に政府に非ざるなり」との大西鄕の遺訓を想ひ浮べてゐるとも聯想される。

大連の公會堂

總經費百五十萬圓
三千人收容
獨特な冷房裝置可能

【大阪特電二十日發】大連公會堂建設に關し日本內地の粹を蒐めるべく各地を行脚中であつた大連市技師佐藤岩人氏は廿日神戶に向ひ同市で計畫中の公會堂內容を詳さに調査の上……

東京、橫濱、名古屋と嶄新な公衆建築のみを視てきた、就中東京の有樂座、歌舞伎座、大阪のガスビル、新大阪ホテルなど至れり盡せりの施設は感歎に値するものがある、現に公會堂としては東京市政會館、名古屋のそれぐ二千七百人、大阪の**二千五百**人收容などが一番大きなもので、今度出來る大連の公會堂は尠くとも同等或は三千人見當の豫定でゐる、現今內地ではどこも彼處も冷房裝置大流行であるが、これには收容人員一人當り五十圓近い莫大な設置費を必要とするし、大連自體の獨特な乾燥的氣溫からみて通風と換氣に充分の力を注げば事足りるとの確信を得た、兎に角百五十萬圓といふ滿洲最初の大規模なものであるから、後世……

ソ聯大使高橋藏相訪問 駐日ソ聯大使ユレニエフ氏は十九日午後一時半麴町區永田町藏相官邸に高橋藏相を訪問重要會談を遂げた（寫眞は會見中のソ國大使と藏相）

滿鐵定時總會
議案原案通り全部可決
總會所要時間僅に廿三分

【東京特電二十日發】第三十四回滿鐵定時株主總會は二十日午後二時より丸之內鐵道協會にて開催された

滿鐵側より林、八田正副總裁、竹中、山西、河本、大淵各理事、市川經理部長、平山支社次長、片山法律顧問等、監事大橋、原、小倉、森四氏、對滿事務局より武內滿鐵監理官、大藏省より深田國有財產課長出席

定款先づ總裁より總會の出席株數は委任狀を合せ一千五十萬五千六百五十七株にて總會の成立を宣し、總會に移り既報の如き總裁演說、副總裁の營業報告あり、議事に入る

第一議案　昭和九年度事業報告書貸借對照表、財產目錄及び損益計算承認の件

第二議案　昭和九年度利益金處分の件

兩議案を一括議題となし、大橋監事、監事を代表して第一、第二兩議案とも妥當と認め承認を與へた旨を述べ直に可決

第三議案　社債募集の件（一億五千萬圓發行の件、その發行時期並に方法）は從來の例に倣ひ總裁一任で可決

第四議案　退職役員に對し慰勞金贈呈の件（村上、伍堂、十河前理事）

も總裁一任にて異議なく可決、二時二十六分總會を終つた

【東京特電二十日發】晩紺問題、資金問題、配當問題等幾多の質問を豫想された滿鐵株主總會は別項……

特產の暴落に
義合銀行破產す
新京財界は無影響

【新京電話】本月中旬初めの特產の大暴落に特產商のまばら筋は相當甚大な影響を蒙つた模樣で、新京市場における義合銀行（資本金六萬三千圓）は高値時代の買物が逆鞘となり正隆、正金銀行に二十萬圓の負債を生じ遂に營業不可能となり十九日破產するに至つたので、財政部としては銀行法の發動に依り直に營業停止……

……行の整理狀態如何に依つては營業許可の取消をなす事となつた、若し同銀行が營業權の取消を斷行される場合は滿洲國新銀行法施行後の最初の營業取消となる譯である右に關し財政部當局並に新京日本側銀行當局者の意見を綜合すれば左の如くである

同銀行は新銀行法に依り許可さ……

……たもので、營業狀態も小規模ながら比較的順調であつたゞ、出資者である公主嶺糧棧の依頼を受けて大口の買物をしたため過般の特產大暴落の結果前記の如く內容が個人出資であつたため遂に痛手を蒙つた譯である、その債務は二十萬圓內外であるから新京の經濟界に及ぼす影響は皆無と見て差閊へない

支那政府拒否
マニラ廣東間航空路

【ワシントン十九日發國通】太平洋橫斷米國及比島聯絡航空路設定の第二段工作として汎米航空會社ではマニラ、廣東間の航空路開設により米國、アジア兩大陸の聯絡につき着々工作を進めつゝあつたが、十九日に至り政府當局はマニラ、廣東間航空路開設は或は不可能に終るだらうと洩らすに至つた即ち政府當局の見解左の通り

支那政府は太平洋橫斷航空路を延長しマニラ、廣東間に航空路を開設せんとする汎米航空會社の要請に對し或は許可を拒否することになるかも知れない、支那政府は目下各國からの航空路開設要求に頗る惱まされてゐる模樣で、今回の比島、支那聯絡航空路開設拒否も國際問題化回避の動機に出たものと觀られる

汎米航空會社では英國政府に對しマニラ、香港間の航空路開設許可運動を開始し、ポルトガル政府に對してもマカオへの航空路延長許可工作に着手した

川越次長事務報告

【東京二十日發國通】川越對滿事務局次長は二十日午前十時三十分官邸に陸相を訪問、陸相不在中の事務經過につき報告を行つた

民政部土木司の
救濟事業
來年度は三十五萬圓で

【新京電話】民政部土木司では土木救濟事業として康德元年度に百六十萬七千二百五十圓を計上、地方土木事業堤防復舊、橋梁架設等を行ひ延人員三百二十萬人を使用し農村救濟の一助をしたが更に康德二年度豫算においても東邊道道路改修費三十五萬圓を新規要求し窮民救濟に資する外

一、本溪湖太子河橋々梁費
一、安東洮安橋々梁費
一、延吉延平橋々梁費
一、德惠縣驛馬橋々梁費

約五十萬圓を新規要求し產業開發の外間接的に窮民救濟をなす害で成るべく地元民を使用する方針である

野球を慨く
寸想

……

重臣ブロックと
次の政治的動向
…聯合軍と政友會の爭覇戰…
在東京　ＹＨ生

◇…責任政治の有無さへ疑はれるやうな政治的狀態に對して、議會が開かれてゐた間は相當問題になり、初夏の候に政變必至といはれたものだ。ところが、その政變説が何なく解消されたので、政治狀態の不徹底は一層高度化し、何事も澤城的に調べたる霧の中に濃山を望むやうな有樣で推移して行くのが、殆ど不思議がられぬ程の政界驚嘆時代である

◇…政黨を好まぬ事勿れ主義の元老重臣方面は、非常時長期性から脫却することが出來ず、內容の如何に關せず擧國一致內閣の看板を外さないやうに努めてゐるそのために重臣ブロックといふものが出來てゐるが、ブロックの輪郭は西園寺公を推する牧野伯を筆頭とした齋藤子、高橋老、山本男の三長老を中核とし、民政黨總裁を逃げ出した若槻男も片足踏み込んでゐるし、一木男と湯淺宮相とが連繫し又鈴木侍從長も輔佐役でその外廓は新官僚群が押すなくで堅めてゐるのだと

◇…ブロックを踏み外して埒外にゐるのが淸浦伯と平沼男だが、特に平沼男に至つてはこのブロックに睨まれたため一木男を上に持つて來て樞密院で押へつけられ、今度は又若槻男を一木男引退の場合の身代りに擬して二度の冷飯を食はされる計畫になつてゐる。今一人、宇垣朝鮮總督は任地に在つてかけ離れてはゐるが、齋藤子といふ執念深い敵役が頑張つて成るべく寄せつけまいとし、重臣ブロックの中堅となつてゐる薩派——高橋老は夫人の關係からも令妹が牧野伯の實弟大久保氏に嫁してゐる關係からも最初から薩派へ合流し……

……た人——の牙城を意……無論、齋藤子は海軍からの準薩派であ……九州出身——大分……所で合流し、山本……の主體を牧野伯に……老公の先きの先き……が構成されてゐる。……派に合流した一人……は山本伯あつての……いてからは薩張り……今日の不運に在り……九州でも薩摩とは……本だから除外……

◇…重臣ブロック……頭の重臣だから……オロギーとは相容……の點は軍部と相……頭の官僚的イデオ……と相通ずるから……に乘つて、有力な……實を容認するが如……排擊し又その轉向……そこで元來官僚……

關西皮革聯盟
限產決議か
滿洲の皮價にも影響せん

內地皮革界は昨年來、アメリカ原皮が騰勢を示しつゝあり、近年は甲皮一ボンド十九仙四分一、底皮十二仙一分二と、約五割以上の高値を唱へるに至つたため採算不能に喘いでゐるが、尙は原皮の先行は國際の情勢にあるため、關西皮革工聯盟ではさき頃全關西皮革業者の大會を開き、これが對策につき協議し、五割限產を決議したと傳へられ、これは斷然によ……

……げんとするもので、決議斷行まではに相當時日を要すると見られるが實行に移れば關東方面業者の追從も當然豫想されるため、成行きは各方面より注目されてゐる、また大連及び滿洲國で消費される製皮は殆ど內地品で占めてゐる關係上、五割限產の及ぼす影響は當市にも相當の影響を與へ皮革製品の全般的高騰を見るものと觀測さる

本日局報を添ふ

全滿車輛工作の統制計畫

滿鐵の機關車及び車輛その他附帶品製作及び修繕工場として鐵道部所管の沙河口工場、總局の皇姑屯、新京及び吸收した舊北鐵所管の哈爾濱總站チチハル工場を含めて五工場を有するが、これ等各工場の……

北陵賽馬

謝駐日大使の送別宴
各部大臣主催今夕中俱で

【新京電話】新任駐日大使謝介石氏一行は既報の如く二十四日あじあで新京發大連經由赴任することになつたが、滿洲國各部大臣主催の謝駐日大使の送別宴は二十一日午後六時から中銀俱樂部で開催されることになつた

歐洲各國に國際電話開通

【東京廿日發國通】七月一日から東京倫敦間及び東京ベルリン間の無電聯絡、直接無線を經由してイギリス及びドイツ以外の歐洲各國及びアフリカの一部二十七ケ國へ國際電話が開通する事になつた、時間は午後四時から同九時までで、ロンドン中繼の場合も同額であるが、歐洲の內で通話の出來ない國はロシア、トルコ、ギリシヤ、ブルガリア、アルバニアの五ケ國に過ぎない

政治教育見學

【新京二十日發國通】滿洲國政府では獨國以來特に政務のあつた縣長以上の滿人官吏を各部より二名宛選抜、日本に派遣すべく目下各部で人選中である、右派遣視察團は大阪、東京を中心に主として日本の政治教育施設を見學する害

大西橫濱市長辭任

【橫濱二十日發國通】大西橫濱市長は橫濱市疑獄事件の責を負ひ二十日市會終了後、辭表を提出したなほ村山第一助役も同樣辭表を提出した

米經濟視察團

【神戶二十日發國通】アメリカ經濟視察團一行はクーリッヂ號で上海より二十日午前八時入港、フォーブス團長外三氏は同九時東上した

米國稅制改正

【ワシントン十九日發國通】ルーズベルト大統領は稅制改正に關する教書を十九日議會へ送り、左の如き社會政策的新稅制計畫を勸告し、議會の同意を求めた

一、廣大なる所有地につき、特別の相續稅及び贈與稅を新設すること
二、累進制擴張に依る個人所得稅の增率
三、法人所得稅を一律の一三パーセント四分三を改め累進制とすること

森島一等書記官

【哈爾濱特電二十日發】滿洲事變直後の北滿における邦人勢力の北進を續る幾多の諸問題を解決し北滿政治交涉には側面より有力な働きをなした森島總領事は今回北平大使館一等書記官に榮轉し、後任の佐藤總領事との間に事務引繼を終り二十日午前九時二十五分多數官民の見送裡に離哈した

……滿鐵工作及び技術陣の統制が必要とされてゐたところ、……によつて統制する意見あり、これが所管となる……下滿鐵監理官……において研究中である

(第三種郵便物認可) 昭和十年六月二十一日 滿洲日報 (金曜日) 第一萬四百九十二號 (三)

庫倫から歸化城へ 鐵道建設を交渉
外蒙の實權掌握の餘力を 支那に伸ばすソ聯

【チチハル】蘇聯政府では屢報の通り北鐵讓渡による代償金を以て外蒙に新鐵道を敷設し、赤化工作に全力を傾注して外蒙の實權を完全に把握せんとしてゐるが、最近はそれに飽き足らず、餘力を驅つて支那に伸張すべく躍起となつてゐる、即ち確なる筋への情報によれば外交委員長リトヴイノフは外蒙庫倫より綏遠省歸化城への新線敷設に關し、目下支那當局に交渉中であるが、蘇聯の提案をみるに

一、庫倫、歸化城間鐵道建設工事に關し、蘇聯政府は中國政府と共同工事するものとす
一、工事費は四分の三を蘇聯、四分の一を中國にて負擔す
一、鐵道敷設に關する一切の指導監督は蘇聯政府之に當る
一、完成後は蘇聯、中國兩政府の共有とす
一、鐵道收入は工事費支出額に按分す

右の如き條件で果して支那が應諾するか否か疑問視されてゐる

〃躍進熱河〃の打診
交通・通信機關の業績

【錦州】熱河承德を中心とした交通および通信關係は最近著しく發達し治安の維持に產業文化の促進に重要役割を演じ更に拓け行く熱河――王道樂土の建設に拍車をかけつゝあるが、いま承德領事館の調査によるこれ等諸機關の五月中における業績は大體左の通りで事變後三年、今日の躍進振りが窺知されやう

交通状況

一、自動車運輸 鐵路總局奉山バス承德營業所の成績は

▲承平線(圓以下略、貨物單位瓩)

		運賃
乘客	五四七	二、〇九九
貨物	九、〇五六	三、六〇一
降客	六五三	—
計	—	五、六一〇

▲圍場線(同上)

		運賃
乘客	四五六	二、〇〇七
貨物	五、九〇四	三四四
降客	二七五	四〇〇
計	—	二、七五一

▲承德、豐寧線(同上)

		運賃
乘客	九六	四一二
貨物	三八五	一六
降客	四三	—
計	—	四二八

二、また國際運輸承德駐在所の成績(瓩および圓以下略)

		運賃
到着貨物	六七	四四二
發送貨物	二	二九
車馬運搬貨物	三	二四〇
計	六九	七一二

なほ熱河通運株式會社の成績は(同上)

	乘客	運賃
北平	二〇五	一、三二〇
密雲	二	八
高麗營	二	一一
石匣鎭	六	二二
古北口	八八	二六三
灤平	八	四
計	三一三	一、六三〇

三、飛行機 承德における乘客は七十名、降客は七十二名である

通信状況

一、有線電話の發信數および着信數は

種別	發信數	着信數
邦文有料	三、五二〇	三、四〇五
同 無料	九七五	四〇七
滿文有料	六一二	四三一
同 無料	六四	六七
邦文中繼	二、一六六	—
滿文中繼	五一〇	—

で無線なし

二、電話は市內現在數二百九十六個、交換臺四臺、長距離用一臺である

三、軍事郵便所(承德)成績は

受拂		
受付件數	爲替	一、七三七
	振替	一、三八一
	貯金	一、三五一
同 金額	爲替	[illegible]
	振替	[illegible]
	貯金	[illegible]
拂出件數	爲替	[illegible]
	振替	[illegible]
	貯金	[illegible]
同 金額	爲替	[illegible]
	振替	[illegible]
	貯金	[illegible]

四、滿洲國郵政局(承德)成績は

種別	受付	拂出
普通	六三、〇三四	九三、八三一
航空	二、五五四	三、二五四
書留	六、二三七	四、五九〇
爲替金票	二、九〇六圓	九八圓
爲替國幣	二〇、二四八圓	八、三二七圓

である

京吉國道 吉林の開通式

【吉林】吉林における晴れの京吉國道開通式は十八日正午より吉林大學講堂に於て日滿要人各關係者三百餘名列席のもとに盛大に擧行された定刻勇壯なる奏樂と共に一同入場を終るや山本省公署總務科長の開會の辭に式は開かれ玉木國道局長の挨拶に次いで原口建設處長の工程報告あり更に來賓代表の佐藤中將、森長總領事、宇佐美鐵路總局長、徐市長等祝辭をのべて祝電朗讀に式は型の如く進められ同一時より祝賀宴に移つた日滿鮮美妓の酒間斡旋に宴席は愈々酣となり京吉小唄を初め國道音頭は滿場をして國道開通一色に彩り和氣靄々裡に同三時半解散

國境ラヂオの夕
安東を內外に宣傳

【安東】滿洲國誕生後の新しい國境都市安東を內外に宣傳する意味から國境毎日新聞社では同紙刷新一周年記念事業として來る七月七日奉天放送局の出張を得「國境ラヂオの夕」を催す事となつた、ラヂオ實況放送は安東では最初の事であり晝の部では國境に到着した列車の旅愁や稅關檢査の實況或ひは鴨綠江橋畔に佇むで「ありなれ」の流れに酌む感傷などを、夜の部では小學生や女學生の可愛い唱歌の時間、安東今昔を語る座談會、盛り澤山の演藝放送等を大々的に行ふので多大の期待がかけられて居る

醫大巡回診療班 蒙古入り決行
藥草、風土病も調査

【奉天】毎年夏季炎熱と鬪ひ惡路を征服し危險地帶を突破して東邊道に三角地帶に熱河地方に巡回診療を重ねること十一度、奧地における多數患者の診療をなすと共に醫事衛生事情の實地調査をなし滿洲における保健衛生に多大の貢獻を爲してゐる滿洲醫大では今夏は最初の試みとして海拉爾西南方甘珠爾、ヘンダガヤ一帶に亘る施療並に同地特有の藥草、蒙古人間における花柳病、寄生蟲、結核、氣候、水質等調査のため班長久保田博士外本年は特に各專門醫師十一名とそれに助手、使丁七名で診療班を組織し來る二十九日午後七時出發することゝなつたが久保田博士は語る

呼倫貝爾地方は地理的に又交通上の支障で巡回の機を得なかつたが北鐵接收後かうした支障は除かれ加ふるに衛生上の見地から呼倫貝爾と滿洲との關係は益々緊密となりつゝあるので滿洲國蒙政部の依賴もあり本年始めて同地の施療と醫事衛生に關する諸事情の調査を行ふこととなつた、奉天出發後十八日間の豫定であるが、呼倫貝爾一帶には特有な藥草、奇病等あり醫學資料としての收穫を期待してゐる、なほ同地の氣溫は盛夏でも低い方であるから暑さに惱まされるやうな事はないと思つてゐる

北滿・夏の魅力
チチハルから大嫩江を下つて
富拉爾基探勝行

☆…遠くは横川、沖兩烈士の壯擧破行の目標として、近くは張殿九事件に於ける齋藤少佐の壯烈なる戰死によつて、滿洲線の要驛富拉爾基の名は人口に膾炙されてゐるとは云へ〃景勝富拉爾基〃としては一部蘇聯人を除いて埋れた存在であつた、ビユーローチチハル案內所では樂土北滿の建設された今日斯くの如き絶景を忘却するに忍びずとなし、廣く團員を募集して、十七日の日曜日に涼を趁うて探勝の壯擧を敢行した、會するもの老幼男女八十餘名、天氣は快晴、大嫩江の波浪は高くない絶好の漫遊日和

☆…嫩江の支流が波うつところチチハル西郊の胡盧頭河岸から四艘の發動機船に分乘して、一路下航しつゝ本流との合流點へ向ふ、凡そ時代離れのした發動機船ではあるが、紺碧なる茶褐の水と諧和して、北滿情緒を滿喫させ、遲い船足も納涼には百パーセントの效果を持つ、本流に入れば幅員約百米に達して、兩岸から綠風の一齊射擊だ、一昨年の盛夏、匪賊下宣撫工作の歸途、江上を鮮血に染めて壯烈な最期を遂げた故龍江縣參事官中川勝氏を偲ぶ、千古神秘の大嫩江は、流血の慘を忘れたかの如く滔々と流れゆく

☆…濤聲と水鳥の交響樂に陶醉すること二時間有半、發動機船は轟音を止めてミナト富拉爾基に靜かに投錨した、仰ぎみる岩壁上に立つロシア式の四阿、點在する貸別莊の棟、壯擧破行に長慨を青史へ留めた富拉爾基大鐵橋は、南方眞近に巨軀を横たへ、日本兵の嚴重なる守備警戒下に有爲轉變の時代相を物語つてゐる、上陸して岸壁を登攀すれば、綠林を縫うて小徑と木橋があり、天然の美に人工の巧は融和して、一幅の名畫となり一篇の詩歌を生んでゐる、何處かでみた樣な景勝だと、追想する記者の頭を掠めたのは〃北滿の平壤〃といふ形容詞であつた、然り大嫩江は大同江に比すべく、岸壁は宛然牡丹臺の風光に彷彿たるものがある

☆…舊北鐵蘇聯從業員が涼を趁ふた貸別莊は今や國鐵に接收され新らしき〃夏の主人〃の來る日を待つてゐる、今後宣傳が行屆いた曉にはチチハル、哈爾濱等の在留邦人から利用されるであらうが今は鼠の休息所と化してゐる、綠の絨氈の醍醐味を滿喫して、綠の絨氈下に心ゆくまで北滿の夏を謳歌する、それは富拉爾基のみが持つ誇りであり、男性的な魅力に違ひない

☆…近く沖、横川兩烈士の記念碑が建立され、滿洲線觀光のスケジユールに忘られぬ存在となるであらう、麗貌の處女に魅了された一行は廣軌線で戀々繼り、薄暮のチチハルへ辿りついたが、その旅費一人について金二圓也

【寫眞】富拉爾基河岸と遊園

チチハル支局 豐村記者

廣軌線 ロシア氣分喪失
舊從業員の引揚げで

【哈爾濱】北鐵接收以來ソ聯舊從業員の引揚げは一時支障はあつたがその後順調に行はれ十八日までの引揚げ數は三十二列車、約二千家族、人員約六千人で濱綏線は十五日までに全部終り京濱線も十九日を最後として引揚を終つた、今後は哈爾濱の殘り三分の二及び濱洲線のものが七月二十二日までに歸國することとなるが歸還輸送を終つた濱綏線を視察して歸つた哈鐵局員の談によれば

廣軌線沿線の獨特の情景は全く失はれ列車が入つても從來のやうにロシア人がずらりとプラツトフオームに並んでゐたのが見られない、引揚げないものでも匪賊の迫害を恐れて皆哈爾濱に轉居したので沿線を旅行してもロシア氣分がすつかり失はれて淋しい

サンマータイム
奉天鐵路學院が皮切り

【奉天】國線現業員を訓育してゐる奉天鐵路學院では今夏季休業を全廢し六、七、八の三ケ月他に率先してサンマータイムを實施することゝなつた、同學院は從來の例によると中斷によつて日語の習得減退の弊あり、これを一掃すると共に鐵道現場を基準としてゐる學院として之に堪へ得る人材を養成し又滿人として勤勞を厭ふ陋習を打破し健康を增進するため作業實習、各種健康法を實施せんとするもので殊に專門教育は兎角一方に偏する傾向あり鐵路總局の現狀では卒業後單に鐵道專門業務に通達せるのみでは足らず開拓鐵道たる實をあげ地方文化經濟の指導者たるの任務を完了する知見を博めるために撫順炭礦、鞍山製鐵所、公主嶺、熊岳城農業實習所、滿鐵現場等を見學せしめ總局スピリツトを涵養し學院の使命を達成せんとするものでその成果は期待されてゐる

滿洲國官吏 俄然・朗らか
心配されたボーナス支給 最高二十割程度

【奉天】サラリーマンには最も嬉しい六月はボーナス月、日本側各會社、銀行ではもう早いところは支給を開始し、大抵が二十日から二十二、三日頃といふところ、今のところ正にサラリーマン喜悦時代を現出して、ボーナス景氣の延長は勢ひ街の隅々、銀行、郵便局の窓口まで溢れ出てゐる、一方滿洲國側各官廳のボーナスは規定には年二回とあるが、草創期のことゝて確實に進まず、今年も或は支給されないのではないかとお役人樣方は至極朗かならざる顏をして他所のボーナス景氣に羨望の涎を垂らしてゐたところ此の程漸くボーナスを支給することに決定、突如省公署五廳の隅々から歡聲が揚つた、年度末のボーナスは今年は各級を通じて全收入の五割から最高二十割程度、まんざら惡い方ではない、二十四日頃から月末にかけて省公署總務、民政、實業、警務、敎育の五廳および市政公署附屬機關全般に亘つて支給される筈

各處對抗競技會

【奉天】體育の獎勵に力を注いでゐる鐵路總局では炎熱をついて各處對抗競技會を來る七月一日から三十日まで毎日午後三時から開催することゝなつた參加チームは總務、經理、運輸、機務、工務、經理の六處の總局を擧げての競技會でその種目は軟式野球、庭球、排球のリーグ戰となつてゐるが七月一日は午後三時半から昨年優勝した機務處の優勝旗返還式擧行後同四時から競技を開始する

瓜子兒

滿洲の中等程度の女學校には既婚の女生が相當居り、どうも風紀上面白からざる影響があるといふので何んとかしやうと吉林省敎育廳で頭をひねつてゐる。

◇

奉天省の民政廳では各縣村長の選擧に今後目に一丁字もない者を選擧することを嚴禁。

◇

此頃の雨で大豆を始め穀物の市價がガタ落ち、一時暴利をせしめた糧棧が吐き出しの苦況。

◇

營口の有名な楞嚴寺のお坊さんたちの袈裟が數日前全部すつかり盜まれた。

◇

廣東の黃埔で繪にあるやうな美しい人魚がつかまつた。

◇

支那の女流詩人で歐米で十餘年を暮した呂碧城さんは昨年萬國戒殺會に加入し佛敎の殺生説を英文で解説して褒賞を受けたが、今春支那に歸り今後戒殺運動に從事するといふ。

◇

結婚十一ケ月夫が未だに性的滿足を與へないといふ露骨な理由で離婚訴訟を起した妻がある、天津の事實。

◇

滿朝の大儒王船山先生十一代の孫王陽生さんが數のため田舍のはたご屋に賣られてその養子になつてゐることが偶然判明し先生の故郷湖南省衡陽縣の官民が[illegible]後胤救濟會を起して陽生さんを救ひ出した

滿洲市場會社水揚

【奉天電話】五月中における滿洲市場會社の水揚高は十一萬八千二百二十六圓と本年度最高記錄を示し前年同月より一割三分一萬四千五百二十七圓を增した類別すれば左の通り(單位圓△印減)

	五月	前年比較
鮮魚類	九五、[illegible]	一五、四〇七
鹽干魚類	四、六〇三	△[illegible]
蒲鉾類	一、三六九	四四三
菜果類	一七、二一〇	△[illegible]
合計	一一八、二二六	一四、五二七

滿洲徴税哲學
龍江省民政廳財務科長 北村三郎氏

談天説心

◆…何時ぞや或る日系官吏が滿系官吏に「徴税とは要するにタオルを絞るやうなものサ」と語つたところ、滿系官吏の云ひ草が面白い「仰せの通りだが舊軍閥時代はギツと苛酷だつた、右手で絞つた上に、も一度左手で絞つたのだからネ」と、自分はこの話を聞いて成る程と思つた、タオルの中心に比喩されてゐるのが農民であることは云ふ迄もない、これぢや下層民が助からないヨ

◆…ではどんな絞り方が理想的かといふと、タオルを熱湯につけず溫湯につけて全面的に絞ることだネ、今の制度はまるで下層民いぢめのやうなものだ、尤も舊軍閥時代に比較すれば著しく改良されてゐるが、まだ〳〵改良の餘地があると思ふ、上に薄く下に厚いといふのは、ボーナスなら理想的だが、稅金では有難迷惑だ、まあブルジョアから餘計に頂戴するやうにしたいものだネ

◆…考へてみたまへ、たとへば此處に鹽が一斤あるとする、農民が食用するのに十日かゝれば、省長だつて十日かゝる、省長だから一日で食へるかと云ふと、決してそんなものではない、結局生活費は大差がないわけだから、所謂得稅とか、奢侈稅とかを徴收する方法を講じ、下層民から搾取せぬやうにしたいものである、農民が鼓腹擊壤する時こそ、眞の王道樂土が建設されるのではなからうか (チチハル)

小說 儒林外史 (六)
原作 吳敬梓 翻譯 瀨沼三郎 挿畫 河野久

正月十二日婁家の兄弟は彼を新春の宴に招いた。彼が赴くと兄弟は彼を書齋に迎へ、嘉興の祖父の安否など訊ねてから、

「今日は外の客はありませんよ、佳節だからあなたをお招きして內輪の酒盛をやらうといふ譯です」

と話して腰を下したばかりの處へ、門番が入つて來て「墓守りの鄒吉甫が見えた」と告げた。

兄弟は昨年の暮は蘧女婿の婚姻の事で一月餘りも忙しく、それが濟むと新年の仕度や何やかやで、かの楊執中のことを忘却してゐたが、鄒吉甫の來訪と聞いてそれを想ひ出した。彼を客間に通すやう命じて兄弟は蘧女婿と共に迎へに出た。鄒吉甫の頭上には新しい羅紗の帽子が載つかり、厚い綿入の道士でも着るやうな袖廣の着物を着てゐた。その足には暖かさうな靴を穿いて……。彼は伜の小二を連れて來たが、小二の手には燒米と乾豆腐をぎつしり詰め込んだ袋が提げられてゐた。客間に入るとそれを片隅に下さした。皆の間には新年の挨拶が交された。

「吉甫、お前自ら身で來ればいゝのに。なんで贈物など仰々しさうに持つて來るのだね、私達がお前のものを受取らんのも惡いし」

「若旦那樣方にさう冷かされちや羞死してしまひますよ。ほんの手造りの田舍の食ひ物で、旦那樣方が召使達に施されるやうにと思つて持つて來たのですよ」

兄弟は禮を述べてそれを受取つた。間もなく伜の小二は外に待たされ鄒吉甫は書齋に通された。吉甫は蘧女婿に父の安否を訊ねた。

「さう、さう、此處の大旦那樣の御埋葬のときにお目にかゝつたまゝだが、もうまる二十七年。俺達はどうしてからも老い込んだのだらう。お祖父樣の鬚も眞白になられましたでせう」

「眞白になつたとも。もう三四年も前から……」

鄒吉甫は蘧女婿の上座に坐る譯にはゆかぬと固辭したが「これは私達の塒だよ。爺やのやうなお年寄りは遠慮などせずに坐るものだよ」と兄弟から言はれて吉甫は上座に坐つた。

新しい菜が運び直されて酒が酌み交された。

兄弟は吉甫に楊執中を二度も訪ねて會へなかつた次第を話して聽かせた。彼はその話を聽いてからかう言つた。

「彼はきつと氣付かなかつたでせう。丁度私がこの二三月の間、東村の方に往つて新市鎭を留守にしてゐましたから。で、あの話を楊先生にした者は誰もありますまい。楊先生はほんとうに實直者ですから、高慢ぶつたり故意に逃げ隱れたりする樣なことは金輪際ありませんよ。そればかりか、彼は人との交はりを懇望してゐます。若旦那樣方が彼を訪ねられたと聽いたら、あれは夜道を遡つてでもお目にかゝりに參りますよ。明日私が町に歸つたら彼にさう告げて一緒にお目にかゝりに參りませう」

「爺、お前燈籠節まで此處に泊つてゆきな、十五日にはこの塒と一緒に皆で市內の燈籠を見て歩き、十七八日ごろ私達は舟を雇つて爺と一緒に楊先生を訪ねやう。矢張り此方から先きに訪問する方がよからうから……」

「それでしたら私はまことに好都合ですが」と吉甫は應へた。

その夜大分飮み更かしてから蘧女婿は送り出されて魯家に歸り、鄒吉甫は書齋に泊つた。

翌十三日は燈籠祭の第一夜であつた。婁家の大廣間には一對の大燈籠が吊された、それは武英殿の品で憲宗皇帝から御下賜になつたものであつた。その燈籠は內府で造つたものだけに精巧を極めてゐた。

鄒吉甫は伜の小二を連れて來てそれを見せると伜はこんな大燈籠は生れてから見たことがないと目を圓ろくして眺めてゐた。

翌日吉甫は伜に「俺は燈籠祭後に此方の旦那樣方と新市鎭の方に行き二十日過ぎに東村の方に歸るからお前は先きに歸れ」と伜を東村に歸した。

滿洲日報　關東州版

明治から昭和へ
獸畜から觀た伸び行く滿洲
事變後軍用犬が著しく殖ゐる
大連港の檢疫統計

世界の注視の的となり年一年と全部門に亘つて發展し伸長し行く大滿洲はこれをその玄關口である

大連港 の貨客數の激増から觀ても實證されるが、とりわけ最近の獸畜檢疫統計より觀る時判然たるものがある——明治四十一年から昭和九年までに六萬七千六百四十八頭と云ふ一寸馬鹿にならない頭數だ、獸畜の種類は主として馬、牛だがその他に豚、羊、犬、鷄、鶩等も人間同樣にいや人間なら傳染病の發生しない限り受疫しないが獸畜類は必ず受疫するから立派な渡滿者?だ、次に主な年度の檢疫數を見ると

◇明治四十年—▲馬（一二三五）▲牛（一一三〇）▲其他（豚、羊犬、鷄、鶩等—一〇一）合計一四六六

◇大正元年—▲馬（一九一）▲牛（九二九）▲其他（六六）合計一一八六

◇昭和元年—▲馬（一一六）▲牛（三一五）▲其他（一三八三）合計一八一四

◇昭和六年—▲馬（九八〇）▲牛（一二二）▲其他（三六〇）合計一三六二

◇昭和九年—▲馬（九七八）▲牛（一三五九）▲其他（一五〇〇）合計四八三七

事變突發の年は例年より減少したが、事變後急激に增加してゐるのが特に著しい現象だ、輸入される地は日本内地や支那、ドイツ等であるが牛は主として支那方面から來る事變の年牛が二十二頭に激減したのは事變のため支那方面で出滋つた爲めである、面白いのは犬である、この犬は野良犬ではなく陸揚げされる九割までは軍用犬で日本、青島、天津、ドイツ等から輸入され年々增加する一方で昭和二年は三〇五頭、三年（二七五）四年（二五〇）五年（三八六）六年（二〇七）七年（三八一）八年（五四〇）九年（五六〇）この合計二九〇四頭殆ど全部が軍用犬と云つていゝ、而も事變後急激に增加し全部がセパード種である、本年も毎月約六十頭位づつ陸揚げされてゐるから本年中には

優に 六百頭を突破するものと豫想されて居り特に毎年青島の軍用犬協會から關東軍へ寄贈されてゐる狀態でここの所軍用犬の天下である

一方港旅順の檢疫獸畜數は明治四十一年は一七二頭、大正元年は二八六頭、昭和元年は八九頭同六年は零、同九年は三八頭と年々激減して行く傾向にある、全部を合計しても四千九百七十九頭で大連港と比較しては格段の相違だ

これは港旅順としての繁榮を大連に奪はれつゝある事を物語つて居り旅順港としての將來に重大な暗示を與へるものである、尚獸畜輸入激増の傾向は背後に

新興 滿洲國の廣漠たる大平原を控へてゐる所から年毎に強められて行くものと關係者は觀察してゐる

滿人の就職詐欺
六名から八十餘圓騙る

滿人社會も世智辛く就職を世話すると甘言をもつて持掛け身許保證金を詐取する怪漢があるとの訴へにより、小崗子署齋藤刑事が二十日午後五時過ぎ市内王陽街停留場附近を巡行中不審の

滿人 を發見、誰何すると矢庭に逃げ出さんとするので追跡逮捕し本署に連行取調べを開始したところ右犯人と判明

被害者市内平和街三八番地理髪業永實軒事戰永明方職人關文珠（二四）の語るところによれば十二日午前八時頃金州生れ張振義なる店の常連客が來店して世間話の末、自分は滿電車掌であるが、自分の上司には重役と懇意にしてゐる日本人があつてその人に頼めば就職などは易々たるものだ、幸ひ今滿電では雜役夫を

募集 してゐるから世話してやらう、月給は三十圓だと言葉巧みに見習職人吳增魁（一九）に勸めるのを聞いて關は吳が未だ見習義務年限中なので自由に退店出來ない狀態にあるのでその話を自分に讓つてくれと乘氣になつた

張は更に關に履歷書が入用であると誠しやかに語り更に十五日午後六時頃身許保證金十一圓五十錢也を要求して之れを受領した後、市内橋立町八番地橋立ビル内北川某を通して會社側に申込めば直に就職出來ると云つて關を安心させた

その後關は張の言動に

不審 を懷き店の職人數名も同樣に張に身許保證金と稱して金員を手交してゐる事實が判明したので、張は橋立ビルに北川を訪れ眞僞を訊した所

〃履歷書は預つてゐるが保證金などは知らぬ、就職も何時出來るかそれは分らぬ〃と聞かされ腰耳に水とばかりに仰天し始めて詐欺にかゝつたことを知り小崗子署に屆出でた、尚張は永實軒の職人關文珠外五名の者から合計七十八圓を身許保證金と稱して詐取してゐたもので他にも

同樣 手段による被害者は相當多數ある見込みで目下嚴重取調中である

旅順防空演習
第一回打合會

旅順防空演習に於ける第一回關係者打合會は二十日午前九時から水交社にて開催され久保田參謀長より防空觀念の強調並に市民の注意に關し適切なる事實を織込んだ演說があつて次の如き指導要項が述べられ防毒に關する實物を展覽せしめ正午散會したが當日は各方面の代表、關係者並に國防婦人會員多數の列席者があつた

演習の構成、防空の本義（大西首席參謀）防護團の任務、國防婦人會員活動の趣旨、警報並に通信實施の方法、其他防空に關する諸注意（田村參謀）燈火管制實施要領並に諸注意（井上機關少佐）防災法（松田少佐）防毒法（内野軍醫少佐）

税關監視犬育成所移轉

【遼陽】遼陽に本部を置いてゐた滿洲國稅關監視犬育成所は業務の擴張上豫て奉天移轉を計畫されて居たが愈々本月末頃奉天北陵附近に移轉することに決定したと

持ち物を入質して神社の造營に寄附
新京に感激美談二つ

【新京】新京神社の寄附金に關して生れた美談二つ——大柱分は一本三十圓、小柱分一本十七圓であるが人情の常として僅少な寄附金を納めて事足れりとする中に入船區の北澤軍次郎氏は赤貧洗ふが如き生活をしてゐるに拘らず率先して寄附を申出で「十餘年の長い間精神的に安泰な生活出來たのも氏神樣の御蔭です」と持物を質に入れて得た尊い金錢を奉納小澤區長を感激せしめた

×　×

新京神社の雜役夫松森園吉氏も家貧で薄給の身であるが正直一途精勵な働き振りで評判者だが「自分の奉仕してゐる神社に寄附するのは當然だ」とあつて區長が「小柱分十七圓で結構だ」といふのを押し切つて三十圓寄附した

×　×

武田地方事務所長は右に關し語る實に奇特な行爲だ、玉垣造營は一個人のためでなく萬人のための行事だから一般人も心して寄附ありたいものだ、締切は今月末までだから出來るだけ多くの人々が寄附することを望んで止まない

安取の總會

【安東】安東取引所では來る二十六日總會を開催するが過去四年に亘つて無配を續け今期も無配の止むなき狀態にあるので株主中には一大改革を主張するものあり相當の波瀾が豫想されて居る

看守の實務講習

滿洲國政府では今回善良優秀なる看守の養成目的を以て目下新京法政學校在學中の看守五十名を旅順刑務所に派遣し二十一日から向ふ一週間同所内に起臥せしめ實務講習を受けしめる事となつた

昭和製鋼が本格的生產期へ
從業員大募集開始

【鞍山】一貫作業を開始して本格的生產期に達した昭和製鋼所では今回製鋼工場及運輸事務所方面に人員不足を感じたため至急約五十名の現場從事員を募集採用する由であるが、資格者は高卒或は同程度の學識を有する者、在鞍山在鄕軍人（但し上等兵以上を希望）で二十七歲迄とあるが希望者は直に總務部勞務課宛照會されたしと、なほ同所ではこれに引續き現場に從事する約二百名の邦人社員を募集採用の豫定であると

漫然渡滿者

二十日入港しあとる丸で來連、大連水上署に保護された漫然渡滿と拐帶逃走二件——鹿兒島縣囎唹郡志布志町生れ迫田秀男（一七）は滿洲で一旗揚げるべく懷中僅かに二圓餘を所持するのみで漫然渡滿して來たところを水上署員に發見されたが、チチハルに義兄がをるのでそこに照會し目下保護を加へてゐる

また福岡縣生れ荒木正信（二〇）は昨年四月より八幡市德廣町三丁目有滿商店に勤めてゐたが、滿洲に燃ゆる希望を抱いて洋服を新調し來連したところを水上署員に發見され、金を二百圓所持してゐるので出所につき嚴重追及の結果、渡滿の資金として主家の集金を橫領して來連したことを自供した、これは少し怪しからんと直ちに留置場へ

六月のエスプリ花菖蒲

紺のドレス、尖鋭な近代の感覺に潑剌と六月のエスプリは發生する——匂ふ純粹！謙讓の美德を誇る、端麗な貴婦人の輕裝……白い手袋、紫

映画と演藝

『左膳』と併映の大作『巖窟王』
痛快極る復讐奇譚
本社後援の日活館

待望の黃金篇「丹下左膳」はいよいよ明日より日活館に上映されるが、これと併映、絕對的大衆強力プロの一要素となるユナイテッドアーチスト映畫「巖窟王」につき解說並びに知りつくされてはゐるがその變轉極まりなき物語りにつき述べて見よう

——解說——

アレキサンドル・デューマ作の傳奇小說を映畫化したもので「生ける人形」「ブダペストの動物園」のローランド・V・リーが監督に當り、脚色にもリーがフイリップ・ダン及びダン・トザローと共同して任じた、俳優は主役英國劇壇の若手俳優ロバート・ドーナットとエリサ・ランデーこれにO・P・ヘギー、ジョージア・ケイン、アイリーン・ハーヴェイの助演

——梗概——

フランス貨物船の一等運轉士エドモン・ダンテスはマルセイユに向ふ一夜暴風雨に遭ひ、瀕死の床にある船長から一通の手紙を托された、彼はマルセイユで戀人のメルセデスに會へる喜びに夢中になつて頼まれた手紙が、ナポレオンの再起を計る密書であつた事など少しも氣付かなかつたのである、が偶然船に乘込んでゐたスパイの密告に依つて捕へられ、直にシャトー・ディフへ投獄される身となつた、この時ダンテスの無實を知り乍ら故意に彼を罪に陷れた男が三人あつた、ヴィルフォールはナポレオン擁護黨の父をこの事件に連坐させない爲に、ダングラールはダンテスに代つて貨物船の船長になる爲に、モンデーゴはメルセデスに横戀慕してゐた爲に……暗い獄窓にダンテスは世の人に忘れられた儘數年の歲月を送つた、その或日彼はフト隣りの獄舍のファリア法師にめぐり會ふ、法師はダンテスを見て夢かとばかり喜び、モンテクリスト島に隱してある莫大な金や寶石の在處を教へて共に脫獄を謀るが、その途中で死んで了つた、ダンテスは法師の死骸の身代りになつて水葬され、巧に脫れる事が出來た、數ヶ月後パリにモンテ・クリスト伯と稱する富豪が現れた、これは昔の仇敵三人に復讐しやうとするエドモン・ダンテスの假の名で、こゝにダンテスの痛快な復讐が開始される

丹下左膳 明日から本社後援讀者優待で日活館に上映される「丹下左膳」の一場面、左は大河内傳次郎の劍魔左膳、右はポリドールの人氣歌手で特別出演の喜代三の櫛巻お藤、この二人の風變りな取組が新らしき左膳物語りを描き出してゐる

觀世流玉聲會追善謠曲會
二十三日學台俱樂部にて

旅順觀世流玉聲會では過般物故した外山宗一氏の爲め二十三日午前十時から學台俱樂部に於て追善謠曲會を開催する事となつた

▲素謠　通盛、清經、法口、百萬、隅田川、鵜飼

文教部主催の映畫講演會延期
市川氏は來滿中止

國際映畫通信社主幹市川彩氏は滿洲國文教部、民政部に映畫文化普及講演會開催を進言、六月末には來滿講演會開催に盡力する筈であつたが滿洲國の都合により講演會は本秋に延期されたので市川氏の來滿も從つて中止された

大連觀世會春季大會
二十三日開催

大連觀世會の春季大會は種々の事情で延期中のところいよ〳〵二十三日（日曜日）午前九時より春日町みどり溫泉別館にて開催されるが、當日の番組は左の如し

（素謠）嵐山、田村、杜若、雲雀山、鞍馬天狗、賴政、櫻川、敎盛、隅田川、葵上、碪、玉葛、遊行柳、芦刈、藤戸（獨吟）班女、楊貴妃、天鼓、蟻通、花筐

▲獨吟　齋藤小久造、篠崎恒盛、岩田金彌、堤喜代子、熊田ちか子、別府郁代、村瀨繁雄、川原常之助、木下鈴雄、野村廉次郎

▲囃子　山姥、黑川嚴夫、山尻辰市、淸水長貫

三井寺（仕舞）籠、忠度、女郎花、花月（囃子）八島、草子洗小町、小袖曾我

尚當日は多數の參拜來聽を待望する由

ダグラス來朝
大物撮影打合せ

【東京十九日發國通】十八日神戶入港のエンプレス・オブ・カナダ號で神戶に到着した米國映畫界の人氣男ダグラス・フエアバンクス氏は十九日朝東京驛着列車で入京帝國ホテルにはいつたが、今度の來朝はかねてJ・Oトーキーとの間に話のあつた來る九月日本を背景とする大映畫撮影の打合せを行ふためであると

◇旅順映畫◇

▲新興館二十一日から三日間の上映畫は新興入江たか子、淡路千夜子、菅井一郞、由利健二主演「白蓮」同オールサウンド版、鈴木澄子、尾上榮五郞主演「お傳地獄」にて二十三日は晝夜上映▲昭和館—二十日、二十一日兩日太秦發聲山田耕筰作曲、横須賀海軍々樂隊伴奏柳家金語樓主演「俺は水兵」大日活東京特作「戀愛人名簿」時代劇「お七狂亂」の三本立である

送別會

轉任となつた米内山大連民政署長、本田福岡縣學務部長に對する關東州廳高等官食堂並部外者主なる者の合同送別會は十九日午後六時から靑葉において開催田中殖產課長一同を代表し挨拶を述べ米内山、本田兩氏の謝辭あり盛宴裡に九時閉宴した

スポーツ

建國體操（第二操）紙上コーチ　四

九、臂斜上下伸、體前倒、屈膝足斜前出（兩臂斜上下伸體前傾屈膝足前出）

第一動―臂を屈げる（兩臂側屈）第二動―右の姿勢（右方姿勢）第三動―左膝を屈げつゝ左足を左斜前方に出し、體を左斜に前倒し同時に左臂を斜上前方に右臂を斜下後方に伸す、眼は左手先を見る、掌は左右共下に向ける（左足屈膝左斜前出體左斜前傾同時左臂斜上前伸右斜膝下後伸、看左手指兩掌向下）第四動―右の姿勢（右方姿勢）第五動―左脚を元に返す（左脚還元）第六動―右の姿勢（右方姿勢）第七動―臂を下に伸す（兩臂下垂）第八動―直立姿勢（立正姿勢）右方に同様の動作を行ふ（右方動作與前同）

一〇、臂側振り、頭上拍手、開閉脚跳（兩臂側振擧頭上拍手開閉脚跳）

第一動　臂を側に振り擧げ、跳んで開脚す（兩臂側振擧開跳開）第二動　臂を側に振り下し、跳んで閉脚す（兩臂側下振跳閉）第三動　臂を側上に振り擧げ頭上で拍手し跳んで開脚す（兩臂側上振擧頭上拍手跳開）第四動　臂を側下に振り下し跳んで閉脚す（兩臂側下振跳閉）

夏季の體育と健康檢査の必要

關東體育相談所醫學博士　二木保男

夏季になりますと身體の各機關はその機能を低下致すのが普通でありますが、吾々はこのシーズンを有効に使ふことによつて普通の健康者は益々その健康乃至體力を増進させ、身體の虚弱者は健康の恢復を圖らなければならないと考へます。

◇

健康者の體力增進の方法はいくらもありませうが、最も自然で滿洲國在住者にとつて必要なのは水泳による方法が一番良いと思ひます。水泳は海でもプールでも結構だと思ひますが、休暇を利用しての登山もまた大いによいと思ひます。

◇

虚弱者の人には夏季の聚落が健康に對する習性を養ひ、虚弱者に共通な偏食の傾向を矯す事が出來、延いて身體の健康を取り戻すのに役立ちますので、その人々の體質によつて或は海濱に或は山間に出掛けることも結構な事と考へます。

プールが續々と增え水泳者の數も增しつゝあるやうですが、茲に最も注意すべき事は誰でもが水泳し誰でもが聚落に行つて良いかと申すとさうは參りません。私は本年から體育相談所に關係して居りますので、相談所側としてこれ等の點についての感想を申し述べて見たいと思ひます。

◇

現在まで來所した小學兒童九百四十二名及び中學校生徒四百十名に就いて檢査した結果は　普通の健康者として毎日通學して居る學生の中にも驚くべき多數の患者が存在して居りますことを述べて一般の注意を喚起したいと思ふのであります。卽ち運動の制限を加ふべき注意を與へた者は小學兒童には一五・七％、中學生徒には一五・三％でありまして、又更に嚴しく運動に關り運動の中止を注意致しました者は小學兒童三％、中學生徒二％存在して居りました。

◇

これ等の運動の制限又は中止すべき人々の主なる原因は肺の疾病であります。肺門淋巴腺炎肺に病魔の存する者及び肋膜炎で、これ等を合すれば小學兒童に付きましては一二・五％、中學生徒につきましては一三・九％であります。その他心臟病、カリエス、關節炎神經痛、脚氣、體質虚弱等で毎日通學してゐる兒童生徒間に、斯の如き多數の患者の存在することは誠に寒心に堪へない次第であります。然もこれ等の運動の制限、又は中止を注意致しました人々の大部分は自覺的に殆ど自己の疾病と感知せずして健康者と同様の運動をなし、或は單に虚弱兒童として多少注意されてゐるのみであります。從つて我々は戸外運動の最も盛んに實行出來る夏期において、健康者と雖も特殊な運動、例へば水泳、キャンプ、登山等の實施前には必ず醫師につき十分なる檢査を受けた後に實施する様にし、又身體に異常ある人々は中止、或は制限を加へ、運動後における疾病の急激なる增惡を豫防せられん事を希望する次第であります。

ラヂオ　廿一日

新京百キロ

（MTCY五六〇KC）（午後六時―同十時迄）

六・〇〇（東京）ニュース
六・二〇　政府公報（滿語）
六・三〇（哈爾濱）國民の時間「稅務監督署成立的經過」稅務監督署長　袁慶濂
七・〇〇　ピアノ獨奏「春の訪れ」外三曲＝勝津直子（十歳）
七・二〇　熱田街武藏川まつり實況＝熱田神戸橋及び各乘船中より中繼＝雨天の場合は熱田まつり神樂ばやし
七・五〇（東京）ラヂオドラマ「母の席」創作座＝配役＝（春緒）月輪公司（東奈津江）北村

大連（JQAK）

午前の部

六・〇〇（新京）建國體操
六・一五　ラヂオ體操
六・三〇　初等滿洲語講座
七・〇〇（奉天）初等日語
七・二〇　氣象通報
七・二二　朝の音樂（レコード）
八・三〇（東京）經濟市況
九・四〇
一〇・〇〇（奉天）料理献立
一〇・二〇（東京）經濟市況
一〇・四〇（東京）經濟市況

午後の部

〇・〇一　經濟市況、ニュース、レコード

日本棋院　大手合戰譜【四十二局】

四段　小島春一
二段　高川格

制限時間各八時間（但し一分以内は切捨）

三番將棋【第三局の十】

塚田正夫
建部和歌夫

滿日案內

家庭

繪……江藤純平氏

"街上百貨店"の解剖

面白い素見客・値切り客心理

夜店商人のいひ分を訊く

アセチレンや瓦斯の電燈の照明をうけて夏の宵に美しくならぶ大衆の納涼百貨店、浴衣がけの夜店ひやかしは階級の如何を問はず、市民にとつて懐かしの場所であり、晝の埃つぽい生活を洗ふ慰安場でもあります。ひやかしたり、ねぎつたり、演説を聞いたり、氣儘な市民の楽しみもさることながら夜店には夜店としての云ひ分もあり、又夜店商賣の面白さがありませう。大連夜店組合長・安部總良氏にお話を聞きます。

買はせる商策

だまされる方が餘りに無智

"テキヤ"商賣往來記

こん

な事がありました。何かの間違ひだつたのでせうが、品物をねぎつた上、おつりを取つてお金を掴はずに行かうとした奥さんと押し問答をした時「夜店なんて泥棒みたいなものだ」と罵言つた。どうも「夜店なんか」といふ風に考へる觀念が一般から抜けてゐません。ところが我田引水ぢやありませんが夜店は市民のために隨分功績してゐます。夜店で商品を安く仕入れ安く賣つたため、その品物の市價を引下げた例も隨々あります。第一夜店商賣を、どんな人が始めるかといふと、失敗した官吏、會社員などがあり、商賣をしたいが家がない、或ひは夜店商賣の現金取引である點がいゝ、といつてやる人が多いので、夜店の品物だから悪いとは思つてゐません。

曾て

セルロイドの枕掛けを賣つたとき、ご主人が「これはいゝぢやないか」と手にとつたのを奥さんが「お止しなさい、汚いから……」といつたので、セルロイドは棉花と樟腦から加工して出來ることを説いて、とつちめたことがありますが、全くとんでもない事です。夜店だからといつて信用のおけない物ばかりではありません。一部にはご存じのテキヤといつて、賣るといふより買はせる商賣もあるる「人絹は一本も入つてゐません」といつて正絹のへこ帶を一圓位で賣るんですが、本當にそんな正絹の帶があるものですか。いかにもだが、何故安く賣れるかといふと第一に仕入がうまい、廣告料が入らない、家賃がいらない、人件費がかゝらない、……どこからいつても普通の店より安く賣れる筈です。ですから買ふ方に眼がなければ、夜店で安く買へるものをムザ〳〵高い物を買ひに他の店へ入るといふことになります。第一月の二十五、六、七日頃には夜店の方を見ないで店舗の窓飾ばかり眺めていく人がやはり多いやうです。

夜店

の品でもいゝものはいゝのです。

ねぎ

るといふ心理も面白いもの

田舎

者らしい恰好をしたさくらが、いゝ"八つ目鰻"の所へ首を出す「貴方は沙河口で賣つてらしたあの鰻屋さんですか」「さうです」「實は、あの時頂いた鰻を喰はせ代る代る食ふ所を、姉だけ間違つて食べました。姉だけ買つて貰へませんか」「つがひにしてあるんです」が、よろしい、それでは少しお高くなるが姉だけ賣りませう」といふ問答へ、別のさくらが入つて「それは何にきくんです」ときく「神經痛ですよ」といつた調子。事實鰻はきくのですが、かういつたさくらのことは、今では皆さんもご存知です。テキヤはテキヤとしてそんなものだと心得て聞いてゐればいゝので、これにだまされるのは、だまされる方が餘り無智なんです(寫眞は浪速町の夜店)

◆電球經濟　電球は普通千時間から二千時間内に切れるものです。もし一年も二年も切れない時は、電燈が落ちてゐる場合が多く損をしてゐるやうで反つて損をしてゐることになります。即ち電燈が一割落ちると電球は三割暗くなり、電力の消費は一割五分しか減らないものです。

夜店の商品は何故安いか

他の商店より安いのが當然

家庭經濟の第一歩

外國の家政婦などは何處の、どの品は卸で幾らといふ知識まであり商品を見て高いか、安いか明瞭に見分けると聞いてゐますが、大連の奥さん方にも、それ位の眼を持つて頂きたいもので、夜店の中でほんたうに實質があつて安いものを選ぶことが、家庭經濟の第一でせう。

智慧の輪

◆夏至【二十二日】"げし"とは何か、これは二十四氣の一つ、冬至と正反對で「夏の極み」といふ意味です。太陽の黄緯が九十度に等しくなる時で、この時、太陽のある點を夏至點といひます。太陽が天球上一番北に寄り、北半球では日照時間が最も長く、地表面の單位面積の受ける熱量が最も多く、晝間が最も長く夜間が最も短い日です。しかし、この日が年中で一番暑い時ではない、この時分には地面の輻射する熱量の方が受入れる熱量よりも少くて、地面が次第に暖まりつゝある時なのです。

のびきつて夏至に逢ふたる葵かな【子規】

靴の踵

注意しませう

踵の一方だけ偏つてすり減つた靴を平氣ではいてゐる方がありますが、これはハイヒールの場合には殊に見苦しいものです。見苦しいばかりでなく、曲つたものをはいてゐるために、よく足頸が曲る結果になるものです。これは踵の偏る側へゴム・スポンヂ、又はコルク類の片薄に切つたものを常にあてがつて歩くやうにすれば、足頸の彎曲する豫防にもなり同時に矯正の效果があるものです

◇グチ好調　最近の漁況として目立つものはグチが大いに釣れ始めたことです。グチはキスよりずつと沖に出て狙ひます。(市内海老屋・報)

◇ボラ不振　天候不良續きのため西崗子のボラは近頃とうも當らない(市内EY生・報)

自動閉鎖式塵埃箱

佐古氏の考案

大連市柳町七佐古熊作氏は、かねて都市美を損じ、衛生的見地からみても誠に遺憾の點多い塵埃箱の改良について昨夏來熱心に研究中のところ、從來の塵埃箱は諸部分に致命的缺點があることを發見し、この點を全く改良した佐古式自動閉鎖塵埃箱といふものを考案しました。今までの塵埃箱の蓋は何れも缺陷があり夏季は特に異臭を發散し、蠅類の發生地となる恐れが充分にあります。この點に留意して完成したのが本品で蠅の出入全くなく衛生的で、且つ外觀も可なり完全なものといへませう(實用新案出願中、十四圓五十錢)

で、内地では夜店のものを餘りねぎりませんが、こちらは滿人が掛値する所からよく値切るやうです。ところが滿人の店で珊瑚に似た根掛を立派なケースに入れて賣つてゐる。「これ何だ」「ブチドー」「珊瑚ぢやないか」「オー的ブチドー」「幾らか」「三十五圓」「莫迦いへ五圓なら買ふ」「好」といふので、安く買つた積りなんですが實はケースとも四十五錢ぐらゐの品です。それで、どちらのいひ分も通つてゐるといふわけです。現在大連にある夜店の數は六百五十四、中滿人約四百で、病氣その他を除き實際出てゐるのは五百位でせう。

職業婦人の收入

東京市の調査

職業婦人が工場で、或はデパートで、日々、或は月々得てゐる收入はどれ位だらうか、東京市における最近の調査によると(單位圓)

	最高	最低	平均
事務員	一五三	一二	三九
店員	八八	一〇	二九
タイピスト	四五〇	二〇	三四
電話交換手	一一九	一二	三四
出札係	四二	二二	三五
エレベーターガール	二七	一七	二三
車掌	七四	三五	四六
食堂給仕	二六	二二	二三

右のやうな状態であつて、これを工場における勞働婦人と比較して見ると(單位圓)

	男	女	男百に對し女
工場總平均	二、〇五	〇、七一	三四、六三
機械工場	二、四一	一、一九	四九、三八
化學工場	一、八九	〇、九〇	四七、六二
紡績工場	一、四三	〇、八五	五九、四四
織物工場	一、二〇	〇、六七	五五、八三

要するに職業婦人の收入は非常に安いといふことがこの二表を通してみてもわかる、たとへば工業における婦人勞働者についていへても、その賃金は高くて男子の六割、多くは四割前後といふ状態である

満不の街　直塚芳夫 (16)

◆路上不滿……もつと鋪裝をよくすること何より肝要なり。次には撒水方法も改善の餘地あり。またトラックは專用道路を走らせるやうにしたい。これらの改善には多大の金を要するであらうが、それには道路改善の名義による公債の發行なども一案だらうと思ふ。

◆電車バス……もつとスピードアップのこと。更に料金を引下げる工夫ありたし。バスは、もつと增發の必要を感ずる。現在のところでは、どうも一局部に限られてゐるやうに思はれる。各方面から市の中心に向ふバス網の完成が望ましい。

◆衛生不滿……公設便所を多くすることゝ塵埃防止を徹底的にすることを期待する。また糞尿處理は夜間にお願ひしたいものだらうか。

◆……公會堂はぜひ設けさせたい。市役所、商工會議所など合同出資すれば容易に解決出來はしないか。有事の際公衆の避難所も、ぜひ必要である。將來建設のビルの如きは特にその邊の工作を考慮されたい。

◆漁港設備……最後に寵ケ浦に漁港を設備することを提案する。市民にヨリ新鮮な魚類を供給して貰ひたいからです。

小學校行事

【廿二日・土曜日】△教育座談會(下藤)△職員運動(伏見臺、沙河口、大廣場)△保護者懇話會(朝日)△清潔日(日本橋)

洋裝辭典(イの部)

◇イーヴニング・ラップ　夜會服の上に着る軽い外套。

◇イミテーション　模造品のことです。

◇イートン・カラア　子供の服に用ひる幅廣い白襟のこと。

ブック・レヴュウ

ネダーチン氏の近業

"現代新疆"を讀む

(三)　田口稔

私は、私の專攻に關係ある二、三の部分に就てのみ述べたのであつたが、本書は政治、經濟等に就ても極めて有益な文字に充ち、事の為政に携つた諸人士の事蹟は全く小説を地で行くやうな面白味を覺えさせる。これらの種々たる興味に就ては、飜譯に從事された中平氏の蘊蓄に對しても同時に謝せねばならない。

著者の略歴を卷頭に附せられたことによつて、讀者への親切は充分に感じてゐるが、それによつて知り得る如く、ペテルブルグ大學で東洋語を專攻した著者ネダーチン氏は新疆に在留十五ケ年に及んだ人である。同氏が滿鐵經濟調査局のロシア係に入られたのは僅々半歳以前のことであつたが、その短時日にして克く此の充實した勞作を書き上げられたことは、その凡手に非ざることは勿論、脳裡から滾々と湧き出す價値上の知識と文獻に無い記憶の量の豐さとを物語つてゐる。

又この著述を斯くまで純日本語に取入れた譯者は、その日常者に接觸し得られる讀書作業上の便宜もさることながら、一面その根柢において露語をマスターし、且つ又地名その他の事實上の問題に對して異常の努力を拂はれたことを想像して餘りあると思ふ。

(六月刊、滿鐵經濟調査資料第七九編、滿洲文化協會發賣、價二圓二〇錢、送料一二錢)

石田吟松畫伯個展

廿二日から三越で

◆…大連日本畫壇の大きな存在として知られてゐる石田吟松畫伯の個展が明二十二日より二十五日まで大連三越三階に開催される事になつた。立幅、額面、橫額等約四十點、畫伯一流の綿密な描寫になる滿洲風景は地元作家のみに與へられた多くの日數をかけ充分の研究の結果によつて生れた作品が多い。

◆…むしろ餘りに手をかけすぎて多少の固さを招いた憾みが一、二の作品に見受けられるが一面畫伯の藝術的良心を物語るものとして首肯出來る。

◆…「空林有月」東洋畫の特長を良く生かし非常に落付いた畫境を示してゐる。

◆…「嶗山角」雲の去來をバックにジャンクと浪の調子が手慣れた氏の手法に依つて遺憾なく表現されてゐる。「長城晩照」は南畫的手法に近代的色彩感覺を巧みに盛つて良く調和され「春雪の霽れ間」は版畫的情緒、しみじみとした味を見せてゐる「江を溯る」「戰跡の雪」「孤村月明」「月の避暑山莊」等見るべき作品が多い。

◆…内地畫家の旅行的個展と異り大連在住作家の落付いた個展として大いに期待されてゐる。(寫眞は「春雪の霽間」)

學藝

滿支書家の

書道上の慣例

(一)　筑南生

書幅を愛好することは日滿支人共通の趣味嗜好であるが、これを揮毫し、社交上に將又同好者に頒つて賞玩する上に於ての慣習精神においては大きな逕庭がある。

抑々書幅を賞玩する趣味そのものが漢人によつて創始されたものであるから、書道の本家は勿論支那であるが、一千數百年後の今日本家の支那と分家の日本に於ける書道上の慣例作法が相違すること は幾多の歷史を經た結果で、恰も日本料理が見る料理で、眼に見て美しい特色を有つて居り、支那料理が眼や鼻に好く感じないが、味覺にかては世界第一と同じやうに地域を異にするのと長月を經る間に今日のやうに變つたものであらう。

先づ滿支人の書を揮毫する目的が何處にあるかといふに、その大部分は書くことを樂しむといふより、根本の觀念は自己の名聲を後世に傳へるといふ點にあり、更に自己の學問、見識の高邁と人品の高雅さを社會に表現する道具に利用する所にあるやうだ。

日本人は職業的書家は別として其他は主として相當な地位に居れば他から強要されるが爲に、已むを得ず書くことを練習して、求められるが儘に書くのが普通の習慣であるが、滿支人は自己の地位の高低に拘はらず、自己の品位鑑識の高さを示す爲に、日常揮毫として研究練習し、又相當の地位にあるものでこれを好くしなければ、無趣味の唐變木として卑しまれるので、何はさて措き書道に練習するのである。かくて相當の域に達すれば、堂々と書家として打つて出で副職としてゐる者が尠くない。從つて鑑識眼においても、將又書くことにおいても日本人より遙かに巧であり優れてゐる。

滿洲國では前國務總理鄭孝胥、參議袁金鎧、熙洽三氏は滿洲國の三筆として各々特異な書風を以て大家となつてゐるが、これ等の士が今日の大家としての名聲を贏ち得るまでには、青壯年時代から絶えず一日何時間かの讀書と習字の練習を續けて來た賜で、決して日本の高位顯官の如き餘技的のものではない。而してこの三大書家を除いても沈瑞麟氏にせよ、或は丁鑑修、臧式毅、謝介石氏等、孰れも、夫々一家をなしてゐるに見ても滿支大官と書道とは絶對に離すことの出來ないものであることが察せられるであらう。

然らば滿支人は如何なる方法で書道を研究練習するかといふに、先づ古代や金石學の書を繙き、各時代の名家の書體を究め、その内で最も自己の好む書體を選定し、以後專らこれに練習を集中し、或は古代名家の石刷や書幀を蒐集研究して自己の書道の向上に精進するのである。(つゞく)

ブック・レヴュウ

日本文學全史(第七卷)「江戸文學史」上卷(高野辰之著)これは東京堂が嚢に豫約出版のもとに發表した日本文學全史の中の第一回配本である。同全史は佐々木、五十嵐、吉澤、高野の各博士を始め早大教授等わが國文學界の最高權威が各々その得意な部門を責任擔當執筆したものだけに誠に見事な出來榮である(全十二卷、隔月一回配本、一冊拂會費金二圓五十錢、一時拂二十八圓、東京神田東京堂)

朝鮮と滿洲案内(朝鮮及滿洲社編)本書は案内と稱するよりも朝鮮、滿洲大觀とも稱さる可きもので、朝鮮と滿洲を一卷の中に收めて鮮滿を同時に展望し得る特徴を持つてゐる(京城府蛤洞四四其社、五・〇〇錢)

新興産業と國産愛用(國産愛用運動パンフレット四卷)日本商工會議所が國産改善及び愛用の運動のため臨時産業合理局の後援の下に新興滿に官廳使用國産品展覽會の開催を機とし國産振興と愛用の關係並に新興國産品の概況を記述したパンフレット(東京麹町丸ノ内日本商工會議所、一五錢)

月刊二六(六月號)東京芝田村町二六新報社、三〇錢

世界と我等(六月號)東京丸ノ内二日本國際協會、一〇錢

國際知識(六月號)東京丸ノ内二日本國際協會、四〇錢

神道の友(七月號)東京澁谷穩田一双人社、二〇錢

大タイムス(六月號)東京澁谷千駄谷四大小タイムス出版所、二五錢

婦人新報(六月號)東京淀橋百人町日本基督教婦人矯風會本部其社、二〇錢

短歌藝貫(六月號)東京麹町下二番町南人社、二〇錢

幼年倶樂部(七月號)東京小石川音羽町大日本雄辯會講談社、四〇錢

こゝろ(六月號)東京澁谷代々木山谷町精神社、一〇錢

戰友(六月號)東京麹町九段軍人會館事業部、一〇錢

音樂倶樂部(六月號)東京神田小川町樂苑社、二五錢

滿鮮(六月號)大連信濃町其社五〇錢

少女倶樂部(七月號)別册附錄家なき兒(東京小石川音羽町大日本雄辯會講談社、五〇錢)

『能』藝術の世界的進出!!

ショウ翁(英)　アインシュタイン(獨)　クローデル(佛)

世界的知識人を驚倒した日本固有の藝術を確保せよ!

世界一の皮肉屋で通る英のショウが日本へ來た時たつた一つ感心したのは「能」だつた。又、相對性原理で有名なアインシユタイン博士を驚嘆せしめたものも同じく「能」だつた數年前日本に駐在の佛大使、詩人ポール・クローデルが、何等の豫備知識なくしてもよく分るとその「象徴的手法の完成味」に舌を巻いたのも「能」だつた。斯く揃ひも揃つて世界的大頭腦を强打したといふ事は「謠能藝術」の眞價を裏書すると同時に我國民の絶大の誇であらねばならぬ。人が知らない中に、外國人に認められて、國際的になつたものと言へば曩に浮世繪があるが、今また「能」もそれと同じ道を辿つてゐるのである。今にして此自國の寶物に關心の目を向けなければ「燈臺下暗し」などと言つて濟ましてはゐられない。「寶の山に入りながら手を空しうして歸る」の愚を身に浴びよう。今直ぐ我が謠曲全集標準版に就て謠能の眞面目に接しられよ。

國家的快心事 神國日本の誇

各大學生間に謠能研究會續々生る

近頃頼もしくも嬉しい話は、前途洋々たる青年學生間の謠能熱である。詩吟もいゝが、藝術的には遙かに劣るし、上品さ、社會的効用の點からも遙かに及ばない。建國二千年の歴史、民族精神のエッセンスを盛つた日本一の美文、ランビキにかけ、絹濾しにされたその詞藻のいぶし金のやうなあえかさは、他の如何なる樂曲も歌謠も全然與へる事の出來ぬ「清淨なる陶醉境」を獨有してゐるのだ。

謠・能研究界の第一人者　**野上豐一郎著**

謠能の流行は今や一日本國内に止まらず、人種國情を越えて地球的ならんとしてゐる。能が本全集の著者野上氏の監督に依つてトーキイ化され海外へ輸出されんとするは既に國家的快心事として特報された。此鬱勃たる機運に際會したる、わが「謠曲全集」は謠能界の大先達を初め國文學界の熱烈なる支持を受け、燎原の火の如き勢を馳つて竟に一學我が國寶樂劇藝術の核心に迫り醍醐味に味到せんとする知識大衆の一大動員を行ひつゝある。來り乞ふ、參ぜよ!!

全六巻 豫約募集 申込規定

●頒布方法　豫約申込者のみに頒つ
●配本期間　昭和十年五月より毎月一冊宛發刊し、同年十月を以つて全六巻完結。
●會費及送料　毎月拂一圓。(送本料〇・一四)一時拂十圓(送本料〇・八四)
●申込方法　申込〆切期日までに第一回分の會費一圓に豫約申込金五十錢(是は最終會費に繰入)を添へて本社乃至最寄の書店にお申込下さい。
●締切　昭和十年六月廿五日

東京驛前丸ビル　振替東京三四番　**中央公論社發行**

(内容見本贈呈・實物各書店にあり)

衛生 口錠

夏の健康と衛生を重んぜらる方へ

精神を爽快にして口より入る病を防ぐ

口中殺菌劑

カオール

の御愛用をおすゝめ致します。

新發賣保健容器

配劑と其効用

製劑顧問　ドクトル　松尾道

一、口中殺菌劑を配合す
從つて空氣又は飮食物と共に口腔より侵入し來る諸種の病原菌を口中に於て殺菌するが故に種々の傳染病を豫防す

二、健胃整腸劑を配合す
從つて胃を健全にし且その消化力を亢進し食慾を增進せしめ下痢、腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力してこれを治療す

三、興奮劑及强壯劑を配合す
從つて心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛にし健胃劑と相俟つて肉體の强壯を計らしむ

四、清涼劑及美音劑を配合す
從つて其特有の芳香により口中の惡臭、惡熱を除き、袪痰劑は咽喉の乾燥を潤し音聲を美化し從つて精神を爽快ならしむ

定價と容量

品名	定價	容量
袋入	(十錢)	百粒
同	(二十錢)	二百五十粒
ポケツト容器付	(三十錢)	三百粒
御勾玉形容器付	(五十錢)	五百粒
鞄形容器付	(五十錢)	五百粒
光琳金石美術容器付	(五十錢)	五百粒
保健容器付	(五十錢)	五百粒
德用瓶入	(五十錢)	八百粒
同	(一圓)	二千二百粒

本舗　東京市日本橋區水天宮前　株式會社安藤井筒堂藥品部

目下効能書一枚で金側腕時計が當る!

賞品十餘萬點の

大懸賞募集中

七月末日迄

詳細は藥店で御問合せ下さい

我誇り〃曉の超特急〃 吉岡選手も出場

日本學生陸上代表を迎へて 來月六日大連で競技會

既報の如く日本學生陸上競技聯合では今夏匈牙利首都ブダペスト市において開催される第六回萬國學生陸上競技大會に精鋭をすぐつて大舉遠征することゝなり、過般派遣選手決定競技會を開催し、日本陸上競技界の

第一線 に活躍する短距離の谷口、中距離の青地、田中、長距離の村社、障碍の村上、市原、跳躍の西田、大江、朝隈、田中(弘)等十五名の代表選手を決定し、更に〃曉の超特急〃百米一〇秒三の世界タイ記錄保持者吉岡選手を追加、名實ともに全日本學生軍を組織、遠征することとなつたが、一行は來る七月二日神戸出帆の熱河丸に乘船、五日着連することゝなつたので、南滿洲陸上競技協會では着連の翌日六日午後二時半より(當日雨天の場合は七日午後二時より)大連運動場において一行の激勵競技會を開催することに決定した、一行のメンバー左の如し(寫眞は吉岡君)

田島直人(京都帝大)
▽最高記錄…走巾跳七米五五、三段跳一五米一五、百米一〇秒八

村上正(早稻田大學)
▽最高記錄…棒高跳四米三〇(日本記錄)百米一一秒、二百米二二秒、走巾跳七米二五、高障碍一五秒四

田中秀雄(中央大學)
▽最高記錄…千五百米三分五九秒二、三千米八分三七秒二(日本記錄)

原田正夫(京都帝大)
▽最高記錄…三段跳一五米七五、走巾跳七米五九

大江秀雄(慶應義塾)
▽最高記錄…棒高跳四米二五

谷口睦生(關西大學)
▽最高記錄…百米一〇秒四、二百米二一秒二(日本タイ記錄)

田中弘(早稻田大學)
▽最高記錄…走高跳二米〇一(日本記錄)

鈴木聞多(慶應義塾)
▽最高記錄…百米一〇秒六、二百米二二秒六、四百米五〇秒

朝隈善郎(明治大學)
▽最高記錄…走高跳二米、走巾跳七米四一

長尾三郎(關西大學)
▽最高記錄…槍投六八米五九(日本記錄)

青地球磨男(立教大學)
▽最高記錄…八百米一分五四秒(日本記錄)四百米五〇秒八、千五百米四分五五秒四

市原正雄(立命館大學)
▽最高記錄…四百米障碍五五秒一、四百米五〇秒八

村社講平(中央大學)
▽最高記錄…三千米八分四九秒八、千五百米四分九秒、一萬米三二分五五秒八

菊本耕平(東京文理科大學)
▽最高記錄…圓盤投四四米七六(日本記錄)

吉岡隆德(東京文理科大學)
▽最高記錄…百米一〇秒三(世界タイ記錄)二百米二一秒二(日本記錄)

西田修平(早稻田大學出)
▽最高記錄…棒高跳四米三〇、百米一一秒、二百米二二秒、走巾跳七米二五、高障碍一五秒四

尚ほ南滿陸協では來る二十六、七の兩日午後四時半より大連運動場にて右激勵競技會に出場する大連側陸協代表選手の **豫選會** を開催することゝなつたが。參加規定左の如し

▽種目　百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、高障碍、走高跳、走巾跳、棒高跳、圓盤投、砲丸投、槍投、三段跳
▽申込料　不要
▽申込締切期日　二十四日まで
▽申込場所　滿鐵本社地方部學務課體育係内秋月宛(電二一四九六五番二〇一二一九三番)

學生軍大勝 對比島陸上競技

【東京二十日發國通】この夏ハンガリーの首都ブダペストに開かれる國際學生競技大會に列する全學生選拔軍對比島對抗陸上競技大會は二十日午後二時半から神宮競技場で舉行、六八對四七で我學生軍が大勝したが、當日は左の日本新記錄三つが出た

◇千五百米(三分五十八秒フラット)田中秀雄
◇走高跳(二米一八)朝隈善郎、田中博

黑城子王府に匪襲 王の行方・不明

人質多數拉致さる

【奉天電話】當地某所への情報によれば、十九日午後三時頃綠天民匪の八百餘名が北票の北方四十支里の黑城子王府を襲ひ滿洲國軍三百名の武裝を解除し、人質多數を拉致したが王も行方不明である

京圖線に又强匪 威虎嶺驛員を拉致

【奉天電話】十九日午後一時頃京圖線哈爾巴嶺東南方約六キロの地點に各自長銃、輕機關銃、自働小銃、犬釘拔きの桿棒を所持する二百名の賊來襲して線路を破壞し、列車顛覆を企てゝゐるとの情報に敦化警務段並に機務段より討伐隊出動し目下追擊中、なほ同夜十一時威虎嶺驛構内に多數の賊來襲し滿人從業員三名を拉致し逃走したのでこれ亦目下討伐中である

帽兒山に匪襲

【哈爾濱特電二十日發】十九日夜十時頃系統不明の匪賊約三百名が濱綏線帽兒山に來襲した、日滿軍警は直にこれと應戰擊退したが、滿人六名拉致された

滿人學生が同僚を斬る

二十日午後四時二十五分大連驛着の第二十二列車が同日午後四時十一分周水驛に到着、降り立つた乘客がホームで雜沓してゐる際、同列車から下車した滿人學生が同郷の同僚に、拔刀して背後から切りつけ頭部二ヶ所に重傷を負はせた、急報に接し大連署から澁澤檢證官が急行、取調べると、加害者は奉天北鎭南關杜貴海(二〇)被害者は奉天北鎭爪爪堡郎向義(二〇)で他の同僚四十七名と共に旅順において實地講習を受くべく教務主任に引率されて來たものである、加害者杜貴海はカッとする性質で、長時間の汽車旅行の疲勞から發作的に精神に異狀を來たした結果と見られてゐる

加害者杜貴海は一歩前を歩いてゐた郎向義に物もいはず突如斬りつけ郎の倒れるのを見て更に血の滴るサーベルを振つて暴行せんとするところを、同乘してゐた瀋陽地方檢察廳看守所會計科長濱田泰次郎氏が兇器をもぎ取つて組伏せ、大事に至るを免かれた、被害者は直ちに小崗子博愛病院に收容手當を加へたが後頭部に長さ約二十サンチと五サンチ深さ共に骨膜に達する重傷である、加害者は全く失神した狀態で一言も發せず目下周水子驛で保護を加へてゐる

帝人事件の公判

あす東京地方裁判所で

【東京廿日發國通】齋藤內閣倒壞の因をなした所謂帝人事件の第一回公判はいよ〳〵二十二日午前八時三十分東京地方裁判所で藤井裁判長、平田次席、枇杷田兩檢事係で開廷されるが、何分にも出廷する被告は元商相中島男、前鐵相三土忠造、元大藏次官黑田英雄、前臺銀頭取島田茂等をはじめ官界政界財界の一線に立つ人物を網羅し、十六被告とも悉く事實無根を主張し議會でも人權蹂躙を繞つて論議されただけに有罪か無罪かはわが裁判史上特筆さるべき大公判であるので、これが辯護にあたる辯護人も鵜澤、中川等六博士をはじめ錚々たる一流所五十二氏を揃へあらゆる觀點から檢察當局の弱點を衝かんとし、しかも本事件が普通疑獄事件とは特色を持ちそれだけ新時代色を帶びてゐる事件として注目されてゐる

なほ裁判所では二、三ヶ月前から陪審一號法廷を改造し、殊に法廷の神聖を保持するため、時は眞夏にも拘らず法廷においては如何なる者と雖も扇子の使用を許さず、傍聽者に對しては筆記すら禁じ審理中は絶對に廷外との出入を禁ずる嚴格さである

完備する防空演習

新編成を行ひ十月に綜合練習

大連市防護團では豫てから防護團の統制强化の趣旨からこれが編成改造を意圖してゐたが、諸種の事情から遲延今日に至つてゐたところ、先般來防護團本部役員の間において立案中の防空規定を近く完成を見る豫定なので、愈々七月より右規定に基き防護團の改組に着手、八、九の兩月に亘つて新編成の形において各分團毎に基本練習を行つた後、十月中に全防護團員を舉げて綜合練習を行ふことゝなつた

防毒班の組織に着手

他方關東州藥劑師會においては防空に最も重要な防毒班の組織に着手してをり、防護團においても本年中に防毒演習實施の豫定であるから十月の防護團綜合練習には當然防毒演習も加へらるべくこゝに大連の防空演習は一段の躍進を遂げるものと期待されてゐる

〃鷲の像〃 近く撫順炭礦へ

【大阪特電二十日發】撫順炭礦クラブに設置されるブロンズ「鷲の像」は大阪實業堂で四ケ月餘を費していよ〳〵完成に近く二十七、八日頃までに發送される段取りとなつた

大きさは大體縦三尺、横五尺餘の兩翼をひろげた大鷲が獲物をねらつて將に飛びたゝんとする精悍な姿を表はしたもので構造社會員白石正義氏の苦心の力作である

安全な腸詰法

岡野氏が來滿、傳授

二十日入港の大連丸で山元獸魚肉研究所々員岡野選(三一)氏が來連した、船中同氏は語る

從來 ソーセーヂは腸詰と稱して生腸に詰めましたが、之では腐敗も早く且つ屈曲性も多いので、陸海軍などにおいても甚だ不便を感じられてゐました

私の研究所では所長元陸軍獸醫正山元仲右衛門氏始め一同研究の結果、この生腸を乾燥させて皮革狀のものとし、また彎曲性の少いものとしました、更に過去八年間の研究によつて生腸に代ふるにセロハン紙で包むことにも成功しました、これはアメリカでも考案されましたが、我々の方が二月許り早かつたのです、最近專賣特許をとり目下右製品が內地の市場では盛んに販賣されてをります、研究所は東京と九州の日向との二ヶ所にあり所員は八十名居りますが、製造機械は實費で一般に賣ることになつてゐます

氏は 大連、旅順、奉天、新京、哈爾濱等各地において右製造方法の傳授を行ひ本月末歸京の豫定である

滿洲博に延期論

農村救濟費等の支出が原因 實業部は〃明秋開催〃を主張

【新京電話】明年秋を期して新興滿洲國の躍進を全世界にアナウンスすべく開催される滿洲大博覽會は實業部に設置された博覽會事務局が主體となり、それ〴〵

準備中 のところ今回康德二年度豫算編成期に當り、明秋開催計畫が暗礁に乘り揚げたものゝ如くである、即ち同博覽會は昨年遠藤前國務院總務廳長等が熱心なる主唱者となつて開催を計畫、康德元年度豫算に博覽會開催準備費として四萬一千圓を計上、本春には博覽會事務局官制を發布、康德二年度においては豫定總經費約二百萬圓の中四十萬圓を計上して本格的に乘り出さんとしてゐたところ國內治安維持問題、農村救濟等に種々の經費を必要とするこの際博覽會延期論が政府部內に濃厚となり、豫算四十萬圓支出が困難視されるに至つたものである、實業部としては滿洲建國滿三年、國內治安狀態も大體平調となつた今日全世界に滿洲國の認識を徹底せしめ滿洲國經濟開發資金の誘致をなすためには既報の計畫を

遂行す ることが必要であるとして、是非共明秋開催を主張し、目下高橋總務司長、安部博覽會事務局理事長が政府當局と折衝中で、その成行は極めて注目されてゐる

比島勝つ 5―3

對立教野球

【東京二十日發國通】ヒリッピン遠征軍對立教大學第二軍野球試合は五―三でヒ軍の勝となつた、スコア左の如し

立　003 000 000＝3
ヒ　0004 00 001＝5

滿洲國勝つ 10A―3

對新倶野球決勝戰

【新京電話】滿洲國對新京クラブ野球決勝戰は二十日午後四時二十分から西公園球場で開始10A―3で滿洲國優勝す閉戰五時五十五分

バツテリー(滿)水原―二木　(新)藤井、高橋―片岡

新京　000 120 000＝3
滿洲　224 100 10A＝10A

苦力の自殺 市內新起街一一番地苦力王成金(三九)が十九日午後五時頃阿片を呑んで自殺を計つてゐるのを妻が發見、博愛病院に擔ぎ込んだが二十日午前十時半死亡した、原因は二月頃三井物產の日傭苦力をやめてから生活難に陷り悲觀した結果である

洗濯講習會 大連常盤婦人會では二十一、二の兩日家庭經濟研究所の丸山夏人氏を招き能登町七四辻吉太郎氏宅において午前九時より洗濯の講習會を開くと

本社見學 (二十日) 黑山教育參觀團一行十五名(實業股長丁氏引率)

▼奉中野外演習　午前十時二〇三高地直戰跡附地講話
▼算術教育發表會　大正小學校
▼研究授業　南山麓小學校
▼三浦柔道教師自祝宴　教士稱號授與され午後六時半から萬年嘉
▼基督教講演會　午後二時から鳴鶴臺日本基督敎會
▼藝術作品帶止カフス展　三越二階で廿九日まで陳列宣傳會
▼山根菊子女史講演會　午後四時半から滿鐵社員倶樂部
▼接客業者健康診斷　午前九時より大連署講堂二十四日まで

大連民政署の大槻水道課長、醉へば必ず〃あなた飲みなさいよ、なんテすかあ一トンチユウ六錢テすよ―〃と朝鮮語(?)でやる、寢てもさめても水のことは忘れられぬ性分。

……◇……

本年に入つてからの旱魃で大連が水飢饉に瀕し毎日毎朝〃雨は降つてくれぬかなあ〃とうらめしさうに空を仰いで長歎息する今日この頃！そこで人一倍お父さん思ひの絢子(?)さんと和子(?)さんと云ふ二人のお孃さん〃どうか雨が降つて下さいますやうに〃と寢る前には必ずお祈りをする有樣。

……◇……

この可愛らしいお祈りには神樣もほだされてか、たまにチョッピリ雨でもあると早速〃お父さん雨が降りましたねえ〃とお人形を買つて貰つたよりも嬉しさうな顔をする。

……◇……

雨は二、三度あつたが然し依然として心配は去らぬ有樣で一日大槻課長この話を洩らしながら〃やつぱり水道屋の子供でねえ〃とホロリ。

滿洲の國際色 ⑧

米國總領事館 ……奉天の卷(8)……

有り餘る精力

ヂギルとハイドを憶はせる 副領事 ウオーナー氏

〃おゝい、ミスタ、エドスン、居ないのか、ハヽヽ、不在か、不在なら仕方がないや、けど淋しいなア〃 何やらブツ〳〵獨り言をいつて引揚げて來たウオーナー青年は、自室にはいるやヤケに

……上着…… を脱いでガウンを着た、こゝ千代田通り千代田アパートの二階、相棒のエドスン君は公園プラをやりながらブラウニングを吟じてでも居るのか、さつきから不在だ、といつてまだホールへのすにはテト早過ぎる、仕方がないので素天ツ邊に立つた夕闇迫るころの部屋の主、ことし二十八歳の青年外交官、ヤンキー氣質が八萬四千の毛孔から濛々と立ち騰るといつた景色、恰も南京玉を揉み合はしたやうに、いとも朗かに、さらさらさつとしてゐる 〃かうッと、これで行かうか〃 ぴた〳〵と手を輕く拍つたウオーナー青年は、その時カメラ寫板を究明にテーブルの上に並べ出し始めたものだ

……夕陽…… を受ける窓にすかして見てはつぶやくのである 〃これは新京、これは大連〃 これは奉天驛だ、これは城內、何とこれは千代田公園なのだよ、といつた風に、かうして並べたのが無慮五十數枚

〃カメラは人生の活きた歴史ですよ、絶對にごまかしが出來ませんからね、だからかうして暇を見ては整理して置く、奉天の部へ撫順を入れたり、大連と新京を取り違へたりしては活きた歴史が泣き出します

こんな意味のことを早口にいつて退けた青年は、手捌きあざやかに切々と整理をいそいで居る、もう整理の濟んだ方にはナラの鹿がゐる、ハコネの湯槽が見える、さてはカマクラシーサイド等々、ウオーナー君は旅行が好きだ

ニホンには近いので度々旅行しました、ニホンの

……自然…… は美しいです、ニホン人？ニホン人も好いと思ひます、長くニホンにゐたことがありませんから詳しいことは判りませんが皆好い人と思つてゐます、さういへば世の中に惡い人といふのはないのではありませんか、天津からこゝへ來て二年半になりますが天津でも奉天へ來てからの二年半といふ年月も、みなすべてが面白くあつたといふことはその證據です、近く私は一たん歸國しやうと思つてゐます、その途中またニホンの各地を見て行くつもりです、歸國は一時的かどうか判りません

ウオーナー君は兩親とも故國に健在の由、シスターが

……二人…… あることは曾て聞いたが、今度の歸國は賜暇ではあるが恐らく結婚のためか結婚の爲か三經路に歸る途は思ひ〳〵の表現をするけれども、それはまだ當人すらハツキリしてゐない、それだけウオーナー君は無頓着なのである

奉天生活の夏はいゝです、戸外スポーツは何でも出來る、けど惜しいかなその樂しかるべき夏のシーズンが短いのでね

だから有り餘る青年の精力はダンスホールに向つて放散される、およそホールを泳ぐものにしてウオーナー君を知らざるは場違ひのヒヤクセウに相違ないのである

〃ダンスは運動ではない音樂だ〃

ウオーナー君は伊達に踊りをやるのではない

……享樂…… への憧憬を僅かに筋肉運動に託して享樂するに過ぎないといふのだが、朝ともなれば早く六時といふに床を蹴り專攻の法律に精進の何時間を持つ彼氏たるを知らねばならない、昨夜のニホンムスメとの踊りはスッカリ忘れ切り、そしてペンシルバニアのダートウオース、カレッヂボーイの外の何ものでもないゼスチュアに驚れ上る彼氏なのであるいはばヂギルとハイドを現實に今ここに見るの概があるわけだ、アメリカは良き青年外交官を持つて仕合せである(寫眞はダンスを禮讃するジー・ウオーナー氏)

女學生の美擧

大連高等女學校一年坂上貞子、阿部富士子、新名千鶴子、三島の四女生徒は約一ケ月前より放課後滿洲日報夕刊を賣りその純利四十二圓十三錢を臺灣震災罹災者へ寄附

異人劍法（120）

伊藤行男
金子清之介畫

やくざの血（その四）

「それぢやア鎌田の兄さんは甲州へ、わざわざ私を迎への旅に……」
「はい」
行燈のかげで、お絹はそつと泪を拭く。
「さうですかい、そんな事たア知らねえからお絹さん、あんなに怨んで行つたのにと、實アいさゝかお怨み申してをりました。身の程知らずのこの巳之助、お詫びの言葉もございません。それで、何ですか嘉吉どんは……」
「はい、まだ歸つてまゐりません」
「えつ」
「それから大浦の無理難題……」
話を聞いてゐるうちに、巳之助の眼はギラ〳〵と、次第に憤怒に燃えて來た。お絹や、權十郎、彌助、久藏の四人にとりまかれて、一部始終みな殘らず聞いた。
隣り座敷には、ねてゐる佐七の枕もとに、お絹の母が坐つてゐる。

この頃の不安と、やりきれない寂しさを、どうにももてあます秋の夜長を、今夜は巳之助を迎へたので、久しぶりで生々と明るく時のたつのも忘れ勝ちだつた。
「巳之さん……」
と、だがお絹はうつむいたまゝ
「すみません、ほんとにすまなく思ひます。さぞ親分甲斐のない奴とお肚も立ちませうが巳之さん、どうか堪忍しておくんなさい、初手から尋ね方が背さんの居所は、未だにつきとめる事も出來ず……」
「いやもう、話を聞けば無理もない事、かへつて私のために、いろ〳〵御心配をおかけしました。お袋のとひとむらい、嘉吉どんの御親切、その上佐七どんにまで傷を負はせちやア、私こそお絹さん、あなたにあはせる顏がない。私のためにそれほどまでともつたいなく思ひます」
巳之助の眼にもまた一滴の泪が光つた。
それを見ると、たまりかねて、佐七も軀をのり出して來た。
「巳之さん、聞いておくんなせえ、お孃さんの嬉しい御氣性、大浦が親太の嫁にくれとおどし文句で云つて來て、のつぴきならなくなつた時、お孃さんは、お孃さんは巳之さん……」
「これ……」

「いゝえ云ひます、お孃さんはキッパリと自分で斷りましたぜ。私にはもう良人と定まるひとがある。巳之助さんこそ私の亭主と……」
「えゝ」
思はず巳之助は眼をみはつた。お絹はかすかに狼狽し乍ら、さつと顏を赧らめた。
巳之助もまごつき乍ら、言葉もなく啞然となつて、眼をそらした。
「さう、そうはつきりお孃さんは云ひ切つたんだ。あゝ思ひ出しても、胸がすくなア」
佐七の言葉に乾兒達もうなづきあつた。
「さうでしたか、さうでしたか……」
と巳之助の聲はふるへた。
「何から何までこの巳之助を……。有難うござんすお絹さん、このお情は、身にしみて、忘れることつちやありません。みなさん、巳之助改めてお禮を申します」

疊に手をつき、頭をさげたかと思ふと、いきなり刀をひきよせてすつくと巳之助が立上つた。
お絹はハッと顏をあげて、
「何處へ、何處へ行くんです巳之さん……」
「とめねえでおくんなせえ」
「いゝえいけません、黑船騷ぎで町は危ない。しばらく時期を待たなければ……」
「御心配下さるなお絹さん、かくしてゐたが、あつしは狼烟の巳之助といふ、これでも男のはしくれでござんす」

滿洲日報 夕刊
發行人 本村武盛 編輯人 橋本喜代生 印刷人 南里順治
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

北支那問題の渦中に 米は捲込まる、勿れ
大統領、國務當局に訓令

【東京特電十九日發】英米兩國が北支問題に關し、日本に對し共同して動くとの觀測行はれてゐるが、ルーズヴエルト米國統領は十八日北支問題に關し、國務當局に對し、左の如き内容の訓令を發したと傳へられる

一、アメリカ政府は今後とも、北支問題の渦中に捲き込まれざるやう注意すること

一、イギリス又は他の國で、同問題に關し對日強硬策に出づる場合あるとも、アメリカは飽くまで獨自の方針で單獨たること共同たることを論ぜずこの種の行動に出でざるやう注意すること

三、現在の情勢ではアメリカは日本に對し抗議又は通牒を發する必要なし

賀陽宮邸伺候

【東京特電十九日發】林、八田滿鐵正副總裁、竹中、大淵兩理事は十九日正午賀陽宮邸に伺候過般御渡滿遊ばされたる御禮を言上、午餐を賜はり、種々滿鐵事業に對する御下問に奉答し午後一時過ぎ退下した

二重政策を清算せば
黄郛政權再建を拒否せず

【北平特電十九日發】王克敏氏が冀察政務整理委員會代理委員長に就任するかどうかはなほ豫想を許されないが、若し王氏が北上して就任し、一方委員長黄郛氏が南京において政府と聯絡し、この兩氏の合作によつて北支の日支關係調整に善處する時は、日本としても必ずしも黄郛政權の再建を拒否しないであらう、唯これには南京勢力が再び北支に注入せざること、及び對日二重政策の徹底的放棄を前提とすること勿論である、又政務整理委員會が相當廣汎な權限を與へられ、更に王克敏氏が河北省政府主席を兼任するに至れば、北支懸案解決、就中日支經濟提携實現の機運を促進するであらうと期待されてゐる

趙軍張北撤退
山西省境の陽川へ移駐

【北平十九日發國通】第二張北事件を惹起した宋哲元軍第百三十二師趙登禹の軍隊は察哈爾、山西兩省境の陽川方面へ移駐を命ぜられ十九日より張北撤退を開始した

秦德純氏諒解を求む 高橋武官を訪問

【北平十九日發國通】秦德純氏は十九日午後七時高橋武官を訪問、張北事件につき種々諒解を求めたに對し、同武官は

松井中佐が歸るまで何ともいへない、今は專ら事態の推移、殊に宋哲元に誠意ありや否やを既定方針に從ひ嚴重監視するのみだ

と答へた

事件は未解決 秦德純氏語る

【北平十九日發國通】秦德純氏は宋哲元の招電により張家口へ赴く途中十九日午前十時二十四分天津より來平、驛頭で左の如く語つた

張北事件は未だ解決してゐない

私は他の用事で張家口に歸るが二、三日中に又出て來る

因に同氏は十九日北平に一泊、二十日朝張家口へ向ひ、松井武官の北支着を前に宋哲元と打合はせるものと見られる、なほ同氏の留守中は第二十九軍駐津辦公處長秩叔言氏が代理を勤める

黄郛系が當分擔當

【北平十九日發國通】政整會委員長代理王克敏氏は北上後、直に河北省主席兼任を命ぜられることは確實となつたが、政整會並に省主席の二つの重要椅子に就く氏は北上に際して中央より相當廣汎な權限を附與されるものと期待される、かくて中央においては政整會委員長黄郛氏が內政部長に就任し、蔣、王兩氏との間に介在、こゝ暫くは黄郛系が北支の安定、日滿支三國間空氣の調整に當るものと見られる、然し政整會の存續は暫定的辦法であり、その內容よりして存在理由なく同會の解消は既定の事實で、此度は安定的に來る強力權力の實現並にその形態は注目に値する

代理時代 有爲の士逃避

【北平十九日發國通】北支は今や支那ならではは見られぬ代理時代を現出してゐる、王克敏氏の政整會委員長代理、劉文樞氏の軍分會委員長代理、商震氏の天津市長代理、秦德純氏の察哈爾省主席代理等どこをみても代理ならざるは無き珍現象だ、これは支那人の危きに近づかざる愼重なる性格によるが、如何に北支の政情が混亂してをり從來の蔣介石の遣口が適正を缺き北支當局が如何に惱まされたかを物語るもので蔣介石が斷然その二重政策を放棄せざる限り代理時代は持續し有爲の人物は悉く南方へ逃避せざるを得なくなるだらう

酒井參謀長

【天津十九日發國通】關東軍と重要打合中の酒井參謀長は十九日午前十一時四十五分飛行機で歸來、直に常盤ホテルに土肥原少將と會見、察哈爾問題に對する關東軍の方針を傳へた、なほ同行の松井中佐、儀我大佐は山海關に降り、今夜或は明朝來津する筈

窮極の目的は日滿支親善
陸軍當局見解表明

【東京十九日發國通】宋哲元軍不信行爲のため一時險惡に陷つた察哈爾事件も土肥原少將と宋哲元代表との會見の結果により、宋側のわが要求の全部的承認により急轉直下明朗性を加へ、支那側中央部においても行政院會議の結果、北平政務整理委員長に王克敏氏、天津市長に商震氏を起用するなど、北支問題も漸く一段落といふ形であるが、軍中央部ではこれに關し左の如き見解を持してゐる

支那側が今までの態度を改め問題解決に乘出して來たことは當然ではあるが、非常に喜ばしいことである、しかしその眞意が果してわが既定方針たる對日滿親善にあるか否か從來の態度から見て疑ふべきものがある、軍としては最初から確固不拔の既定方針の下に行動してゐるもので、日滿支の親善より他意なきものである、從つてこの方針に適應するものであれば、北支に新政權が樹立され、また誰がその中心にならうと自由である

保定の警備

【北平十九日發國通】現在保定にある中央軍と于學忠軍は最近河北省撤退南下を完了するので、保定警備軍として萬福麟軍の騎兵第二師黄顯聲部隊、砲兵第七旅に對し十八日軍事分會より移駐命令を發したので、二十日より兩部隊は移駐を開始する筈

滿洲里會議一服狀態
神吉代表政府に經過報告 新訓令を携行せん

【新京電話】去月三十一日から開かれた滿洲里會議は未だ本論に入らず、現在の情勢では會議の急激に變化する模樣も見えず

一服狀態 にあるので、之を機會に滿洲國政府では代表一名を呼び戻して、その後の經過報告を受け、今後の方針を指示することゝなり、此度滿洲里にある代表に電報するところあり、神吉代表は十九日午後三時飛行機で歸京、午後四時から大橋外交部次長、關口蒙政部總務司長、關東軍石本第二課長、田中參謀、日本大使館松島、前井兩書記官等と一堂に會し約二時間に亘つて

經過報告 をなし、今後の問題について懇談を遂げたが、神吉代表は兩三日滯在、滿洲國政府關係者と協議を重ね、政府の新訓令を携へて再び滿洲里に赴く豫定で、滿洲國としては飽まで滿洲里會議の圓滿の進捗について誠意を以て努力することになつてゐる

內審委員會

【東京特電十九日發】內閣審議會の特別委員會は廿日開會し水野、安達、川崎、馬場、秋田の各委員及び幹事たる吉田長官、白根書記官長、金森法制局長官參集し諸問案の審議範圍、方法、順序等を協議して廿七日開會の審議會第三回總會に報告する豫定

參議官會議

【東京十九日發國通】陸軍非公式軍事參議官會議は十九日より省內大臣室に開會、菱刈、渡邊、阿部、荒木各軍事參議官、林陸相、杉山大將、橋本次官、永田軍務局長等出席、劈頭林陸相は滿鮮視察旅行の結果につき詳細說明した後、今後の對滿國策強化並に關東軍の充實等につき抱負を披瀝、各參議官は何れも陸相の意圖を支持して所信に邁進されたき旨を要望するところあり、次いで杉山大將、橋本次官等より北支問題その後の經過並に察哈爾問題の結果及び今後の見透し、南京政府の態度、滿洲事件費を含む明年度豫算、內閣審議會の動向、國防と財政との調和問題、その他につき說明並に報告あり、これ等につき種々懇談を重ね五時過ぎ散會

不可侵條約の締結に 高橋藏相の努力希望
蘇聯大使、一時間餘懇談

【東京特電十九日發】駐日ソ聯大使ユレニエフ氏は十九日午後一時半高橋藏相をその官邸に訪問し、兩國が政治上經濟上提携を圖ることが兩國の福祉を增進する途であると說き兩國不可侵條約を締結して相互の和親を圖る希望を述べて藏相の努力を依賴するところあり、之に對して藏相は其の趣旨に同感なるも兩國關係の打開には、從來の懸案の圓滿なる解決が先行要件であつて殊に不可侵條約の締結といふが如きことは重大問題であるから相互に愼重の態度を必要とすると答へ懇談一時間餘に及んだが、同大使の此の訪問は內閣審議會において藏相が廣田外相と呼應して對ソ關係打開による軍事費節減のゼスチュアを示せるに乘じてソ聯側の對日平和工作を試みたものとして注目される(寫眞は高橋(上)ユレニエフ兩氏)

時を待つ 高橋藏相談

【東京特電十九日發】ソ聯駐日大使ユレニエフ氏と會見後、高橋藏相は語る

大使とは初めて會つたのであるが、今後も日蘇兩國間の親善關係を益々深めるやうに努力したいといふ話であつた、それは至極結構な話だから宜しく盡力されたいと希望して置いた、別段具體的な話があつた譯ではない、今後兩國の親善關係を深めるために北鐵讓渡を圓滿に遂行せしめ、漁業條約改訂問題その他政治、經濟上諸般の懸案が種々解決されて行つたならば、これに即して日蘇不可侵條約の如きも締結の途が開かれるであらうと思ふ、然し自分一人の意思で出來ることでなく、色々の意見もあることながら結局時の勢ひに俟たねばなるまい

往來(十九日)

汽車【到着】▲(午後六時半)根橋禎二氏(滿鐵計畫部長)▲林出賢次郎氏(駐滿大使館二等書記官)ヤマトホテルへ【出發】▲(午後四時五十分)後藤朝太郎氏朝鮮へ▲(午後八時)鹿島鶴之助氏(旅順高等法院長)▲下田勝久氏(同檢察官長)

大觀小觀

果然內閣審議會を通じての藏相、外相のゼスチュアにソ聯が喰ひついて來た▲先方は例の不可侵條約、此の方は先づソ聯が國境防備を撤去しなければ話にならぬといふ▲條約は第二事實、にだて誠意を示して來るのが第一だ▲北支問題に際しての我國の態度は「支那の主權、獨立並に其の領土的行政的保全」をあくまで尊重してゐる▲即ち九國條約第一條に寸毫も牴觸しない▲のみならず「支那自ら有力且つ安固なる政府を確立維持するため最も完全にして且つ最も障礙なき機會を之に供與」したものである▲此の條約と今次の問題を對比すると日本の行動は九國條約の實行そのものだといふことになる▲但し條約に違背せぬとか條約そのものが無效だとかいふ必要は認めない▲我對支態度は九國條約出現前から一貫して居りこの方針に偶々九國條約の規定が吻合するといふだけのことだ。

大草原に描く 內蒙バルガ地方を探りて 3
數理的觀念乏しく 商人を憎惡輕蔑
物凄い口中梅毒蔓延

以上述べたところは蒙古の概念と國境方面の形勢で、これが記者の入蒙するまで持つてゐた蒙古に關する俄智識でもあつた、六月五日早朝滿洲里に着いた山口寫眞班と記者は相當蒙古に關する智識を持つてゐるつもりで、先づ入蒙の諒解を得べく滿洲國情報部滿洲里派事處、國境警察隊、阿爾泰面警察署、滿洲里派事處等を訪問、次いで

入蒙許可證 を受けるため滿洲里特務機關を訪問した、蒙古とはいへ滿洲國內の一部であるところを日本人或は滿人が旅行するのに許可證が要るとは變な話だが、聞いて見ると無理もない、元來蒙古人は非常に數理的觀念に乏しい、試みに甲地から乙地までの距離を訊ねても里數で答へず騎馬で何日と返答する、品物の賣買でも勘定が大變、大體金錢で品物を買ふといふ機會の殆どない彼等は必要上止むを得ざる場合には錢數への專門家を傭つて來るといふ地方さへある、而も此〃專門家〃自身が二十枚、三十枚の紙幣を勘定するのに五分も十分もかゝるといふから恐れ入る、この未開で、數理的觀念のないのを奇貨として從來支那人、滿人の商人が凡ゆる欺瞞を行ひ、暴利を貪つて來た、そこへ滿洲事變以來日本商人まで加はり北鐵接收後は物凄い勢ひで入蒙する日滿商人が增加する形勢を示した、蒙古語で商人の事を「ホダルダ」といふが、「ホダルダ」は赤嘘つきといふ意味をも有してゐる程で、蒙古人は非常に憎惡輕蔑してゐる、この商人增加の形勢を放置しておくときには

對蒙政策の 將來をあやまる…といふので特務機關より入蒙許可證が發行されることとなつたのである〃達賴諾爾湖附近寫眞撮影のため〃といふ名目で許可證をもらひ、出發準備をすべく宿に歸つて來ると阿爾泰面警察署長畑山氏から電話がかゝつて來た

〃あなた方何うして行くかね…自動車で、それはよろしい、食事は、水は……いかん〳〵、水、水……サイダーをうんと持つて行きなさい、それから握り飯、ペン、罐詰、何うせ自動車ならうんとこさ仕入れて行きなさい……〃

畑山氏は北省の實狀に關しては滿洲一人者――蒙古人からも絕對的に心服されてゐる人格者である、滿洲には永年住んで相當ヒドい食物にも慣れになつてゐる記者達は〃ナーニ蒙古人の食物で……〃とタカをくくつてゐたが、蒙古の主のやうな畑山氏の忠告通りの準備をした、翌六日午前四時、記者達がいよ〳〵蒙古に入るべく宿を出發しやうとしてゐるところへ

〃何うも心配ぢやよ、あなた方無茶苦茶ぢや、私がついて行つてやる……〃

といひながら畑山氏がやつて來た蒙古事情を多少なりとも知つてゐると思つてゐた記者の面子はモロにペシャンコ――しかし蒙古の主の御同行は願つてもないこと、午前四時過ぎ滿洲里を出發した

北滿の夏の 夜は短い

殊に蒙古草原の夜は短い、午後十時西の地平線に沈んだ太陽は翌日の午前二時には東の地平線に現れて來る、午前四時といへばもう眞晝と同じ東の空には太陽が燦然と輝いてゐる、しかし風は流石に朝風――オゾーンに富んだ薫り高い風が冷たく頰を撫でる、此は北滿の大天地、見はるかす內蒙大草原、三十五哩平均のスピードで朝風を切る、この壯快味は何にたとへることが出來やう、この大草原では水は最も貴重なるものゝ一つ――、蒙古人は雨水、沼の水、河の水で生活してゐる、水の價は沙漠におけると同樣最も高く評價されてゐる、從つて蒙古人は洗濯はもとより食器を洗ふことなどは全然しない、食器は舌でなめて置くだけ、非衞生なことこの上はない

病氣は流行るにまかせてある、中でも風土病とまでいはれるのが物凄い口中梅毒――

口から食器 へ食器から口へ、その蔓延ぶりは想像以上である

〃何うかね、これでも蒙古人と一緒に食事をとる勇氣があるかね!ワハッハッハ!〃

疾驅する自動車の中、畑山氏の破鐘聲が一句々々風に乘つて流れてしまうと、あとは十方法界音一つない原始境の靜寂、草原はまだ眠つてゐる【寫眞】は蒙古婦人、既婚者は頭の兩側に大きな銀の飾りをつけ未婚者は銀の鉢卷きをしてゐる

文 島田一男　寫眞 山口晴康

愛戀十字街 (105)
淺原六郎　橋本八百二繪

二つの路(二)

「お母アさま、私達のアパートどちらでおきゝしましたの?」

「森さんつて方がいつか、浦和にきて下さつたでしよ。あの時おきゝして置いたのだよ」

「茂緒ちやんは元氣ですの?」

「あなたのことよく云つてゐますよ。お姉さんはどうして、あたしに何んにも云はないで行つてしまはれたんだらうつてね」

「茂緒ちやんにも逢ひたい」

妹のことを考へると、すぐにでもとんで行つて抱きしめて頰ずりしたい氣がした。

母は何もいらないと云つたけれど、明子は母の好きなレモン・テイをつくつた。

「でも、お母アさま、お顏の色がよくつて、前よりも元氣におなりのやうだから嬉しいわ」

「この頃は、田舍の空氣を吸つてゐるせゐか、氣持がよろしいの。で、あの青柳さんとの結婚の式は近いうちにあげることになつてゐますの?」

「え、その話をしてゐますけれど、まだいツてはつきりしませんけれど」

明子はあいまいに、少ししどろもどろにこたへた。この話にふれられることが、一番苦しく、痛いことでもあつた。

「明さんのことで、わたしも意固地すぎたと云ふことが、浦和に行つてゐる間に、だんだんわかつてきたんですよ。そしてお詫びしたい氣持にもなつたんですよ。それと一緒に急に、わたしとしては、いろいろ心配にもなつたんですの。若し正式に結婚式でもあげないうちに、赤ちやんでも出來たら大變だと想ひましてね。それこそ亡くなつたお父さまにどんなに叱られることか解りやしない。今日はわざわざお詫びをしての歸り路なんですよ」

「ほんとに御心配ばかりかけてすみません」

「いつか森さんと云ふ方がきて、是非承諾してくれと仰言つた時には、まだわたしの心はいけなかつたの。ずゐ分ひどいこと、あの方にも云つたかも知れないんですよ。明さん、お聽きしました?」

「いゝえ、そんなにこまかくは」

「あとで、わたし本當に後悔しました、わたしの故障のために、あなた方が結婚式もあげられないとなると大變だと想ひましてね、それで森さんの御話では、大阪のお家の方に二人で行つてくるとか云ふことだつたけれど、行つてきましたの?」

「わたしは行きませんでした。青柳だけ」

「向ふはどうでしたの?」

「ともかく暫く時期をみてと云ふことになつて居りますの」

「此頃、ある人にきゝましたら、あなたは行家家の長女になつてゐるけれど、籍をぬく法もあるのですつて。わたしの方はもうすつかり何んでもありませんからね、一日も早く、式をあげて、籍をいれて頂くことですね。それを考へだしたら、二三日前から、わたし居ても立つても居られなくなつたんですよ。すぐにあなたの處にきてお話したいと想つてね」

その晩、母は青柳にも逢つて行きたいと云つて、夕方七時頃までまつたが、青柳はなかなか歸つてこなかつた。

十萬圓の冷藏庫
冷凍車、船も共に新設して
生肉輸送に一新紀元

昨年は三千頭、今年は五千頭と奉天屠牛場から佐世保海軍に送られる牛肉は年々相當の數にのぼつてゐるが、從來その輸送方法は生牛が氷詰とされ、前者の場合は檢疫その他に煩雜な手數を要し、後者の場合は變質による味の變化等々の弊害あり、當事者は輸送方法の改善を研究中であつたが、今年から新しい試みとして奉天屠牛場で十萬圓を投じて大冷藏庫を購入、滿鐵では冷藏車一輛を試作し、奉天から零下五度の低溫車で大連に運び一時埠頭冷凍庫に保存の上冷凍船で佐世保に輸送するといふ計畫を立て既に諸般の準備も整へて近く實現の筈であるが、この試みは滿洲、日本間の生肉輸送に一エポックを劃するものと見られてゐる

投手不足の實業
好調に乘る滿俱軍
實滿野球觀戰記 平田次郎

▼…ペナントを爭つたこの決勝戰も五回迄が山で一對一の均衡も實業より崩れ始め遂に支へきれず退場を決した潮の力は完膚なき迄實業陣を破壞し、六回に於いて完全にゲームを決定してしまつた、三度連投の岩瀨も五回に於いて痛打を重ねられ全身創を受け、なほ雄々しくプレートを死守せんとしたが、遂に斃れ、六回五十嵐の時、退場の餘儀なきに至つた事は氣の毒に堪へない處であつた。

▼…本日も疲勞の極に達した岩瀨を陣頭に送らねばならぬ事は、根本において無理な事で、この無理をせねばならぬ事は、要するに實業園の投手不足を如實に示してゐるものである、從つて實業園はこの弱點を補ふ爲には、充分攻擊力に依り戰ひを進めねばならぬ事は、前回の試合よりも強要されてをつたのだが、岩瀨、亂打さるゝや、憂色にとざされ、五十嵐に牛耳られし事に發憤する事を忘れた感があつた。

▼…兎に角八回迄、僅に一安打では、全く心細き次第で、滿俱が帆一つぱいに好調の風をはらませて試合は勝利の波に乘つた滿俱の一ゴール目がけて獨走した感を深からしめた、岩瀨に代つた成松はカーブの連投で切拔けんとしたが、四點もリードしたといふ氣樂さからの打力には、手の施し樣もなかつた、この反面、五十嵐の投球も滿俱の堅陣に委せるより他になかつた、六回から全く見違へる程力を增し、このまゝ實業を押し切つてしまつた。

▼…要するに本日の試合は滿俱よく打ち、實業はあまりにも打てなかつたといふ事で、簡單に勝敗を決してしまつた、然し互に戈を交ゆる事六合。兩軍選手連日の奮鬪に敬意と感謝を捧ぐると共に益々御奮鬪を切に希望する。

親爺が泣けば

戰ひに花と散つた實業軍の退場――通路のファン萬雷の拍手をおくり乍らも泣く〳〵、親爺が泣くので子供まで泣く――

(實業)	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
6 內田	2	1	1	0	1	0	2	2	5	1
8 岡見	4	0	0	0	0	1	0	1	0	0
4 井上	4	1	0	0	1	0	0	1	2	0
3 松木	4	0	1	0	1	1	0	8	0	1
2 野田	4	0	1	0	0	0	0	6	1	0
7 宇多村	4	0	0	0	1	0	0	2	0	1
5 鈴木	4	0	0	0	0	0	0	2	0	0
1 岩瀨	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0
1 (成)松	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
9 稻田	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0
計	33	2	4	0	4	2	2	24	9	3

(滿俱)	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8 汐崎	4	2	3	0	1	1	1	5	0	0
6 榮原	4	0	1	0	0	0	1	2	4	1
4 本田	4	1	1	0	0	0	1	1	0	0
3 高橋	5	1	2	0	0	1	0	7	0	0
7 高須	5	0	1	0	1	0	0	6	0	0
1 五十嵐	3	2	0	0	0	1	2	1	3	0
9 水谷	3	2	1	0	0	0	1	3	0	0
2 三浦	4	1	2	0	0	1	0	2	0	0
5 小池	4	1	1	0	0	0	0	0	0	1
計	36	10	12	0	2	4	6	27	7	2

△二壘打―三浦
△併殺―實業1(內田―松木)
△試合時間―二時間

輝く打擊賞盃は
滿俱、高橋選手へ
二十二日に授與式

本社では本社主催の實滿定期野球戰の最高打擊率者に打擊賞盃を授與することゝなつたが、別掲の如く滿俱一壘手高橋元數選手が三割六分の高率を以て第一位を占むることゝなつたので、來る二十二日正午より本社樓上に於いて實滿兩軍首腦部竝びに關係者の參集を乞ひ右最高打擊率賞盃竝びに玉澤運動具店寄贈の賞盃及び西川商店寄贈のドルミー不酸化時計の授與式を行ふことゝなつた(寫眞は高橋選手)

個人打擊率表

◇最高打數27の半數に滿たざるものは欄外とす◇

	氏名	打方	試合數	打數	安打	二壘打	三壘打	本壘打	打擊率
1	高橋(滿)	右	6	25	9	3	0	0	.360
2	井上(實)	右	6	23	8	0	0	0	.348
3	汐崎(滿)	右	6	25	7	0	0	0	.280
4	野田(實)	右	5	18	5	0	0	0	.278
5	三浦(滿)	右	4	15	4	1	0	0	.267
6	榮原(滿)	右	6	24	6	0	0	0	.250
	岡見(實)	左	6	24	6	0	0	0	.250
8	本田(滿)	右	6	17	4	0	0	0	.235
9	宇多村(實)	右	6	22	5	1	0	0	.227
10	水谷(滿)	左	6	18	4	0	0	0	.222
11	內田(實)	右	6	14	3	0	0	0	.214
12	松木(實)	左	6	21	4	0	1	0	.190
13	高須(滿)	右	6	27	5	1	0	0	.185
14	鈴木(實)	右	6	17	3	1	0	0	.176
15	小池(滿)	右	6	23	4	0	0	0	.174
16	五十嵐(滿)	右	6	17	2	1	0	0	.118
17	岩瀨(實)	左	6	15	0	0	0	0	.000
	成松(實)	右	2	3	1	0	0	0	.333
	阿部(滿)	左右	3	10	3	0	0	0	.300
	大月(實)	右	2	7	2	0	0	0	.286
	稻田(實)	右	5	12	0	0	0	0	.000
	松尾(實)	右	4	8	0	0	0	0	.000
	渡邊(實)	右	3	5	0	0	0	0	.000
	白岩(實)	右	1	1	0	0	0	0	.000

滿洲國雪辱
對新俱野球 5A―4

【新京電話】全新京俱樂部對滿洲國野球部定期野球第二回戰は十九日午後四時二十分から西公園球場で山口(球審)沼田、森川(壘審)三氏審判新京先攻の下に開始したが、接戰の末九回裏滿洲國貴重な一點を擧げ5A―4で滿洲國の雪辱成る、閉戰六時十五分

バッテリー(滿洲國)深瀨、水原―二木(全新京)高橋―吉井、片岡

新京 001 201 000=4
滿洲 000 001 031A=5A

領域を侵す犬

けふこそは超滿員で試合開始のサイレンが鳴ると、どこからか犬がグラウンドに飛び出して來た、審判のプレイボールの宣言がにぶる間にまた〳〵犬はグラウンドを一周して內野陣に迫り選手も場內係も大騷ぎを演じる、川久保審判もこのイヌ奴早くイネ〳〵と言つたが一向反應がなく却て〃ワンワン〃はえて審判氏の領域をおかす

【寫眞】(上)滿日優勝盃授與式(中右)本社村田社長より高須滿俱主將へ優勝盃授與(中左)榮光に輝く滿俱チームの(下)選手と應援團の交驩

人形使節
歡迎裡に入港

【東京十九日發國通】ニューヨーク市長ラガディアス氏の日米親善のメッセージを携へた人形使節ミスター・アンド・ミセス・アメリカ夫妻は愈々十九日午後六時淺間丸で横濱に入港大西横濱市長と接見、花束を贈られ憧れの日本に第一歩を印し東京市出迎への代表人形富士男、櫻子が同道役となり同八時二十分東京驛着晴れの入京した、驛頭では牛塚市長の三令孃から花束を贈られ宛然國賓待遇を受け盛んな歡迎裡に帝國ホテルに投宿した、此の夜東京における密月旅行の第一夜を送り翌日は早朝ホテルを出で宮城、明治神宮を參拜各方面に挨拶に廻り、廿一日から名古屋を振出しに日本全國を巡遊その使命を果す筈であるが、何しろ物云はぬ賓客丈けに之が附添接待には特に觀光局の斡旋で佐藤千夜子さんと前進座の女優市野さんが秘書役となつて夫妻に隨行萬端の世話をする事となつた、なほ人形使節は入京と同時に左のメッセージを發表した

私達の名前は米國國民の日本國民の諸君に寄せつゝある善意と友好の至情を如實に現はしたもの、私達は米國から日本へ、日本から米國へと太平洋を越えて太平を謳歌する人々の增加する事を熱望して居ります

一萬圓怪盜ならぬ
兎二匹の捕物
サテ犯人は何處にゐる?
初の山狩りも徒勞

魔術師の如き巧妙な早業で九千圓を騙取した例の兒玉町怪盜事件の犯人は何處へ逃げた?犯行後大連署司法係躍起の搜査の結果、犯人の素性は、最近市內の空巣を荒ふ二十七八歲、

細面で ドングリ眼をした日本人青年といふは〻人相風體を突き止め、これを唯一の手掛かりとして連日連夜血眼の搜查陣を張り、快報近きに在りと見られてゐたが、リスの如き怪盜は血みどろな活動を尻目にかけて巧に足跡を晦まし、搜查本部をして全く昏迷と焦燥とに追ひ込んでゐる、全市の隅々まで搜查の手を入れなほ發見されぬ今日、最後的手段として一齊に山狩りを行ふことゝなり十九日午前二時といふ拂曉を期し近鄕の山から山へと大々的搜查が行はれた、この結果得たものは數名のルンペンと兎二匹だけで、怪盜の姿は依然として發見されず、當局をして落膽せしめてゐる、このうへは〃果して犯人は市中に

潛伏す るや〃の疑問をさへ生むに至つてゐるが、蟻の這ひ出る隙もなき嚴重なる警戒網を潛つて九千圓といふ大金を持つて高飛びするは絕對不可能であらうとの見込みから、依然「犯人市內潛伏」の方針を以つて持久的搜查を續けることゝなつた

軒下に寢る
あはれな老婆
大山狩から發見さる

大連署で十九日の午前二時から行つた一萬圓怪盜狩りの副產物として闇から浮び出た氣の毒な老婆一人――同署司法係阿部升藏巡查と巡捕數名が攝津町方面の空屋寺院等を鵜の目鷹の目で搜查中、攝津町高野山別院境內水掛不動尊の右側に夜目にもしるく蠢く一つの人影を發見し近づいてみると最早頭も白くなつた老婆であつた事情を聞いてみると山口縣佐波郡三田尻警…町五〇梅田なか子(六一)といひ亭主加藤勝衛と八年前死別するまでは相當の暮しをなしてゐたが、不幸にして子供もなく、少しばかりあつた蓄へも二、三年にして無くなりそれ以後は知人のところを頼つて手傳ひなどしては餘生を送つてゐたが、この頃ではそれも出來ず乞食同然の姿に落ぶれ寺院の廂、アパートの階段下等で僅かに雨露をしのいでゐるといふ哀れな物語り

同情した同巡查等は本署に連れ歸り保護を加へたが、十九日保安係では老婆の身寄りが殘つてゐる鄕里に歸してやるのが最善の方法であらうといふことになり二十日の船で歸すことになつた

空巣の居直り
大連若松町に現る

一萬圓怪盜搜査に躍起となつてゐる警察の弱點に乘じ又も監部通を荒した白晝強盜と同一犯人らしい怪盜が若松町に現れ――十八日午後二時半ごろ市內若松町七二番地立口榮助氏方へ一人の

怪漢 侵入し、てつきり留守と思つたか悠々たる態度で金品物色中、奧の六疊の間でバッタリと妻女に出會つた、賊の侵入を氣付いてゐなかつた妻女は驚きの餘り大聲を揚げようとしたので、賊は妻女を板の間に背負ひ投げに投げ飛ばしその隙に一物も取らず逃走した

怪漢は去る十四日午後二時半ごろ監部通秋吉定吉方の空巣を狙ひ、居合せた秋吉氏の姪今井ヌイ子(二一)に暴行を加へんとした居直り強盜と同一の人相風體で、同人は金貨を洗濯板として戶別に各家庭を訪れ留守と思へば侵入する怪盜らしい

大連署司法係が一萬圓怪盜に全力を注ぎ、監部通の

强盜 事件搜查にまで手が廻り兼ねてゐる搜查の弱點に乘じて跳梁してゐるものらしく、大連署では十九日搜査上の打合せを行つた結果、强盜事件の犯人搜查にも極力し活動を開始した

匪賊集結に
鮮農避難

【奉天電話】興京縣城北方十五キロの地點に匪賊二百名が集結しつゝあるため同地方鮮農の被害甚大なるものあり、同鮮農五十六戶百七十八名は十八日午後縣城に避難した

附屬地の赤痢

附屬地に於ける今年の赤痢は六月一日以降十八日までの發生數既に二百四十七名に上り、昨年同期の百三十名に比べると百十七名多い著しく多いのは鞍山の四十七名、奉天の五十一名、新京の四十四名、撫順の三十二名等で流行期に向ひ益々猖獗の傾向を示してゐる

海軍機大破

【館山十九日發國通】十九日午前九時四十分頃館山航空隊に於て同隊に飛來して來た霞ヶ浦航空隊の艦上機と同隊艦上機とが同時に離陸した際誤つて接觸大破したが、兩機共搭乘者は奇蹟的に無事であつた

霍亂か
寧年驛の虎疫

既報、齊克線寧年驛に發生したコレラに關して、滿鐵衞生課では未だその情報に接してゐないが、發生狀態より推すに眞性コレラとは斷じ難き點多く、或はコレラと同樣の症狀を呈する霍亂ではないかと見られてゐる、霍亂なれば急性腸カタルの如きものでコレラの如く急テンポな傳染性は持たぬが、若し眞性コレラであれば應急の對策を要するので、同衞生課では目下現地の情報接受に腐心してゐる

井筒ポマード の滿鮮視察團

井筒ポマード支配人山梨政平氏を團長とする函館市十全堂本店主催の井筒ポマード販賣店鮮滿視察團一行四十六名は去る六日函館出發東京、下關を經て朝鮮各地視察後十二日安東經由入滿し奉天、新京、哈爾濱その他を視察し十九日午前八時大連に到着磐城ホテルに投宿した、十九、二十の兩日旅大各方面を視察し二十一日出帆の扶桑丸で離滿、二十四日別府にて解散すると

親鸞聖人（247）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

屋根の下（一）

年を越えて間もない正月の半ばだつた。

白い驟雨が、霰のやうにふきかけて暮れた宵からである。刻々と夜半にかけて、暴風はひどくなつて來た。

眠りについた人たちが、と起き出して騒ぎたてた。

「雨がもる！」

綽空は、紙燭をつけて、室の外へ顔を出したが、すぐ消されてしまつた。寝房の戸が、ふくらむやうに、がたがたと鳴つてゐたが、そのうちに、上人の寝屋の戸が外れて、車を廻すやうに、霰雨の闇へころがつた。

「お師さま」

「上人様」

まつ暗で、誰かわからないが、もう幾人もの男子が、上人の室へ馳じて、そこに集まつてゐた。屋根の一端が暴風雨にさらはれてしまつたものと見えて、白い飛沫が、ぶちまけるやうに梁から落ちてゐるのである。もちろん、灯りは努力しても一瞬も持つてゐなかつた。

綽空を始め、蓮生や、念阿などの弟子たちは、その暗い片隅に、念佛の低い聲がきこえたので、皆その一所にかたまり合つた。それが、師の法然だつたのである。

せつかく、年暮のうちからすこしよくなつたお風邪をぶりかへさぬやうにと、弟子たちは、身をもつて法然をかこみながら、念佛に和してゐた。

暴風雨はなかなかやみさうにもない。みりみりと、梁や柱がさけぶのだつた。戸は、二枚三枚と奪はれて行つて、闇が、潮のやうになつてゐるのが暴雨の中にものすごく見える。

その中を、誰か、ざぶざぶと膝まで水に浸して歩いてくる者があつた。

「綽空様」

と、家のまはりを呶鳴つてゐるのが、やがて、戸の外れたところから、

「綽空様は居られますか」

と中をのぞいてゐる。

顔からづぶ濡れになつてゐるその男を、人々が見て、闇のはうから、

「居られるが、どなたぢや」

と、たづねた。

「性善房でございます」

と、その影はいふ。

「おう」

綽空はすぐ立つてゆかうとしたが、思ひとまつたやうに、法然のそばに坐つた儘、

「なんぞ、用か」

と云つた。

「この暴風に、お變りもあらせずやとお見舞ひにうかゞひました」

「よう來てくだされた。然し、見るとほり、上人にも、お變りはない」

すると他の人々が、

「町はどうですか」

と、訊いた。

「いやもう、ひどい有様です。ここへ來る間にも、塔の仆れたのを見ました。門や築土の壊された所は限りもありません。粟田の辻のあの大きな銀杏の樹すら折れてゐました」

全滿主要四都市の〝左膳〟觀賞會

第一陣大連日活館・自廿二日　本社後援の下に開催

全滿映畫ファンより待望されてゐた「丹下左膳」の解決篇が完成、「百萬兩の壺」の名の下に全國一齊に封切り、目下内地主要都市の映畫館を席捲して壓倒的好評を博してゐるが、滿洲に於ても愈々來る二十二日の日活館封切を皮切りに、七月一日より奉天新盛館、新京キネマ、哈爾濱座の日活チェーンに順次上映される。この映畫は本紙連載小說として好評を博したものである關係上、全滿各都市における上映公開を本社は後援、各地讀者の優待割引を行ふことゝなつた「丹下左膳」觀賞會の第一陣は二十二日よりの大連日活館で、ユーナイト映畫「暗黒王」と組んで上映される。菱眼隻腕の魔剣丹下左膳、大河内の左膳か、左膳が大河内かとまでいはれる日活の獨占物語、公開の時には絶對的好評を博し、夏の滿洲映畫館は完全に左膳に壓倒されることであらう

ゑんげい

〝羽左〟一行　前人氣沸騰　愈々座席交換

市村羽左衛門、片岡我童一行の東京大歌舞伎乘込み切迫と共に前景氣益々あがり　殊に花柳界方面では羽左の噂で持ちきつてゐるといふ有様で、前賣券の賣行きも豫想以上の成績、既報の如く大連附近の沿線、遠くは青島方面よりの團體觀劇もあり、御目見得狂言三日間の座席は前賣りで殆ど埋められる形勢を示してゐる

尚二十日より社員倶樂部、三越、幾久屋、山葉洋行で前賣りの座席引換が行はれるから、なるべく早く座席券を得られたいと

〝お琴と佐助〟愈々全滿に上映

松竹蒲田の最優秀篇、島津保次郎監督、田中絹代主演の春琴抄〝お琴と佐助〟は來る七月第一週大連中央映畫館に上映され、引續き全滿松竹系各館に上映されるが、中央映畫館では各地劇館と協力劃期的な宣傳を試み絶對的成績をあげんものと計畫中である

16ミリニュース

●P・C・L●P・C・Lの大現像場が東洋一の設備をもつて最近竣成した大現像場は先頃來の試驗運轉を經て愈よ活動を開始した、同現像場の設備については先頃招待した外國映畫會社幹部が何れも賞讃してゐる

●…傳明が長唄を唸る　第一映畫石本統吉監督が撮影中のトーキー「名物三人男」で鈴木傳明、田村邦男、梅村蓉子が長唄「越後獅子」を唄つた

●…「千兩幟」相手役決定「海國大日本」にデビューして新進スターとして華々しい地位を獲得した現代劇のスター高松美緒子は選ばれて大河内傳次郎のお盆もの超大作稲垣浩監督のオールトーキー「千兩幟」に出演すべく西下した、トーキー女優として良きデビューぶりを示した高松美緒子の時代劇出演、加へて大河内とのコンビは多大の人氣を博するに違ひない

●…「夢うつゝ」配役決定　蒲田のお盆トーキーの一つ北村小松原作脚色野村浩將花嫁シリーズ「夢うつゝ」のキャストが決定、高橋貞吉撮影で開始した

きぬ子（田中絹代）その小父さん（水島亮太郎）小母さん（飯田蝶子）友長（小林十九二）お隣の戸黒氏（河村黎吉）その奥様（吉川満子）戸黒氏の息子、小説家（齋藤達雄）ロイド眼鏡の友（小櫻葉子）坊や（爆弾小僧）きぬ子の友達（高杉早苗、久原良子、大塚君代、水島光代、築地まゆみ、水戸光子）その他

人造藍滿支市場の協定は成立か
獨、米側の五加入會社に對し 三井側有利に解決

滿支市場における人造藍の販賣協定については四月以來東京においてドイツI・G社代表ワイベル氏が三井側と交渉を續け、その間屢々交渉決裂を傳へられたが、漸く最近に至り兩者間に

協定 成立したと傳へられる、然し協定の内容は嚴秘に附せられてゐるためその内容は窺ひ知ることは出來ないが、仄聞する所によれば滿洲、支那市場を一丸とするもので、愛禮司、謙信、汽巴のI・G社系三社と南星、恒信の米國系二社がこの協定に加入し、これ等獨、米五社の大なる讓歩によつて成立した模樣である、又先に交渉決裂を傳へられた際の三井側の

條件 が「本年度の賣れ行き見込による」ものであり、また一方本年四月迄の滿洲に於ける日本品の販賣高が外國品の三倍を占めてゐること及び販賣協定成立後も向は數年の中には完全に日本品が外國品を東洋市場より驅逐するだらうと觀測されてゐることよりして本協定が三井側に極めて有利に締結されたことは確實と見られてゐる

滿鐵、大株主招待 總會を控へて

【東京特電十九日發】滿鐵では二十日の總會を控へ十九日夜、大株主(一萬五千株以上)を築地金田中に招待、今後の資金問題等に關し懇談を遂げ諒解を求めた

北鮮經由北滿鐵道運賃統制 日滿實協要望

【東京十九日發國通】日滿實業協會では十九日午後東京商工會議所に定例理事會を開き北鐵接收の結果、北鮮經由の北滿向貨物運賃が大連經由に比し高價となれる實狀に鑑み日本海に於ける船運賃はともかくとして取敢ず北鮮經由北滿向鐵道運賃を適當に統制されたき旨の陳情書を首相以下關係各相並に對滿事務局總裁、關東軍司令官關東局總長、滿鐵總裁に提出することゝなつた、因に本問題に關しては既に對滿事務局當局において調査を進め來つたのであるが、北鮮航路不振の理由は北鐵接收よりも寧ろ日本海航路の本質的缺陷に起因するものとの意見に到達してゐる

奉天鐵西工場 續々操業開始

【奉天發】奉天工業地區における工場建築及び土地貸付狀況を見るに建築竣工せるもの二十二工場に及び内現在操業中のもの十八工場にして最近竣工せる極東生藥、哈爾洋行、伊賀原組、大林組の四工場は目下機械据付中で極東生藥は七月末、その他の工場は八月頃より操業を開始する模樣である、なほ目下建築中のものは今春解氷以後起工せる滿洲麥酒を始め九工場また契約濟のものは昌和洋行(追加)大同組、大矢組等の諸工場を加へ十五工場で今年中には起工する模樣である、この外申込中のものは三菱重工業、日本鋼管東洋毅産その他十工場である

壺蘆島の取扱貨物

【錦州發】遼西唯一の海港とし又避暑地として將來の發展を期待されてゐる躍進壺蘆島の五月中における乘降客數ならびに貨物數量電報取扱數および料金は左の通りである

▲乘車客數 一、五二九
▲下車客數 二、八三八
收入 七九五圓二〇
▲貨物數量
到着 八五一噸八
發送 一、六四一噸〇
收入 八、八八四圓七七
▲電報取扱數
鐵道電報發信 二二九件
同 受信 一八四件
公衆電報發信 一三二件
同 受信 一〇五件
收入 五〇圓三四

なほ主要貨物は
▲到着 大豆一七二、八、包米二〇三、〇、小米三八、九、鐵及び鋼鐵製品一〇〇、五、石炭六五、五、麥粉一、〇、石油三、〇、木炭〇、一、野菜〇、一、鹽〇、一、その他二六五、六
▲發送 米六二、一、穀風三〇、六二、木材九、五、砂糖九四、六食料品一六、五、飲料品四三、八、麥粉一、二五五、四、鋼鐵品三〇、八、鮮魚四、七、その他九二、四であると

五月中極東貿易概算

【東京十九日發國通】大藏省發表五月中對滿洲國、關東州、中華民國及び香港貿易概算調べ(單位千圓)

輸出	六五、四〇七
輸入	二八、七四四
計	九四、一五一

對加通商擁護法勅令案成る

【東京十九日發國通】大藏省關稅調査委員會幹事會は對カナダ通商擁護法勅令案を作成し、關係省間に最後的打合せを行つたが、商工省より發動の影響を研究の結果原案賛成なる旨回答した爲め、二十四日午後二時特別委員會を開き委員會總會後正式に發動を爲す筈である

地方消組對策の緊急會議を開く
全滿商議聯合會

洮南鐵路局がチチハルに消費組合を設置業務を開始し北滿小賣業者間の注視をあびつゝある折柄、吉林にも消費組合設立の氣運が濃厚になつたので過般結成された全滿小賣業合理化委員聯合會では二十一日新京商議で第二回常任委員會を開催、これが對策につき協議することになつたが、全滿商議聯合會でも近く緊急會議を開き適策を講ずる模樣で、この結果漸く鎭靜した反消運動が再び熾烈化すやも知れず成行きは頗る注目されてゐる

關稅附加稅撤廢を延期 支那海關布告

【上海十九日發國通】從來海關徵收の關稅附加稅(百分の五)は本月末を以て徵收を中止することとなつてゐたが、財政部では右徵收機關を更に一年延期、來年六月三十日まで繼續徵收することとなり十七日附を以て海關より布告せしめた

京圖沿線に移民增加

【吉林發】事變後滿蒙開拓の輝かしい希望に醉つて全滿各地に押し寄せた鮮農の數は莫大な數に上り吉林總領事館管内のみにおても本年四月末にて吉林一一、四六八、舒蘭一、〇八九、磐石五、一二九、樺甸二、九五七、額穆七、五五八、敦化四、二一六、計三四、四一七名の多きに上つて居る、四月末といへば大體春耕期前にて之等は何れも既住者で春耕期たる五月に入りての移民は恐らくこの倍にも達して居やう、殊に水田地帶として滿洲の農業界では唯一の適地となり衆人注視の的となつて居る京圖沿線敦化、新站、蛟河を中心とする一帶の沿線は連日自由移民の洪水をなして着く列車毎に各驛に吐き出される數は一ヶ月平均千名を突破する模樣で此處二、三年中に京圖沿線は恐らく農業王國として偉大な發展を遂げるものと期待されて居る

滿取理事改選 定時株主總會

【奉天發】滿洲取引所では卅日午前十時半より定時株主總會を開催
一、昭和十年度上半期營業報告書貸借對照表、財産目錄、並に損益計算書承認の件
二、利益金處分の件
三、專務理事川岸藤太夫、理事牧三亥、庵谷忱、小山正之助、四條七十郎氏任期滿了に付改選の件
四、監査役藤田九一郎任期滿了に付改選の件
を附議承認を求める筈

內地主力株續落
地場の諸株も軟調

打續く內外の政治經濟界不透明に久しく低迷を辿れる株式市場は明年度豫算編成に對する軍部の軍事費削減絕對不可能の表明に增稅意見濃厚となれるため一段と軟化の情勢となつたが、果然十九日前場は惡材料山積に軟派の嫌氣投げを誘ひ、東京短期新東は寄付き同事乍ら跡二圓二、三十錢方低落し、他主力株も一齊に軟弱を呈した、當市はこの內地市場の低落を眺めて十九日前場新東、新鐘、大新、日產共に軟弱に寄付き跡新東は一圓五十錢下放れ百三十二圓五十錢と新安値を示現、他主力株も共に軟調を辿つたがこの滔々たる落勢は後場に至つてもなほ熄まず後場東京短期新東三十一圓八十錢、新鐘十七圓七十五錢、日產二圓丁度と慘落、これに伴ひ當市も新東三十二圓三十錢と續落したが、さすがに安値には買氣を誘ひ內地市場は漸く前場寄値近く引戻し、當市も夫々前場寄値近く反騰して引けた、一方地株は當所、土木が軟調を呈せる他諸株弱保合ひに終始し無氣力な場面を辿つた

滿鐵株主評議員會設置 是非は言へない
川越對滿事務局次長談

【東京十九日發國通】八田滿鐵副總裁は廿日の株主總會を前にして十九日午前十時對滿事務局に川越次長を訪問、會談一時間にして辭去した、會談後川越次長は語る

上京の挨拶の外別にこれといふ話もなかつたが昨日有志株主の組織する滿鐵株主會が滿鐵正副總裁に陳情した事について報告があつた、即ち其の內容たる顧問とか、評議員を株主から出して滿鐵の業務執行に株主の意向を反映させて欲しいといふ事については、嘗つて議會でも自分が答辯した通り趣旨としては結構な事と思ふが、評議員會を設ける事がいゝか惡いかといふことは何ともいへぬ、今年の樣に利益金の多い時には配當を多くしろといふ事については滿鐵が國家的な目的を待つ會社である以上滿鐵株が投機の目的となつては面白くないと思ふ、寧ろ餘分の利益は積立金として利益率の惡い時に充當するのが穩當であると思つてゐる、理事解任の問題については話は出なかつた

內地人の增加率
三月は滿人の約二倍半
州內及び滿鐵附屬地人口

昭和十年三月末の管內即ち關東州及南滿洲鐵道附屬地に於ける總人口は一、五二三、五〇一人で前月に比し九、七九八人を、又前年同月に比し九七、九六八人を孰れも增加した、增加率は千につき六九の高率である

◇

總人口を男女別に見ると男九〇〇、三八七人で五割九分を占め、女六二三、一一四人で四割一分に當り男の女に超過すること二七七、二七三人にして女百に付男一四五人の割合である、之を國籍別に觀ると滿洲人最も高率にして一五六人次いで外國人一二五人、朝鮮人一一八人、內地人最も低く一一五である、而して男女を前月に比すると男六、三三八人を、女三、四六〇人を、又前年同月に比すると男五九、七一七人女三八、二六一人を孰れも增加した、增加數及增加率共に男は女より遙かに高い、これを表示すれば次の如し

國籍	男	女	計	女百に付男
內地人	一七三、八一九	一五一、四七〇	三二五、二八九	一一五
朝鮮人	一七、一一一	一四、五四四	三一、六五五	一一八
滿洲人	七〇八、一八〇	四五五、〇八一	一、一六三、二六一	一五六
外國人	一、二七七	一、〇一九	二、二九六	一二五
總計	九〇〇、三八七	六二三、一一四	一、五二三、五〇一	一四五

◇

總人口を國籍別に觀ると滿洲人最も多く一、一六三、二六一人で七割六分を占め、次いで內地人三二五、二八九人で二割一分、朝鮮人三一、六五五人で二分、外國人二、二九六人(零分)の順位である、之を前月に比すると滿洲人七、三一六人を、內地人二、一四〇人を、朝鮮人三三二人を孰れも增加し外國人一〇人を減少した、又前年同月に比すると滿洲人五八、〇五七人(人口千に付五三人)を、內地人三八、四三三人(人口千に付一三四人)を、朝鮮人一、三八七人(人口千に付四六人)を、外國人一一人(人口千に付五一人)を孰れも增加した、既往一年間における增加實數は滿洲人多けれどもその增加率に至つては內地人遙かに高く滿洲人の約二倍半強である

國籍	人口	百分比
內地人	三二五、二八九	二一・四
朝鮮人	三一、六五五	二・一
滿洲人	一、一六三、二六一	七六・四
外國人	二、二九六	〇・一
總計	一、五二三、五〇一	一〇〇・〇

◇

總人口を關東州と鐵道附屬地とに大別すると關東州は一、〇六四、七五二人で七割を占め鐵道附屬地は四五七、七四九人で三割に當る、これを前月に比すると關東州は四、四六二人を、鐵道附屬地は五、三三六人を、更に又前年同月に比すると關東州は五一、二六八人(人口千に付五一人)を、鐵道附屬地は四六、七〇〇人(人口千に付一一四人)を孰れも增加した、既往一年間における增加數は州內僅かに多けれ共增加率に至つては州外遙かに高く約二倍強の高率である

更に之を國籍別に依つて觀ると內地人は州內一五二、三三九人で四割七分、州外一七二、九五〇人で五割三分にして州內に比し州外は二〇、六一一人の超過を示してゐるこれに反し滿洲人は州內九〇八、五八〇人で七割八分、州外二五四、六八一人で二割二分にして州內は遙かに多い、これを表示すれば次の如くである

國籍	關東州	鐵道附屬地	計
內地人	一五二、三三九	一七二、九五〇	三二五、二八九
朝鮮人	二、七二七	二八、九二八	三一、六五五
滿洲人	九〇八、五八〇	二五四、六八一	一、一六三、二六一
外國人	一、一〇六	一、一九〇	二、二九六
總計	一、〇六四、七五二	四五七、七四九	一、五二三、五〇一

株式
新安値より新東小戻す

後場は東京短期新東八安、北濱長期新鐘十安、大新十安、日產三安、新東十八安と下放れて寄付き當市はこの落勢を入れて主力株は一齊に軟弱を呈し、新東は三十二圓二十錢と新安値に寄付いたがあと、內地市場の小戻しに伴れて安値には買氣を誘ひ二圓方戻して引けた

◇定期(單位十錢)

錢鈔
保合ひ

後場は眠りに寄付きあと保合ひを辿つた

◇定期(單位錢)

六月二十八日限	寄付	高値	安値	大引
	三六〇	三六五	三六五	三六〇

出來高 百二十八萬圓

◇現物(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一三八〇	一〇五七〇	八三一〇
二時	一三八〇	一〇五七〇	八三一〇
三時	一三六〇	一〇五五〇	八三二〇

出來高(銀對金六萬六千圓 銀對洋二萬四千圓)

後場市況(十九日)

特產
大豆强保合 閑散弗々買に

後場大豆は閑散ながら南支筋買に强保合を呈し、豆粕、豆油は閑散弱含み保合、高粱は買氣薄く弱保合を告げた

◇定期(銀建)

▲大豆(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三六一〇	三六三〇	三六〇〇	三六二〇
七月末	三六一〇	三六三〇	三六〇〇	三六二〇
八月末	三五八〇	三五八〇	三五八〇	三五八〇
九月末	三五九〇	三五九〇	三五九〇	三五九〇
十月末	三六九〇	三六九〇	三六九〇	三六九〇

出來高 百七十五車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一三三〇	一三三〇	一三三〇	一三三〇
九月限	一三四〇	一三四〇	一三三五	一三三五

出來高 七千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一二三〇	一二三〇	一二三〇	一二三〇
九月限	一二三〇	一二三〇	一二三〇	一二三〇

出來高 一千箱

▲高粱(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三三九〇	三三九〇	三三九〇	三三九〇
七月末	三三三〇	三三三〇	三三三〇	三三三〇
八月末	三三一〇	三三一〇	三三一〇	三三一〇
九月末	三三一〇	三三一〇	三三一〇	三三一〇
十月末	三〇四〇	三〇四〇	三〇四〇	三〇四〇

▲包米 出來高 三十車

◇現物(銀建)

品名	寄付	大引
混保大豆(袋込・裸物)	三八六〇	三八五〇

出來高 百車

普通大豆(袋込・裸物) 出來不申
豆粕 出來不申
豆油 一一三〇 一一三〇 出來高 五百箱
高粱 出來不申
包米 出來不申

商品

强氣配

麻袋 後場は引續き强氣配を呈したが、場面閑散であつた

銘柄	約定月	値段	枚數
錢筋	十一月	三九三	二〇

出來高 二萬枚

薄商內

綿糸 後場は依然保合ひを辿り薄商內であつた

銘柄	約定月	値段	梱數
福助	十一月	二〇二八	一〇

出來高 十梱

軟調を續く

人絹 後場は內地定期の軟調に伴れ軟弱を呈した

銘柄	約定月	値段	數量
天橋	八月二十五日	六二七五	二〇

出來高 二十函

奥地市況

▲東京人絹(單位十錢)

限月	一節	二節
六月	六〇一	六〇二
七月	六一一	六一三
八月	六一三	六一七
九月	六一三	六一八
十月	六一七	六一九

▲大阪人絹(單位十錢)

限月	一節	二節
六月	六〇〇	六〇一
七月	六〇九	六一〇
八月	六一二	六一二
九月	六一五	六一四
十月	六一六	六一七

▲奉天國幣對金票
現物 一〇四、五〇 一〇四、六〇

▲奉天金票對國幣
先限 九五、五〇 九五、六〇

▲新京大豆
現物 一一二一、九〇 一一二三・〇〇
六月 三、一三〇〇 三、一三〇〇
七月 三、一三〇〇 三、一四〇〇
八月 三、二九〇〇 三、三〇〇〇

市場電報

株式(單位十錢)

大阪(長期) / 東京(長期) / 大阪(短期) / 東京(短期) / 期米 / 大阪綿糸 / 横濱生糸 / 神戶特產 [illegible]

社説

軍部の意向と現在の政局

明年度豫算の編成を前にして林陸相が渡滿し、對滿國策に關して實地視察を遂げたことは、增額を豫想さるゝ軍事費、減額の可能性なしとする滿洲事件費に對する認識を新しくする上に於て、時節柄最も必要であつたと目されてゐる。抑も對滿國策に關しては、昨年岡田内閣成立に當り陸相の留任條件として、その確立が完全に留保されてゐる。その後在滿機構改革問題が起り、拓務省案が排擊されて所謂二位一體の機構が出來た。而して新任の南全權大使が、日滿不可分を高調して、諸般の政策實現に努力し、對滿國策は着々敢行されつゝある。

◇

然るに中央政局の近狀は甚だ煮え切らぬ。所謂國策の樹立に寧ろ不熱心なるが如くに見ゆる。軍部方面では此點に不滿を感ずるが如く、元老重臣方面が、日和見的態度で、無責任な政治形體を看過して變態的時局を持續させるのを批難する聲も出て來た。軍部方面の主張する所によれば、世に軍人が政治に干與すると批難する者もあるが、滿洲事變以來、軍部の力が政治に加はること多きは、必至的の一般的要求であつて、政治家は自らその責任を放任して顧みなかつた怠慢を先づ反省すべきであるとなす。謂へらく、既に現實に現役軍人たる陸海軍大臣が政治に參與し、又軍人と雖も政治經濟に無關心であり得ない現代の情勢に於て、特に滿洲の問題が單なる軍事でない以上、對滿國策を中核として軍部が政治的關心を有つことは當然である。勿論、軍事と政治とに限界あることは明かで、この限界を飛越えることは戒むべきであるが、只漫然と素人が玄人の領分に容喙する等々の非難は甚だ當らぬ。殊に軍部を中心として行進しつゝある滿洲問題に關し、至大の關心を有つことは當然だと爲してゐる。隨つて豫算問題にも又國策確立にも、軍部は一致してその方針の堅持を主張してゐる。

◇

次に一昨年來高調された一九三五・六年を契機とする海軍問題は、陸軍の滿洲問題と併行する重大案件であるが、海軍は飽迄既定方針を堅持してゐる。謂へらく、海軍問題は滿洲問題とは事態を異にし、軍事的にも亦政治的にも最大重要性を有する國際問題である。根本方針は定つてゐるとはいふものゝ、其具體的方策は軍縮會議以前に調整されねばならぬと爲す。上述の如き、陸海軍に關する重大なる國策問題を眼前にして、現在の政局が甚だ朦朧として潑剌たる彈力を缺く有樣なるは、甚だ心細き次第であると云はねばならぬ。しかも重要國策を審議すべき内閣審議會が、財政上の聯關を以て自然軍備問題に携はり、國防と產業、軍事と經濟等々の理論的主張によりて或は軍部と對立せんとする。是を以て軍部は内閣審議會に對し、決して大なる信任を拂はざるのみならず寧ろ監視的態度を持し、一種の防壁を以て軍備費の削減を謀らるゝことに對して大に警戒してゐる。

◇

要するに、政府乃至審議會の一部に於ける政治的意圖と軍部の視點とには可なりの喰ひ違ひがある事は爭ひ得ない。畢竟政局の安固ならざることが、滿洲問題の國策確立にも、海軍問題の基調を堅確ならしむるためにも、甚だ不安心な狀態にあると見るのが陸海軍一般の意向であると見られる。若し政治的中心勢力の不安定な内閣が倒れるとするならば、政黨排擊を指標とする建前から、それに代るものが官僚勢力であることは免かれないではあらうが、軍部は兎も角も強力内閣を要望してゐることが看取される。恰も大西鄕がいつた「國の淩辱せらるゝに當りては、縱令國を斃すも正道を履み義を蹈すは政府の本務なり」を希つてゐると見て誤りない。「然るに平日金穀利財の事を議するを聞けば、如何なる英雄豪傑かと見ゆれども、一朝血の出る時に臨めば、頭を一所に集め、唯目前の苟安を謀るのみにして、戰の一字を恐れ、政府の本務を墜さば、商法支配所と言ふ可きのみ、更に政府に非ざるなり」との大西鄕の言を想ひ浮べてゐるとも聯想さるる。

特產の暴落に義合銀行破產す
新京財界は無影響

【新京電話】本月中旬初めの特產の大暴落に特產商のまばら筋は相當甚大な影響を蒙つた模樣で、新京市場における義合銀行(資本金六萬三千圓)は高値時代の買物が逆鞘となり正隆、正金銀行に二十萬圓の負債を生じ遂に營業不可能となり十九日破產するに至つたので、財政部としては銀行法の發動に依り直に營業停止を命じ、同銀行の整理狀態如何に依つては營業許可の取消をなす事となつた、若し同銀行が營業權の取消を斷行される場合は滿洲國新銀行法施行後の最初の營業取消となる譯である右に關し財政部當局並に新京日本側銀行當局者の意見を綜合すれば左の如くである

同銀行は新銀行法に依り許可された八十八行の中より浮び上つたもので、營業狀態も小規模ながら比較的順調であつたが、出資者である公主嶺糧棧の依賴を受けて大口の買物をしたため過般の特產大暴落の結果前記の如く內容が個人出資であつたため遂に痛手を蒙つた譯である、その債務は二十萬圓內外であるから新京の經濟界に及ぼす影響は皆無と見て差閊へない

民政部土木司の救濟事業
來年度は三十五萬圓で

【新京電話】民政部土木司では土木救濟事業として康德元年度に百六十萬七千二百五十圓を計上、地方土木事業堤防復舊、橋梁架設等を行ひ延人員三百二十萬人を使用し農村救濟の一助をしたが更に康德二年度豫算に於ても東邊道道路改修費三十五萬圓を新規要求し窮民救濟に資する外

一、本溪湖太子河橋々梁費、
一、安東沈安橋々梁費
一、延吉延平橋々梁費
一、德惠縣飲馬橋々梁費

約五十萬圓を新規要求し產業開發の外間接的に窮民救濟をなす筈で成るべく地元民を使用する方針である

謝駐日大使の送別宴
各部大臣主催　今夕中俱で

【新京電話】新任駐日大使謝介石氏一行は既報の如く二十四日あじあで新京發大連經由赴任することになつたが、滿洲國各部大臣主催の謝駐日大使の送別宴は二十一日午後六時から中銀俱樂部で開催されることになつた

林出書記官謹話

駐滿大使館二等書記官林出賢次郎氏は十九日あじあにて來連ヤマトホテルに投宿した同氏は二十日午前八時より沙河口下藤小學校における州內初等教育者八百五十名の研究會席上、竹下州廳長官の訓示に次いで〃滿洲國皇帝陛下御訪日に隨從して〃と題して謹話をなし又二十一日は男女中等學校上級生に同樣の謹話をすることになつてゐる

謝駐日大使特任式

〔寫眞は十九日特任式を了へて退出する謝介石氏〕

重臣ブロックと次の政治的動向
‥聯合軍と政友會の爭霸戰‥

在東京　ＹＨ生

◇…責任政府の有無さへ疑はれるやうな政治的變態に對して、議會が開かれてゐた間は相當問題になり、初夏の候に政變必至といはれたものだ。ところが、その政變說が難なく解消されたので、政治狀態の不徹底は一層高度化し、何事も[illegible]池の中に泥山を望むやうな有樣で推移して行くのが、殆ど不思議がられぬ程の政界鍛錬時代である

◇…政變を好まぬ事勿れ主義の元老重臣方面は、非常時[illegible]から政變を抑壓することが出來ず、內容の如何に關せず擧國一致內閣の看板を外さないやうに努めてゐるそのために重臣ブロックといふものが出來てゐるが、ブロックの輪廓は西園寺公を擁する牧野伯を筆頭とした齋藤子、高橋老、山本男の三長老を中核とし、民政黨總裁を逃げ出した若槻男も片足踏み込んでゐるし、一木男と湯淺宮相とが連繫し又鈴木侍從長も輔佐役でその外側は新官僚派が押すなくで堅めてゐるのだと

◇…ブロックを踏み外して除外にゐるのが清浦伯と平沼男だが、特に平沼男に至つてはこのブロックに睨まれたため一木男を上に持つて來て樞密院で押へつけられ、今度は又若槻男を一木男引退の場合の身代りに擬して二度冷飯を食はされる計畫になつてゐる。今一人、宇垣朝鮮總督は任地に在つてかけ離れてはゐるが、齋藤子といふ[illegible]い敵役が頑張つて成るべく寄せつけまいとし、重臣ブロックの中堅となつてゐる薩派——高橋老は夫人の關係からも妹が牧野伯の實弟大久保氏に嫁してゐる關係からも最初から薩派へ合流した人——の牙城を高くしてゐる。無論、齋藤子は海軍に入つた時代からの薩派であるし、山本男は九州出身——大分出身——といふ所で合流し、山本(權)伯亡き後の主體を牧野伯に代つて、西園寺老公の先きの先き迄見透した陣營が構成されてゐる。平沼男も薩派に合流した一人であるが、それは山本伯あつての存在で、伯が逝いてからは薩張り構ひつけられず今日の不運に在り、清浦伯は同じ九州でも薩摩とは反りの合はぬ熊本だから餘儀もない

◇…重臣ブロックは文字通り舊頭の重臣だから、多頭の政黨イデオロギーとは相容れぬために、この點は軍部と相通點を有し、又舊頭の非常時的イデオロギーが官僚派と相通ずるから、所謂非常時の波に乘つて、有力な兩翼を有つて政黨を排擊するが如く傍觀して、實は非難し又その轉向を求めてゐる。そこで元來官僚派を中心とする政黨は當然合流——寧ろ轉向——したが、多年野武士の歷史を有つ政友會は構成要素が違ふために、決して衛合しないから切崩しが始まつて先づ床次老が薩派に歸參しとになつた。かうなると非政友派と同じ意識に立つ官僚とは連繫して、唯一筋に政友會打破に向つて行進することになり、幸ひ軍部の政黨排擊を此處に集中する動向を導き擧國一致を破るものとして強敵を叩きつける爭霸戰を展開する形勢となつた。常に膨武者である伊澤多喜男氏が內閣審議會に現はれて來た所以も此處にあり、官僚派と民政派とを双翼として反政友運動を高調し、閣內では後藤、廣田兩相を先頭に立てゝ專心官僚勢力の復興に努力し着々その歩を進めて來た。かくして政友會退治の聯合軍は政黨からざる財界——日本資本主義陣營——と綜合して今秋の地方選擧と次で來年の總選擧に臨まんとしてゐる

◇…政友會の現狀は四面楚歌の觀あり、又轉向者の續出に依りて頽勢を示し、特に權力と金力との皆無狀態から、一朝にして悲境に沈淪するもの如くいはれてゐるが、世態は強ちさう行かぬ所に政友會の立つ瀨もある、綜合された反政友軍は優勢でも、その政治的及び經濟的工作が決して良好なりとはいへぬので、殊に大衆の窮乏が權力者金力者に對する必然的反對心理と相待つて、強い者には味方せず同情的にも強い唯一の反對軍に合流するといふ意識が動く。何れにしても形に現れる天王山は今秋の地方戰から來年の總選擧の結果によるので、勝つか敗けるかこの一戰が將來の政治的動向を左右する關鍵となる、無論、それは現內閣の運命問題の如き當面のことばかりではなく、今後のわが政治的基調を定むる劃期的契機となる

州廳移轉期
適當な廳舍なく豫定より遲れん
州廳の方針に齟齬

關東州廳大連移轉は既定方針と發表されて以來、移轉の時期乃至は移轉先が一般の注目を惹いてゐるが、州廳當局當初の方針として傳へられるところによれば現在民政署と同居中の市役所を遞信局へ、遞信局を新京に移轉する電々跡へと心太式に押し出すといふにあつたが、實際において遞信局の電々跡移轉は全く不可能事に屬するので、こゝに當初の方針に全く齟齬を來すに至つた、遞信局の電々跡移轉の不可能なる點として擧げられるものは

一、現在の大連中央郵便局の建物設計は事變前までの郵便物取扱數一ヶ年五千萬通程度を目標としたものなるに、現在においては年取扱數は既に六千一百萬通に上り而も逐次累增の一途を辿つてゐる、現在の事務を能率的に處理するには少くとも千五百坪を必要とするに拘らず、電々同居のため狹隘を告げ僅かに一千坪しか使用してゐない、電々移轉によつて生ずる二階全部はこれに充てねばならぬ

二、右の如き實情のため實際は大連中心に取扱はるべき軍事郵便も大部分簡略して他局に委託して迷惑を及ぼしてゐる

三、(二)と同樣の理由で、一ヶ所において一括的に取扱ふべき外國郵便小包も港橋において處理してゐるが、これは滿鐵から期限附で借受けたもの、而も滿鐵の港灣計畫の上から近く立退きを迫られてゐる

四、現在電々の一部が使用してゐる舊郵便局廳舍はダルニー時代からのもので四十年以上のもの腐朽使用に堪へざるは勿論危險この上もないもので、既に數年前壁が落ちて負傷者を出した位で遞信局が電々にこれが使用を許した際にも萬一の事あるも絕對に責任は負はぬといふ警告まで發した程で、遞信局ではこれを十二年豫算で小包郵便廳舍に改築する豫定のものである

五、電々の新京移轉によつて三階の電報局並びに四階の無線局は移轉する性質のものでなく、總務經理兩部(二階)營業部(四階)の移轉によつて生ずる部屋も二階は以上の如き中央郵便局の事務擴張によつて塞がれ、四階も實は中央郵便局に倉庫がない實情から一部これに充てられる、而も電々本社の移轉後は當然管理處が設けられるわけで、これは奉天、哈爾濱兩管理處を參考とすれば人員百名乃至百五十名程度のものとならう

以上の諸點から遞信局の電々跡移轉は全然不可能とされ、遞信局當局においても最近州廳當局に右の實情と強硬なる反對意見を述べたのに對し、州廳當局においてもこれを諒として遞信局移轉は全く考慮に容れてないと言明した、かくて州廳當局はこれに對處する方針として

(一)新廳舍の完成するまで大連移轉を延期するか

(二)民政署內の一部に內務部乃至は官房を置き全市に分散主義をとるか

孰れかの岐路に立つに至つた、しかし(一)は豫算關係などで相當の時日を要するので結局分散主義によるのではないかと見られる、州廳當局では最近各方面に亘り詳細な調査を行ひつゝある

八相
犬の爲に辯ず

投書歡迎　五十行以內

◇「過般本紙上で近頃急に咬犬が多くなり咬傷患者が多數發生につき此際嚴重取締を行ふ」といふ記事を拜見した。

◇果して咬犬が何程發生して居るのか知らないが、こんな事はいへないが警察の狂犬豫防注射が酷くて、その爲めに良犬が咬犬になつたものが相當ありはしないか。

◇現に私方の愛犬は某日某警察署において豫防注射を受けたところ、三、四日して急に咬犬となり可哀想に苦しんで死んでしまつた。

◇專門家に見せた處、ワクチンの量が過ぎたか、或は質が粗惡であつたか、その何れかによる爲だといふ話であつた、幸ひ人間には咬みつかぬやう用心したので事なきを得たが元氣であつた犬を注射の爲に却て咬犬にして死なし實に殘念でたまらない。

◇或は私方の犬と同じ樣に注射の爲に[illegible]くなつた犬が急に多くなつたのではないか、若しそうだとすると、取締られるのは、犬よりも先づ當局だといふ事になるが。

◇次に先日本欄に於て「人權論者」氏は、犬等飼ふのは實に怪しからんといはれたが、內地とは多少事情を異にする當地の事である、さう一概に犬を飼ふことを非難すべきものではありますまい。(愛犬家)

共產軍合流して成都に迫る
總兵力實に十五萬

【漢口二十日發國通】重慶來電によれば四川省成都北方に蟠居する徐向前の共產軍は本月初め西康省より四川省に侵入した朱德、毛澤東の共產軍誘導のため一部隊を南下せしめたが、同派遣部隊は去る十六日成都西方懋功にて合流し目下理番に向けて進行中なると明かとなつた、徐向前、朱德軍主力部隊の合流は茲數日中に達成されるものとみられその總兵力は實に十五萬に達する、これがため成都は非常な緊張を呈し蔣介石は麾下の各軍隊を督戰して成都の防備に努めてゐる

日英兩國間の正しき諒解と協力へ
英外相の親善意見

【ロンドン二十日發國通】日英協會では近く賜暇歸朝の途に上る松平大使夫妻の送別を兼ね十九日午後七時クラリッヂスホテルで晩餐會を開いた、ホーア外相は席上松平大使の爲に杯を擧げ日英友好關係の緊密重に將來を暗示する所信を披瀝したがその要旨左の如し

今日の世界の重大問題の多くのものは日英兩國共通の問題であるが吾々英國人の肝に銘してゐるところである、兩國は共に島帝國として連綿として盡きざる君主を上に頂き世界に於ける最も果敢なる民族として必ずや世界史上にその威容を殘さうとの決意を衡平として抱くものである、我々は日英兩國間に時々困難が起らないとは限らない、然し親しき友として相互の立場を諒解するとの心構への下に兩國が膝を交へて語り合ふことこそ我々の望む所である、最近に於ける日英關係は必ずしも波靜かにして無事泰平であつたとは云ふことが出來ない、北支より報じ來る最近の事態の如き或は又世界市場を相手として此二大工業國相互間に繰返し起らざるを得ない貿易の問題、何れも此類のものである、然し余は松平氏夫妻が故國の地を踏まれるの曉にはかゝる問題が總て解決されることを望んで止まない、日英兩國間の正しき諒解と協力こそ亞細亞の安定のみならず全世界の繁榮の爲に必要不可缺のものと考へる

全滿車輛工作の統制計畫

滿鐵の機關車及び車輛その他附帶品製作及び修繕工場として鐵道部所屬の沙河口工場、總局の皇姑屯新京及び接收した舊北鐵所管の哈爾濱松浦チチハル工場を含めて五工場を有するが、これ等各工場の製作能力及び技術施設を考慮して各製作技術の統制が必要とされてゐたところ、鐵道關係職制の變革によつて統制する意見あり、これが所管となる現鐵道部工作課を鐵道部より獨立の一職制として全滿車輛工作を統制する內案を立て目下滿鐵鐵道關係方面において研究中である

森島一等書記官
二十日朝離哈

【哈爾濱特電二十日發】滿洲事變直後の北滿における邦人勢力の北進を續る幾多の諸問題を解決し北鐵讓渡交涉には側面より有力な應援をなした森島總領事は今回駐獨大使館一等書記官に榮轉し、後任の佐藤總領事との間に事務引繼を終り二十日午前九時二十五分多數官民の見送裡に離哈した

ソ聯人民會問題

【哈爾濱十九日發國通】ソ聯人民會はその後當地外交部とソ聯總領事館の外交折衝をはなれて哈爾濱警察廳に移され、警察廳はソ聯側の提出せる民會原案を民政部に送附したが、民政部では更に再調査を警察廳に訓令したため警察廳にて詳細調査を進める、一方ソ聯副領事ドレビンスキー氏との間に協議が重ねられてゐたが、十八日午後同副領事は警察廳を訪問、時餘に亘りソ聯側事情を縷々說明諒解を求めた[illegible]聞するに同民會則は

一、民會設立の目的主旨
一、民會の役員規定
一、理事會規定
一、民會の事業規定

等が列擧されてゐる、而して同民會は學校、病院、養老院、圖書館等をその經營下に置き、學校も當地第二中學校のみが許可される模樣である

庫倫から歸化城へ鐵道建設を交涉
外蒙の實權掌握の餘力を支那に伸ばすソ聯

【チチハル】蘇聯政府では屢報の通り北鐵讓渡による代償金を以て外蒙に新鐵道を敷設し、赤化工作に全力を傾注して外蒙の實權を完全に把握せんとしてゐるが、最近はそれに飽き足らず、餘力を驅つて支那に伸張すべく躍起となつてゐる、卽ち確なる筋への情報によれば外交委員長リトヴイノフは外蒙庫倫より綏遠省歸化城への新線建設に關し、目下支那當局に交涉中であるが、蘇聯の提案をみるに

一、庫倫、歸化城間鐵道建設工事に關し、蘇聯政府は中國政府と共同工事するものとす

一、工事費は四分の三を蘇聯、四分の一を中國にて負擔す

一、鐵道敷設に關する一切の指導監督は蘇聯政府之に當る

一、完成後は蘇聯、中國兩政府の共有とす

一、鐵道收入は工事費支出額に按分す

右の如き條件で果して支那が應諾するか否か疑問視されてゐる

〃躍進熱河〃の打診
交通・通信機關の業績

【錦州】熱河承德を中心とした交通および通信關係は最近著しく發達し治安の維持に產業文化の促進に重要役割を演じ更に拓け行く熱河——王道樂土の建設に拍車をかけつゝあるが、いま承德領事館の調査によるこれ等諸機關の五月中における業績は大體左の通りで事變後三年、今日の躍進振りが窺知されやう

交通狀況

一、自動車運輸　鐵路總局奉山バス承德營業所の成績は

▲承平線（圓以下略、貨物單位瓲）

		運賃
乘客	五四七	二、〇九九
貨物	九、〇五六	三、六〇一
降客	六五三	—
計	—	五、六一〇

▲圍場線（同上）

		運賃
乘客	四五六	二、〇〇七
貨物	五、九〇四	三四四
貨切	—	四〇〇
降客	二七五	—
計	—	二、七五一

▲承德、豐寧線（同上）

		運賃
乘客	九六	四二二
貨物	三八五	一六
降客	四三	—
計	—	四二八

でまた國際運輸承德駐在所の成績は（瓲および圓以下略）

		運賃
到着貨物	六七	四四二
發送貨物	二	二九
車馬運搬貨物	三	二四〇
計	六九	七一二

なほ熱河通運株式會社の成績は（同上）

	乘客	運賃
北平	二〇五	一、三三〇
密雲	二	一八
高麗營	二	一一
石匣鎭	六	二三
古北口	八	二六三
灤平	八	四
計	三一三	一、六三〇

三、飛行機　承德における乘客は七十名、降客は七十二名である

通信狀況

一、有線電話の發信數および着信數は

種別	發信數	着信數
邦文有料	三、五二〇	三、四〇五
同　無料	九七五	四〇七
滿文有料	六一二	四三一
同　無料	六四	六七
邦文中繼	二、一六六	—
滿文中繼	五一〇	—

で無線なし

二、電話は市內現在數二百九十六個、交換臺四臺、長距離用一臺である

三、軍事郵便所（承德）成績は

受拂		
受付件數	爲替	一、七三七
	振替	[illegible]
	貯金	[illegible]
同　金額	爲替	[illegible]
	振替	[illegible]
	貯金	[illegible]
拂出件數	爲替	[illegible]
	振替	[illegible]
	貯金	[illegible]
同　金額	爲替	[illegible]
	振替	[illegible]
	貯金	[illegible]

四、滿洲國郵政局（承德）成績は

種別	受付	拂出
普通	六三、〇三四	九三、八三一
航空	二、五五四	三、二五四
書留	六、二三七	四、五九〇
爲替金票	二、九〇六圓	九八圓
爲替國幣	二〇、二四八圓	八、三二七圓

である

醫大巡回診療班蒙古入り決行
藥草、風土病も調査

【奉天】每年夏季炎熱と鬪ひ惡路を征服し危險地帶を突破して東邊道に三角地帶に熱河地方に巡回診療を重ねること十一度、奧地における多數患者の診療をなすと共に醫事衛生事情の實地調査をなし滿洲における保健衛生に多大の貢獻を齎してゐる滿洲醫大では今夏は最初の試みとして海拉爾西南方甘珠爾廟、ハンダガヤ一帶に亘る施療並に同地特有の藥草、蒙古人間における花柳病、寄生蟲、結核、氣候、水質等調査のため班長久保田博士外本年は特に各專門醫師十一名とそれに助手、使丁七名で診療班を組織し來る二十九日午後七時出發することゝなつたが久保田博士は語る

呼倫貝爾地方は地理的に又交通上の支障で巡回の機を得なかつたが北鐵接收後かうした支障は除かれ加ふるに衛生上の見地から呼倫貝爾と滿洲との關係は益々緊密となりつゝあるので滿洲國蒙政部の依賴もあり本年始めて同地の施療と醫事衛生に關する諸事情の調査を行ふとゝなつた、奉天出發後十八日間の豫定であるが、呼倫貝爾一帶には特有な藥草、奇病等あり醫學資料としての收穫を期待してゐる、なほ同地の氣溫は盛夏でも低い方であるから暑さに惱まされるやうな事はないと思つてゐる

京吉國道
吉林の開通式

【吉林】吉林に於ける晴れの京吉國道開通式は十八日正午より吉林大學講堂に於て日滿要人各關係者三百餘名列席のもとに盛大に擧行された定刻勇壯なる奏樂と共に一同入場を終るや山本省公署總務科長の開會の辭に式は開かれ玉木國道局長の挨拶に次いで原口建設處長の工程報告あり更に來賓代表[illegible]中將、森長總領事、宇[illegible]總局長、徐市長等祝辭[illegible]て祝電朗讀に式は型の如く[illegible]められ同一時より祝賀宴に移つた

日滿鮮美妓の酒間斡旋に宴席は愈々酣となり京吉小唄を初め國道音頭は滿場をして國道開通一色に彩り和氣靄々裡に同三時半解散

國境ラヂオの夕
安東を內外に宣傳

【安東】滿洲國誕生後の新しい國境都市安東を內外に宣傳する意味から國境每日新聞社では同紙刷新一周年記念事業として來る七月七日奉天放送局の出張を得「國境ラヂオの夕」を催す事となつた、ラヂオ實況放送は安東では最初の事であり晝の部では國境に到着した列車の旅愁や稅關檢査の實況或ひは鴨綠江畔に佇むで「ありなれ」の流れに酌む感傷などを、夜の部では小學生や女學生の可愛い唱歌の時間、安東今昔を語る座談會、盛り澤山の演藝放送等を大々的に行ふので多大の期待がかけられて居る

滿洲國官吏俄然・朗らか
心配されたボーナス支給
最高二十割程度

【奉天】サラリーマンには最も嬉しい六月はボーナス月、日本側各會社、銀行ではもう早いところは支給を開始し、大抵が二十日から二十二、三日頃といふところ、今のところ正にサラリーマン喜悅時代を現出して、ボーナス景氣の延長は勢ひ街の隅々、銀行、郵便局の窓口まで溢れ出てゐる、一方滿洲國側各官廳のボーナスは規定には年二回とあるが、草創期のことゝて確實に進まず、今年も或は支給されないのではないかとお役人樣方は至極朗かならざる顏をして他所のボーナス景氣に羨望の涎を垂らしてゐたところ此の程漸くボーナスを支給することに決定、突如省公署五廳の隅々から歡聲が揚つた、年度末のボーナスは今年は各級を通じて全收入の五割から最高二十割程度、まんざら惡い方ではない、二十四日頃から月末にかけて省公署總務、民政、實業、警務、敎育の五廳および市政公署附屬機關全般に亘つて支給される筈

滿洲市場會社水揚

【奉天電話】五月中における滿洲市場會社の水揚高は十一萬八千二百二十六圓と本年度最高記錄を示し前年同月より一割三分一萬四千五百二十七圓を增した種別すれば左の通り（單位圓△印減）

	五月	前年比較
鮮魚類	九五、一八五	一五、四〇七
鹽干魚類	四、六四二	△五三〇
蒲鉾類	一、三六九	四四三
菜果類	一七、一一〇	△七九三
合計	一一八、二二六	一四、五二七

北滿・夏の魅力
チチハルから大嫩江を下つて
富拉爾基探勝行

☆…遠くは橫川、沖兩烈士の爆破行の目標として、近くは張殿九事件に於ける齋藤少佐の壯烈なる戰死によつて、濱洲線の寒驛富拉爾基の名は人口に膾炙されてゐるとは云へ〃景勝富拉爾基〃としては一部蘇聯人を除いて埋れた存在であつた、ビユローチチハル案內所では樂土北滿の建設された今日斯くの如き絕景を忘却するに忍びずとなし、廣く團員を募集して、十七日の日曜日に凉を趁うて探勝の壯擧を敢行した、會するもの老幼男女八十餘名、天氣は晴朗、大嫩江の波浪は高くない絕好の遊覽日和

☆…嫩江の支流が波うつところチチハル西郊の胡盧頭河岸から四艘の發動機船に分乘して、一路下航しつゝ本流との合流點へ向ふ、凡そ時代離れのした發動機船ではあるが、紺碧ならぬ茶褐の水と調和して、北滿情緒を滿喫させ、遲い船足も納涼には百パーセントの效果を持つ、本流に入れば幅員約百米に達して、兩岸から綠風の一齊射擊だ、一昨年の盛夏、閣下宣撫工作の歸途、江上を鮮血に染めて壯烈な最期を遂げた故龍江縣參事官中川勝氏を偲ぶ、千古神秘の大嫩江は、流血の慘を忘れたかの如く滔々悠々と流れゆく

☆…濤聲と水鳥の交響樂に陶醉すること二時間有半、發動機船は轟音を止めてミナト富拉爾基に靜かに投錨した、仰ぎみる岩壁上に立つロシア式の四阿、點在する貸別莊の棟、爆破行に長假を靑史へ留めた富拉爾基大鐵橋は、南方眞近に巨軀を橫たへ、日本兵の嚴重なる守備警戒下に有爲轉變の時代相を物語つてゐる、上陸して岸壁を登攀すれば、綠林を縫うて小徑と木橋があり、天然の美に人工の巧は融和して、一幅の名畫となり一篇の詩歌を生んでゐる、何處かでみた樣な景勝だと、追想する記者の頭を掠めたのは〃北滿の平壤〃といふ形容詞であつた、然り大嫩江は大同江に比すべく、岸壁は宛然牡丹臺の風光に彷彿たるものがある

☆…舊北鐵蘇聯從業員が凉を趁ふた貸別莊は今や國鐵に接收され新らしき〃夏の主人〃の來る日を待つてゐる、今後宣傳が行屆いた曉にはチチハル、哈爾濱等の在留邦人から利用されるであらうが今は鼠の休息所と化してゐる、納凉の醍醐味を滿喫して、綠の絨氈下に心ゆくまで北滿の夏を謳歌する、それは富拉爾基のみが持つ誇りであり、男性的な魅力に違ひない

☆…近く沖、橫川兩烈士の記念碑が建立され、濱洲線觀光のスケジユールに忘られぬ存在となるであらう、麗貌の處女に魅了された一行は廣軌線で昂々溪廻り、黃昏のチチハルへ辿りついたが、その旅費一人について金二圓也

【寫眞】富拉爾基河岸と遊園

チチハル支局　豐村記者

ロシア氣分喪失
舊從業員の引揚げで

廣軌線

【哈爾濱】北鐵接收以來ソ聯舊從業員の引揚げは一時支障はあつたがその後順調に行はれ十八日までの引揚げ數は三十二列車、約二千家族、人員約六千人で濱綏線は十五日までに全部終り京濱線も十九日を最後として引揚を終つた、今後は哈爾濱の殘り三分の二及び濱洲線のものが七月二十二日までに歸國することとなるが歸還輸送を終つた濱綏線を視察して歸つた哈鐵局員の談によれば

廣軌線沿線の獨特の情景は全く失はれ列車が入つても從來のやうにロシア人がずらりとプラツトフオームに並んでゐたのが見られない、引揚げないものでも匪賊の迫害を恐れて皆哈爾濱に轉居したので沿線を旅行してもロシア氣分がすつかり失はれて淋しい

サンマータイム
奉天鐵路學院が皮切り

【奉天】國線現業員を訓育してゐる奉天鐵路學院では今夏季休業を全廢し六、七、八の三ケ月他に率先してサンマータイムを實施することゝなつた、同學院は從來の例によると中斷によつて日語の習得減退の弊あり、これを一掃すると共に鐵道現場を基準としてゐる學院として之に堪へ得る人材を養成し又滿人として勤勞を厭ふ陋習を打破し健康を增進するため作業實習、各種健康法を實施せんとするもので殊に專門敎育は兎角一方に偏する傾向あり鐵路總局の現狀では卒業後單に鐵道專門業務に通達せるのみでは足らず開拓鐵道たる實をあげ地方文化經濟の指導者たるの任務を完了する知見を博めるために撫順炭礦、鞍山製鐵所、公主嶺、熊岳城農業實習所、滿鐵現場等を見學せしめ總局スピリツトを涵養し學院の使命を達成せんとするものでその成果は期待されてゐる

各處對抗競技會

【奉天】體育の獎勵に力を注いでゐる鐵路總局では炎熱をついて各處對抗競技會を來る七月一日から三十日まで每日午後三時から開催することゝなつた參加チームは總務、經理、運輸、機務、工務、經理の六處の總局を擧げての競技會でその種目は軟式野球、庭球、排球のリーグ戰となつてゐるが七月一日は午後三時半から昨年優勝した機務處の優勝旗返還式擧行後同四時から競技を開始する

瓜子兒

◇滿洲の中等程度の女學校には既婚の女生が相當居り、どうも風紀上面白からざる影響があるといふので何んとかしやうと吉林省敎育廳で頭をひねつてゐる。

◇奉天省の民政廳では各縣村長の選擧に今後目に一丁字もない者を選擧することを嚴禁。

◇此頃の雨で大豆を始め穀物の市價がガタ落ち、一時暴利をせしめた糧棧が吐き出しの苦況。

◇營口の有名な楞嚴寺のお坊さんたちの袈裟が數日前全部すつかり盜まれた。

◇廣東の黃埔で繪にあるやうな美しい人魚がつかまつた。

◇支那の女流詩人で歐米で十餘年を暮した呂碧城さんは昨年萬國戒殺會に加入し佛敎の殺生說を英文で解說して獎賞を受けたが、今春支那に歸り今後戒殺運動に從事するといふ。

◇結婚十一ケ月夫が未だに性的滿足を與へないといふ露骨な理由で離婚訴訟を起した妻がある、天津事の實。

談天妖信心
滿洲徵稅哲學
龍江省民政廳財務科長　北村三郎氏

◆…何時ぞや或る日系官吏が滿系官吏に「徵稅とは要するにタオルを絞るやうなものサ」と語つたところ、滿系官吏の云ひ草が面白い「仰せの通りだが舊軍閥時代はモツと苛酷だつた、右手で絞つた上に、も一度左手で絞つたのだからネ」と、自分はこの話を聞いて成る程と思つた、タオルの中心に比喩されてゐるのが農民であることは云ふ迄もない、これぢや下層民が助からないヨ

◆…ではどんな絞り方が理想的かといふと、タオルを熱湯につけず溫湯につけて全面的に絞ることだネ、今の制度はまるで下層民虐めのやうなものだ、尤も舊軍閥時代に比較すれば著しく改良されてゐるが、まだ〳〵改良の餘地があると思ふ、上に薄く下に厚いといふのは、ボーナスなら理想的だが、稅金では有難迷惑だ、まあブルジョアから餘計に頂戴するやうにしたいものだネ

◆…考へてみたまへ、たとへば此處に鹽が一斤あるとする、農民が食用するのに十日かゝれば、省長だつて十日かゝる、省長だから一日で食へるかと云ふと、決してそんなものではない、結局生活費は大差がないわけだから、所謂得稅とか、奢侈稅とかを徵收する方法を講じ、下層民から搾取せぬやうにしたいものである、農民が鼓腹擊壤する時こそ、眞の王道樂土が建設されるのではなからうか（チチハル）

小說　儒林外史（六）
原作　吳敬梓　譯　瀨沼三郎　挿畫　河野久

◇灑翰の大儒王船山先生十一代の孫王陽生さんが貧のため田舍のはたご屋に賣られてその義子になつてゐること[illegible]の故鄕湖南省衛[illegible]後胤救濟會を起[illegible]ひ出した

正月十二日婁家の兄弟は彼を新春の宴に招いた。彼が赴くと兄弟は彼を書齋に迎へ、嘉興の祖父の安否など訊ねてから、

「今日は外の客はありませんよ、佳節だからあなたをお招きして內輪の酒盛をやらうといふ譯です」

と話して腰を下したばかりの處へ、門番が入つて來て「墓守りの鄒吉甫が見えた」と告げた。

兄弟は昨年の暮は蘧女婿の婚姻の事で一月餘りも忙しく、それが濟むと新年の仕度や何やかやで、かの楊執中のことを忘却してゐたが、鄒吉甫の來訪と聞いてそれを想ひ出した。彼を客間に通すやう命じて兄弟は蘧女婿と共に迎へに出た。鄒吉甫の頭上には新しい羅紗の帽子が載つかり、厚い綿入の道士でも着るやうな袖廣の着物を着てゐた。その足には暖かさうな鞋を穿いて……。彼は伜の小二を連れて來たが、小二の手には糯米乾豆腐をぎつしり詰め込んだ袋が提げられてゐた。客間に入るとそれを片隅に下さした。皆の間には新年の挨拶が交された。

「吉甫、お前空ら身で來ればいゝのに。なんで贈物など仰々しさうに持つて來るのだね、私達がお前のものを受取らんのも惡いし」

「若旦那樣方にさう冷かされちやア差死してしまひますよ。ほんの手造りの田舍の食ひ物で、旦那樣方が召使達に施されるやうにと思つて持つて來たのですよ」

兄弟は禮を述べてそれを受取つた。間もなく伜の小二は外に待たされ鄒吉甫は書齋に通された。吉甫は蘧女婿に父の安否を訊ねた。

「さう、さう、此處の大旦那樣の御埋葬のときにお目にかゝつたゞが、もうまる二十七年。[illegible]はどうしてからも老い込んだら。お祖父樣の鬚も眞白にならうれましたでせう」

「眞白になつたとも。もう三四年も前から……」

鄒吉甫は蘧女婿の上座に坐るにはゆかぬと固辭したが「これは私達の拂だよ。爺やのやうなお年寄りは遠慮などせずに坐るものだ[illegible]

よ」と兄弟から[illegible]座に坐つた。新しい菜が運[illegible]しく酌み交され[illegible]兄弟は吉甫に[illegible]ねて會へなかつ[illegible]かせた。彼はそ[illegible]から言つた。「彼はきつと氣[illegible]う。丁度私がこ[illegible]村の方に往つて[illegible]てゐましたから[illegible]先生にした者は[illegible]楊先生ははんと[illegible]ら、高慢ぶつた[illegible]たりする樣なこ[illegible]せんよ。それば[illegible]の交はりを懇望[illegible]那樣方が彼を訪[illegible]ら、あれは夜遊[illegible]にかゝりに參り[illegible]

町に歸つたら[illegible]にお目にかゝり[illegible]「爺、お前燈籠[illegible]てゆきな、十五[illegible]緒に皆で市內の[illegible]と一緒に楊先生[illegible]り此方から先き[illegible]からうから……[illegible]「それでしたら[illegible]合ですが」と[illegible]その夜大分[illegible]女婿は送り出さ[illegible]鄒吉甫は書齋に[illegible]翌十三日は[illegible]つた。婁家の大[illegible]燈籠が吊され[illegible]品で憲宗皇帝か[illegible]ものであつた。[illegible]造つたものだ[illegible]

滿鐵會社九年度業績

營業純益は前年比 九百七十五萬圓の増加を示す

株主總會で 八田副總裁演說

二十日の滿鐵株主總會において八田副總裁は滿鐵九年度營業成績に就いて左の如く報告した

本年度における總收入は二億七千六十六萬圓、總支出は二億二千四百二十萬圓で差引利益金は四千六百四十六萬圓となつた、これを前年度に比較すると三百五十四萬圓の益金増加となつてゐるが前年度における株式募集額面超過金六百二十一萬圓の特別收入を除外すると營業純益金は前年度に比し九百七十五萬圓の増加となつて居る、九年度營業收支を事業別に見た內譯は、損益計算書記載の通であるが、今其の

主要 なるものに就て言へば、鐵道業の益金は八千三百十八萬圓でこれを前年度に比較すると百五十七萬圓の増加になつてゐる、其の増收の主なる內容は乘客並貨物輸送の増加に依り收入において六百八十四萬圓の増加となつたが、一方支出においては業務量の増加に伴ひ五百二十七萬圓の増加となつたので結局前述の益金増加となつた次第である、次に旅館業の益金は十九萬圓で前年度に比し七萬圓の増加となつてゐる、港灣業の益金は五百二十五萬圓で前年度に比較すると九十一萬圓の増加になり其の

增收 の主なる內容は、輸出入貨物の増加に因つたものである、鑛業の益金は千五十二萬圓で、これを前年度に比較すると五百四十四萬圓の増加になつてゐる、其の増加の主なる內容は炭況の好轉に伴ふ賣上量増加等に依り千四百五十四萬圓の増收を見たが、一方支出においては販賣數量増加に伴ふ諸經費増加したゝめ結局前述の益金増加となつた次第である、また製油業の益金は四十七萬圓で、前年度に比較すると三十五萬圓の益金減少となつて居る、其の減少した主なる原因は本年度は、製油増産計畫實施に伴ひ乾餾爐の改修をしたゝめ其の期間各製品の生産減少を見たからである、

次に地方經營に依る收支差額は千九十萬圓の損失であつて前年度に比較すると百八十七萬圓の損失増加となつてゐる、損失増加の主なる內容は教育、衞生等の諸費、産業助成費等の支出増加に因つたものである、總務費收支差額は千三百九十六萬圓の損失であり、前年度に比較すると六百十一萬圓の損失増加となつてゐる、其の主なる內容は、前年度においては

臨時 に株式募集額面超過金六百二十一萬圓の特別收入があつた爲である、次に利息收支差額は五百十萬圓の損失であつて前年度に比較すると七百三萬圓の損失減少となつてゐる、その主なる內容は滿洲國鐵道借款額の増加に伴ふ利息收入の増加によるものである、資産償却及び除却は損益勘定によるものは二千三百十七萬圓でこれを前年度に比較しますと三百六十九萬圓の増加となつてゐる、次に九年度事業費の大要を申上げる、九年度事業費認可豫算額は六千九百五十五萬圓、八年度よりの繰越豫算額は千三百六十二萬圓追加豫算額は六百六十九萬圓、合計事業費豫算總額八千九百八十六萬圓でこの內七千二十七萬圓を支出した、これを前年度に比較すると豫算總額において四千六百五十一萬圓、支出額において四千百十萬圓を何れも増加して居る、事業費支出額七千二十七萬圓の內容を概略申上げると

鐵道 においては大連新京線輸送能力増進施設、雄基羅津線の新設、奉天驛第四ホーム新設各種車輛の新造及び改造等其の主なるものであつて合計二千七百五十七萬圓を支出した、旅館においては新京ヤマトホテル増築、その他各ホテルの機器購入費がその主なるもので、三十二萬圓を支出した、港灣においては大連第四埠頭築造、同第一埠頭倉庫新築、羅津港埠頭施設等その主なるもので八百八十二萬圓を支出した、炭礦においては撫順炭礦の露天堀剝離工事、並剝土剝岩運搬用軌條及び架線工事、龍鳳竪坑開鑿、五萬キロ發電所新設、電氣機關車の新造等その主なるものであつて千六百四十三萬圓を支出した、製油工場に於てはオイルセール乾餾能力倍加施設並にガソリン精製施設等其の主なるもので四百十六萬圓を支出した、地方施設は新京中學校並に寄宿舍新築、新京及奉天の小學校新築、滿洲醫科大學傳染病棟新築、哈爾濱醫院移轉改築、奉天、新京、鞍山等の水道施設等其の主なるもので七百六十九萬圓を支出し、其の他雜施設としては

各地 社宅の増改築、東京支社事務所新築等其の主なるものので五百二十五萬圓を支出、尚ほ此の機會において滿洲國から鐵道建設を引受けた新線の概略を申上げると、昭和九年度中に工事完了して既に經營を委託され正式營業を開始してゐるものは拉濱線即ち拉法―濱江間、朝開線、即ち朝陽川―開山屯間、錦承線の內金嶺寺―凌源間、北黑線の內、北安―孫吳間の四線で合計六百二十六粁ある、右の他、圖寧線、即ち圖們―寧北間、京大線、即ち新京―大賚間、錦承線の內、凌源―平泉間、北黑線の內、孫吳―黑河及び洮索線の內王爺廟―索倫間の三線も竣工し既に假營業中であつて、遠からず會社に其の經營を委託されることになつてゐる、尚先刻總裁より申上げた通り滿洲國と蘇聯との間に北滿鐵道讓渡交渉成立の結果、滿洲國から他の國有鐵道と同樣直に其の經營を委託されることになつたので、會社としては諸般の準備を整へ多數の從業員を派遣し、本年三月二十三日調印と同時に接收を開始し即日圓滿に完了して

其後 順調に營業を繼續してゐる、右の結果、全滿の鐵道が一元的經營下に統一せられることになつた、從つて今後は其の經濟的並に技術的能率を最も良く發揮し交通の發達、産業の開發に貢獻する事多大であると考へる、次に昭和十年度事業計畫の概要を申上げる、當社は滿洲國の發展と時勢の進運とに伴ひ愼重審議の結果繼續事業費千七百餘萬圓、建設改良補充費其の他に三千三百餘萬圓、合計五千餘萬圓の事業費豫算を計上してゐる、其の主なるものを擧げると鐵道では雄基羅津線建設工事に伴ふ諸施設、大連驛の新築、機關車、客車、貨車等の車輛新造及び改造を始めとして港灣では大連及び羅津の埠頭施設、炭礦では露天堀、坑內堀の諸施設、地方施設では學校、醫院、市街設備等である、尚雄基、羅津間の新線は

順調 に進捗し本年冬前には完成を告げこれと同時に羅津埠頭の一部も荷役を開始し得る見込である、右事業費の外滿洲國鐵道新線建設費並に既設線改良費に約一億五千萬圓を支出する見込みである、その他關係會社に對する投資見込額も千二百萬圓に達する見込である、以上述べたものは何れも社業の發展に伴ひ必要不可缺のものであつて其財源として相當多額の新資金を調達しなければならぬので後刻議案として社債募集の件を附議し株主各位の御承認を願ひたいと思ふ

營業收支決算

二十日の滿鐵株主總會において左の如く九年度營業收支決算が發表されたが、前記副總裁報告にある如く九年度營業利益金は四千六百四十六萬圓で、八年度に比して三百五十四萬圓の益金增加となつてゐるが、八年度の六百二十一萬圓の株式募集額面超過金の特別收入を除くと營業純益金は八年度に比して九百七十五萬圓の增加となりまことに好調なる營業成績を示してゐる

▲昭和九年度營業收支決算（單位圓）

種別	九年度決算額	八年度決算額	比較增△減
▼營業收入			
鐵道收入	一二六、五一五、三七六	一一九、六六六、七四一	六、八四八、六三五
旅館收入	二、八九六、五九〇	二、五五三、一五一	三四三、四三九
港灣收入	一五、七三〇、〇五九	一三、〇三三、五七六	二、六九六、四八三
礦業收入	八五、五三五、一七五	七〇、九七六、〇三二	一四、五五九、一四三
製油收入	三、八四四、四三七	五、一二七、一〇五	△一、二八二、六六八
製鐵收入	―	三、〇三九、六三五	△三、〇三九、六三五
地方收入	七、一二三、七七九	六、〇三四、五八七	一、〇八九、一九二
總務收入	二、七四〇、一一〇	一〇、八六五、九八四	△八、一二五、八七四
利息收入	二六、〇九〇、九八九	一六、四二一、八九六	九、六六九、〇九三
收入合計	二七〇、六六九、二〇五	二四八、〇〇一、七一七	二二、六六七、四八八
▼營業支出（償却費及除却費を含む）			
鐵道經費	五三、二六一、六三二	四三、九一〇、三八七	九、三五一、二四五
旅館經費	二、八六八、三二一	二、五四九、九八七	三一八、三三四
港灣經費	一二、一四九、七五九	九、八一六、五九五	二、三三三、一六四
礦業經費	七五、一三四、三六八	六五、九五九、六八〇	九、一七四、六八八
製油經費	三、四三三、八六六	四、四五一、六〇九	△一、〇一七、七四三
製鐵經費	―	三、五六三、九四六	△三、五六三、九四六
地方經費	二〇、九四九、九一三	一六、八五四、七四一	四、〇九五、一七二
總務經費	一五、二〇四、五三三	一九、三九六、二五一	△四、一九一、七一八
利息支出	三一、一〇〇、三六七	二八、四五七、〇五七	二、六四三、三一〇
支出合計	二二四、二〇一、七四八	二〇五、〇八一、一六三	一九、一二〇、五八五
差引利益金	四六、四六七、四五七	四二、九二〇、五五四	三、五四六、九〇三

事業費決算

九年度事業費決算は次の如くである

▲九年度事業費決算（單位千圓）

項目	金額
一、九年度事業費認可豫算額	六九、五五〇
一、八年度よりの繰越豫算額	一三、六二〇
一、追加豫算額	六、六九〇
一、事業費豫算總額	八九、八六〇
一、內支出額	七〇、二七〇
一、八年度比較 豫算總額	四六、五一〇增
支出額	四一、一〇〇增

利益金處分案

滿鐵昭和九年度利益金は四千六百四十六萬七千四百五十七圓十二錢で、これに前年度繰越金九百十八萬二千百五十九圓三十三錢を加へれば計五千五百六十四萬九千六百十六圓四十五錢となるが右利益金處分は次の如く、株主配當は豫想された通り年八分据置に決定した

一、金二百三十三萬圓（法定積立金）

一、金一千百三十五萬十四圓四十錢（政府配當金一年四分四厘三毛）

一、金一千六百四十四萬圓（政府以外株主配當金一年六分）

一、金五百四十八萬圓（同上第二配當金一年二分）

一、金七百萬圓（特別積立金）

一、金四十萬圓（役員賞與金並びに交際費）

一、金一千二百六十四萬九千六百二圓五錢（翌年度繰越金）

滿洲輸入會社は仕入手續が煩瑣

奉天商工業者の意向

【奉天電話】滿洲輸入組合聯合會を母胎として計畫されてゐる滿洲輸入會社創立問題は、當地商工業者間に異常な衝動を與へ、今後の推移に對し深い關心を集めてゐるが、未だ計畫の全貌が判明しないため積極的批評は躊躇の態であるが傳へられる案に對する識者方面の批評は

輸入組合が從來の金融偏重より仕入方法の刷新に重點を置き今後輸入會社をして輸組の力の及ばざるところを補はんとするは誠に當を得たものである

として絶大な期待をかけ、就中輸入會社の保證制度、問屋、運送、倉庫並に通關事務の代辨等は、業者多年の要望に副ふものとして非常な好評を博してゐる、しかし組合對會社の關係、またその仕入手續等に關しては相當複雜且つ煩瑣な點が多數存し、會社自體としては堅實方針より止むを得ないとするも一般利用者方面より見るときは果して圓滑なる業務の運用が期せられるや否や多大の疑問なしとしないとして、左の諸點を指摘してゐる

一、輸入組合經由の仕入は悉く輸入會社を通して爲さねばならぬこととなつてゐるが、中間の複雜な手續や機關を經由して果して迅速な取引を期待し得るや否や

一、組合員の仕入依賴に對し確實な保證人又は擔保物件を要する規定となつてゐるが、かくの如き窮屈な條件で商人側が好んで輸入會社を利用するや否や疑問なしとしない

一、却つて新會社創立により保證人或は擔保の提供を必要とする爲め、その煩に堪へず組合經由取引を忌避する恐れさへ多分にある

一、會社對組合の人事が兼務なることより、事故發生の場合組合理事は二重人格の地位に立ち、これが處置に多大の困難を伴ふ恐れがある

一、更に組合對會社間に利害の衝突を來した際これが處置を如何にするか

外油の手持油 賣却契約成立す

專賣總署と値段協定中

【新京電話】滿洲國に於ける石油專賣額は現在需要不振期ながら五月中の賣揚高は四十萬箱に上り、六月中は恐らく五十萬箱を突破すべく月々漸增の傾向にあり、九月の需要最盛期到來までには激增を豫想されて居り着々專賣制の實績を擧げつゝある、一方滿洲國の專賣法實施に伴ひ外油三社では滿洲國內の手持油を專賣總署に賣却すべく交渉中であつたが、十七日古川專賣總署總務科長と外油三社代表者との間に之が賣却契約のみを完了したので、目下賣却値段に就いて協定中であり、近く外油三社の賣却値段が決定次第直に專賣總署に依り買上が行はれることになつた、なほ現在滿洲國內における外油三社の手持油は二十萬箱內外にして燈油がその主なるものであると

五月清津港 輸移入貿易

本年五月中における清津港の輸移入貨物狀況は入港五五隻一九、三三五噸を示し、內表日本諸港より二七隻二二、五八四噸、裏日本諸港より二三隻一二、九八二噸であり、裏日本諸港との荷動きは依然寥々たる狀態である、なほ本年度累計は左の通り

	隻	噸
表日本航路	一二一隻	六五、六〇一噸
裏日本航路	一一〇隻	一六、三七〇噸
その他	一四隻	四、三六三噸
計	二六五隻	八六、三三四噸

中間貿易入超

―大藏省發表―

【東京二十日發國通】大藏省發表六月中旬における對外貿易は左の通りである【單位千圓】

輸出	六八、五二三
輸入	七〇、〇六八
合計	一三八、五九一
入超	一、五四五
一月以降入超累計	一九六、五七二

朝鮮石油處女配八分に內定

【京城發】朝鮮石油元山工場は近く起工し十一年七月頃迄に落成、八月より操業開始九月には製品を市場へ販賣する豫定である、從つて十年下期よりの處女配當は營業期間が短いため年八分配當に止め十二年上期よりは豫定通り一割配當を行ふ事に內定した

朝鮮の手持米 政府拂下に內定

【京城發】政府は六月一日現在の在庫米の數少なのに鑑み、愈々朝鮮における政府の手持米を近く拂下げる事に內定した模樣である

小洋對策委員會

大連商議の第二回小洋錢對策特別委員會は十八日開催豫定のところ委員の都合で二十日午後三時半より同所會議室で開催することになつた

滿洲國人商工名錄 日滿實業協會滿洲支部編纂「滿洲國人商工名錄」はこの程上梓されたが滿洲國人商業者を日本業界に紹介し對滿取引にも便なるものである定價七圓日滿實業協會滿洲支部發行

滿鮮坑木

日本の滿洲における發展、特に事業旺盛を極め撫順炭礦の採掘量の著增を見た大正七、八年頃は同炭礦需要の坑木が著しい量に上り安奉沿線出材箇所は非常な盛況を見た、勿論鴨綠江材より坑木の多數提供された事は明かで當時としては無限とも見えた撫順炭礦の需要に應ずる統制ある提供機關を必要とする樣になつた、其處で大正八年十二月二十一日鴨綠江材を主なる背景として安東に設立されたものが滿鮮坑木會社である、資本金三百萬圓、五分の二（百二十萬圓）拂込滿鐵と一般民間の折半出資で生れた、名の如く滿鮮に跨つて需給を行ひ當初坑木だけでも七千萬才（一才は一寸角長さ十二尺）の取扱をなし昇天の勢ひで發展した

◇

ところが時勢の進運は撫順の採炭技術の進步による坑木需要減を來し、剩へ事業に熟練した同社は公稱三百萬圓の尨大な資本を必要としない樣になつた、昭和二年これを百五十萬圓に減資し拂込の百二十萬圓も半額の六十萬圓に減らされた、斯くて同時に全民間株の償還を行ひ全株滿鐵所有となつた、業態逆調に入つた昭和四年、事業界の敏腕家藤田松二氏專務取締役として就任、全滿に亘る營業擴張によつて社業は好況に向ひ、事變後は坑木のみでなく新線及國線鐵道の枕木の一大提供者として登場する樣になり、一方には全滿の坑木を獨占他方枕木の大きい需要といふ好條件に惠まれる樣になつた、北鐵の買收に同社は一層の事業圈を擴大する事となり、今や本社を安東より北滿へ移さねばならぬのではないかとさへ云はれるやうになつた

◇

九年度には撫順炭礦用坑木一千八百五十七萬餘才、鐵道枕木間島出し四十二萬七千餘挺、吉林出し二十四萬餘挺、北滿出し十二萬三千餘挺、安東出し六萬五千九百餘挺合計八十五萬九千六百八十挺の外に電柱及び丸太四萬二千本、其の他火藥用材、小枕木、扉木等を扱ひ匪害、降雪不適、雨量不適順等の惡條件にも拘らず好成績を擧げるに至つた、斯くて同社の前途は滿洲の發展に沿うて洋々たるものがある

◇

茲に同社を象徵するマークは會社創立當時幹部協議の上決定されたものであるが、滿洲の頭文字Mと朝鮮の鮮の頭文字Sを中に組合せて外殼には左側に坑木の坑を漢して「土」と「亢」を上下に分ち、右側には「木」を以て中心を抱き込み、全體を圖案化したもの、滿鮮坑木と社名全部をマークに壓縮したものである（寫眞は會社とそのマーク）

滿洲商社のマーク 四十九

上海爲替情報

【上海二十日】圓は北方筋少し賣…

市場電報（二十日）

銀塊及爲替 / 神戸日米 / 棉花 / 上海標金 / 大阪株式 / 東京株式 / 東京期米 / 大阪期米 / 神戸期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 橫濱生絲 / 印度麻袋

特産市況（二十日）

氣乘薄く 一般凡調

◇現物前場 / ◇定期前場

定期喰合高

錢鈔

材料薄に氣乘らず

株式

投げ一巡に小高し

商品

買氣薄く 呆やり

村料冴えず ヂリ安

爲替相場

手形交換高（二十日）

大連卸相場（二十日）

市況 前市入荷僅少に閑散な取引を見たが十九日は果實蔬菜共相當の入荷を見て賣行は良好に相場は可成り變化あり高低區々の商狀を辿つた、この日臺灣バナナの入荷に內地物果實は夏柑を除き全部押されて買氣強かつたが値は何れも冴えず安値に叩かれて無活潑な取引に終つた、主なる入荷個數は臺灣甘藷一二七個、臺灣鳳梨七〇個、內地物二〇二籠其他の野菜四五〇個（單位錢）

▲臺灣物 / ▲內地物 / 魚類

奧地相場

鮮銀 / 錢鈔 / 特産

財越屋商店 株界寸評

昨後場突込のあと二圓方の反撥を示した新東は一服商狀裡に執拗なる軟派の賣直しを誘致せんかの振合にあるが▲大體五月々初以來の崩落を眺めると如何に株式相場が財界動向の先驅性をもつてゐると は言へ餘りに悲觀し過ぎはせぬか

株の研究 六月十五日號 投資の指針（毎月二回・一日・十五日發行）右御申越次第送呈いたします

大連郊外土地株式會社 追加取締役及監査役全員任期滿了ニツキ改選ノ結果左記ノ通選任セラレタリ 代表取締役高橋猪兎喜、取締役丘襄二、永井雄之進、松岡勝彥、小島紅太郎、佐志雅雄以上重任、山川吉雄新任 監査役天瀬善次郎、相生由太郎、木村憲二以上重任

第三十期決算公告 貸借對照表

家庭

繪……江藤純平氏

智慧の輪

◆夏至【二十二日】〃げし〃とは何か、これは二十四氣の一つ、冬至と正反對で「夏の極み」といふ意味です、太陽の黄經が九十度に等しくなる時で、この時、太陽のある點を夏至點といひます、太陽が天球上一番北に寄り、北半球では日照時間が最も長く、地表面の單位面積の受ける熱量が最も多く、晝間が最も長く夜間が最も短い日です。しかし、この日が年中で一番暑い時ではない、この時分には地面の輻射する熱量の方が受入れる熱量よりも少くて、地面が次第に暖まりつゝある時なのです。

のびきつて夏至に逢ふたる葵かな【子規】

靴の踵　注意しませう

踵の一方だけ偏つてすり減つた靴を平氣ではいてゐる方があります。これはハイヒールの場合には殊に見苦しいものです。見苦しいばかりでなく、曲つたものをはいてゐるためにいよ〳〵足頸が曲る結果になるものです。これは踵の偏る側へゴム・スポンヂ、又はコルク類の片薄に切つたものを常にあてがつて歩くやうにすれば、足頸の彎曲する豫防にもなり同時に矯正の效果があるものです

◇グチ好調　最近の漁況として目立つものはグチが大いに釣れ始めたことです。グチはキスよりずつと沖に出て狙ひます。（市内海老屋・報）

◇ボラ不振　天候不良續きのため西崗子のボラは近頃どうも當らない（市内EY生・報）

"街上百貨店"の解剖
面白い素見客・値切り客心理
夜店商人のいひ分を訊く

アセチレンや裸の電燈の照明をうけて夏の宵に美しくならぶ大衆の納涼百貨店、浴衣がけの夜店ひやかしは階級の如何を問はず、市民にとつて懷かしの場所であり、晝の埃つぽい生活を洗ふ慰安場でもあります。ひやかしたり、ねぎつたり、演說を聞いたり、氣儘な市民の樂しみもさることながら夜店には夜店としての云ひ分もあり、又夜店商賣の面白さがありませう。大連夜店組合長・安部總良氏にお話を聞きます。

買はせる商策
だまされる方が餘りに無智
"テキヤ"商賣往來記

曾て　セルロイドの枕掛けを賣つたとき、ご主人が「これはいゝぢやないか」と手にとつたのを奥さんが「お止しなさい、汚いから……」といつたので、セルロイドは棉花と樟腦から加工して出來ることを說いて、とつちめたことがありますが、全くとんでもない事です。夜店だからといつて信用のおけない物ばかりではありません。一部にはご存じのテキヤといつて、賣るといふより買はせる商賣もある「人絹は一本も入つてゐません」といつて正絹のへこ帶を一圓位で賣るんですが、本當にそんな正絹の帶があるものですか。いかにも田舍者らしい恰好をしたさくらが、〃八つ目鰻〃の所へ首を出す「貴方は沙河口で賣つてらしたあの鰻屋さんですか」「さうです」「實は、あの時頂いた鰻を雌雄代る代る食ふ所を、雄だけ間違つて食べました。雄だけ賣つて貰へませんか」「つがひにしてあるんですが、よろしい、それでは少しお高くなるが雄だけ賣りませう」といふ問答へ、別のさくらが入つて「それは何にきくんです」ときく「神經痛ですよ」といつた調子。事實鰻はきくのですが、かういつたさくらのことは、今では皆さんもご存知です。テキヤはテキヤとしてそんなものだと心得て聞いてゐればいゝので、これにだまされるのは、だまされる方が餘り無智なんです（寫眞は浪速町の夜店）

こんな事がありました。何かの間違ひだつたのでせうが。品物をねぎつた上、おつりを取つてお金を拂はずに行かうとした奥さんと押し問答をした時「夜店なんて泥棒みたいなものだ」と仰言つた。どうも「夜店なんか」といふ風に考へる觀念が一般から拔けてゐませんところが我田引水ぢやありませんが夜店は市民のために隨分貢獻をしてゐます。夜店で商品を安く仕入れ安く賣つたため、その品物の市價を引下げた例も屢々あります第一夜店商賣を、どんな人が始めるかといふと退職した官吏、會社員などがあり、商賣をしたいが家がない、或ひは夜店商賣の現金取引である點がいゝ、といつてやる人が多いので、夜店の品物だから惡いとは定つてゐません。

夜店の商品は何故安いか
他の商店より安いのが當然
家庭經濟の第一步

外國の家政婦などは何處の、どの品は卸で幾らといふ知識まであり商品を見て高いか、安いか明瞭に見分けると聞いてゐますが、大連の奥さん方にも、それ位の眼を持つて頂きたいもので、夜店の中でほんたうに實質があつて安いものを選ぶことが、家庭經濟の第一でせう。

夜店の品でもいいものはいいのだが、何故安く賣れるかといふと第一に仕入がうまい、廣告料が入つてゐない。家賃がいらない、人件費がかゝらない、……どこからいつても普通の店より安く賣れる譯です。ですから買ふ方に眼がなければ、夜店で安く買へるものをわざ〳〵高い物を買ひに他の店へ入るといふことになります。第一月の二十五、六、七日頃には夜店の方を見ないで店舗の窓飾ばかり眺めていく人がやはり多いやうです。

ねぎるといふ心理も面白いもので、內地では夜店のものを餘りねぎりませんが、こちらは滿人が掛値する所からよく値切るやうです。ところが滿人の店で珊瑚に似た根掛を立派なケースに入れて賣つてゐる。「これ何だ」「ブチドー」「珊瑚ぢやないか」「オー的」「幾らか」「三十五圓」「莫迦いへ五圓なら買ふ」「好」といふので、安く買つた積りなんですが實はケースとも四十五錢ぐらゐの品です。それで、どちらのいひ分も通つてゐるといふわけです。現在大連にある夜店の數は六百五十四、中滿人約四百で、病氣その他を除き實際出てゐるのは五百位でせう。

◆電球經濟　電球は普通千時間から二千時間內に切れるものです。もし一年も二年も切れない時は、電壓が落ちてゐる場合が多く得をしてゐるやうで反つて損をしてゐることになります。卽ち電壓が一割落ちると電球は三割暗くなり、電力の消費は一割五分しか減らないものです。

自動閉鎖式 塵埃箱
佐古氏の考案

大連市薩摩町七佐古惡作氏は、かねて都市美を損じ、衞生的見地からみても誠に遺憾の點多い塵埃箱の改良について昨夏來熱心に研究中のところ、從來の塵埃箱は蓋の部分に致命的缺點があることを發見し、この點を全く改良した佐古式自動閉鎖塵埃箱といふものを考案しました。今までの塵埃箱の蓋は何れも缺陷があり夏季は特に惡臭を發散し、蠅類の發生地となる恐れが充分にあります。この點に留意して完成したのが本品で蠅の出入全くなく衞生的で、且つ外觀も可なり完全なものといへませう（實用新案出願中、十四圓五十錢）

街の不滿　直塚芳夫　(16)

◆路上不滿……もつと舗裝をよくすること何より肝要なり。次には撒水方法も改善の餘地あり。またトラツクは專用道路を走らせるやうにしたい。これらの改善には多大の金を要するであらうが、それには道路改善の名義による寄票の發行なども一案だらうと思ふ。

◆電車バス……もつとスピードアップのこと。更に騷音を防止する工夫ありたし。バスは、もつと增發の必要を感ずる。現在のところでは、どうも一局部に限られてゐるやうに感ぜられる。各方面から市の中心に向ふバス網の完成が望ましい。

◆衞生不滿……公設便所を增設すること、蠅撲滅防止を徹底的にすることを期待する。なほ糞尿處理は夜間にお願ひ出來ぬものだらうか。

◆雜不滿……公會堂はぜひ設立させたい。市役所、滿鐵、商工會議所など合同出資すれば容易に解決出來はしないか有事の際公衆の避難所も、ぜひ必要である。將來建設のビルの如きは特にその邊の工作を考慮されたい。

◆漁港設備……最後に鰹ケ浦に漁港を設備するを熱望する市民にヨリ新鮮な魚類を供給して貰ひたいからです。

職業婦人の收入
東京市の調査

職業婦人が工場で、或はデパートで、日々、或は月々得てゐる收入はどれ位だらうか、東京市における最近の調査によると（單位圓）

	最高	最低	平均
事務員	一五三	一二	三九
店員	八八	一〇	二九
タイピスト	四五〇	二〇	三四
電話交換手	一一九	一二	三四
出札係	四二	二二	三五
エレベーターガール	二七	一七	二三
車掌	七四	三五	四六
食堂給仕	二六	二二	二三

右のやうな狀態であつて、これを工場における勞働婦人と比較して見ると（單位圓）

	男	女	男百に對し女
工場總平均	二、〇五	〇、七一	三四、六三
機械工場	二、四一	一、一九	四九、三八
化學工場	一、八九	〇、九〇	四七、六〇
紡績工場	一、四一	〇、八五	六〇、〇〇
織物工場	一、一〇	〇、六七	五五、八〇

要するに職業婦人の收入は非常に安いといふことがこの二表を通じてみてもわかる、たとへば工業における婦人勞働者について考へても、その賃金は高くて男子の六割多くは四割前後といふ狀態である

小學校行事【廿二日・土曜日】

△敎育座談會（下關）△職員運動（伏見臺、沙河口、大廣場、聖德）△保護者懇話會（朝日）△淸潔日（日本橋）

洋裝辭典（イの部）

◇イーヴニング・ラップ　夜會服の上に着る輕い外套。

◇イミテーション　模造品のことです。

◇イートン・カラア　子供の服に用ひる垂れの深い白襟のこと。

學藝

滿支書家の 書道上の慣例（一）
筑南生

書幅を愛好することは日滿支人共通の趣味嗜好であるが、これを揮毫し、社交上に將又同好者に贈つて賞玩する上にかての慣習精神においては大きな逕庭がある。抑々書幅を賞玩する趣味そのものが滿人によつて創始されたものであるから、書道の本家は勿論支那であるが、一千數百年後の今日本家の支那と分家の日本にかける書道上の慣例作法が相違することは幾多の歷史を經た結果で、恰も日本料理が見る料理で、眼に見て美しい特色を有つて居り、支那料理が眼や鼻に好く感じないが、味覺にかては世界第一と同じやうに地域を異にするのと長月を經る間に今日のやうに變つたものであらう。

先づ滿支人の書を揮毫する目的が何處にあるかといふに、その大部分は書くことを樂しむといふより、根本の觀念は自己の名聲を後世に傳へるといふ點にあり、更に自己の學問、見識の高邁と人品の高雅さを社會に表現する道具に利用する所にあるやうだ。

日本人は職業的書家は別として其他は主として相當な地位に昇れば他から強要されるが爲に、已むを得ず書くことを練習して、求められるが儘に書くのが普通の習慣であるが、滿支人は自己の地位の高低に拘はらず、自己の品位鑑識の高さを示す爲に、日常餘技として研究練習し、又相當の地位にあるものでこれを好くしなければ、無趣味の唐變木として卑しまれるので、何はさて措き專念に練習するのである。かくて相當の域に達すれば、堂々と書家として打つて出で副職としてゐる者が尠くない從つて鑑識眼においても、將又書くことにおいても日本人より遙かに巧であり優れてゐる。

滿洲國では前國務總理鄭孝胥、參議袁金鎧、寶熙三氏は滿洲國の三筆として各々特異な書風を以て大家となつてゐるが、これ等の士が今日の大家としての名聲を贏ち得るまでには、青壯年時代から絶えず一日何時間かの讀書と習字の練習を續けて來た賜で、決して日本の高位顯官の如き假造り的のものではない。而してこの三大書家を除いても沈瑞麟氏にせよ、或は丁鑑修、臧式毅、謝介石氏等、孰れも、夫々一家をなしてゐるに見ても滿支大官と書道とは絶對に離すことの出來ないものであることが察せられるであらう。

然らば滿支人は如何なる方法で書道を研究練習するかといふに、先づ古史や金石學の書を繙き、各時代の名家の書體を究め、その內で最も自己の好む書體を選定し、以後專らこれに練習を集中し、或は古代名家の石刷や書軸を蒐集研究して自己の書道の向上に精進するのである。（つゞく）

石田吟松畫伯個展
廿二日から三越で

◆…大連日本畫壇の大きな存在として知られてゐる石田吟松畫伯の個展が明二十二日より二十五日まで大連三越三階に開催される事になつた。立幅、額面、横額等約四十點、畫伯一流の綿密な描寫になる滿洲風景は地元作家のみに與へられた多くの日數をかけ充分の研究の結果によつて生れた作品が多い。

◆…むしろ餘りに手をかけすぎて多少の固さを招いた憾みが一、二の作品に見受けられるが一面畫伯の藝術的良心を物語るものとして首肯出來る。

◆…「空林有月」東洋畫の特長を良く生かし非常に落付いた畫境を示してゐる。

◆…「嶗山角」雲の去來をバックにジャンクと浪の調子が手慣れた氏の手法に依つて遺憾なく表現されてゐる。「長城晩照」は南畫的手法に近代的色彩感覺を巧みに盛つて良く調和され「春雪の霽れ間」は版畫的情緒、しみじみとした味を見せてゐる「江を溯る」「戰跡の雪」「孤村月明」「月の避暑山莊」等見るべき作品が多い。

◆…內地畫家の旅行的個展と異り大連在住作家の落付いた個展として大いに期待されてゐる。（寫眞は「春雪の霽間」）

ブック＊レヴュウ
ネダーチン氏の近業 "現代新疆"を讀む（三）
田口稔

私は、私の專攻に關係ある二、三の部分に就てのみ述べたのであつたが、本書は政治、經濟等に就ても極めて有益な文字に充ち、政爭の渦中に躍つた諸人士の事蹟は全く小說を地で行くやうな面白味を覺えさせる。これらの津々たる興味に就ては、飜譯に從事された中平氏の勞苦に對しても同時に多謝せねばならない。

著者の略歷を卷頭に附せられたことによつて、讀者への親切は充分に盡してゐるが、それによつて知り得る如く、ペテルブルグ大學で東洋語を專攻した著者ネダーチン氏は新疆に在留十五ケ年に及んだ人である。同氏が滿鐵經濟調査會の〃ロシア係〃に入られたのは僅々半歲以前のことであつたが、その短時日にして克く此の充實した著書を書き上げられたことは、勿論、筆端から滾々と湧き出す地理學上の知識と文獻に無い記憶の豐富さとを物語つてゐる。

又この著述を斯くまで純日本語に取入れた譯者は、その日常著者に接觸し得られる調査作業上の便宜もさることながら、一面その機微において露語をマスターし、且つ又地名その他の事實上の問題に對して異常の勞苦を拂はれたことをも實證して餘りあると思ふ。（六月刊、滿鐵經濟調査會資料第七九篇滿洲文化協會發賣、價二圓二〇錢送料一二錢）

ブック・レヴュウ

日本文學全史（第七卷）「江戸文學史」上卷（高野辰之著）これは東京堂が曩に豫約出版のもとに發表した日本文學全史の中の第一回配本である。同全史は佐々木、五十嵐、吉澤、高野の各博士本間早大教授等わが國文學界の最高權威が各々その得意な部門を責任擔當執筆したものだけに誠に見事な出來榮である（全十二卷、隔月一回配本、一冊拂會費金二圓五十錢、一時拂二十八圓、東京神田東京堂）

朝鮮と滿洲案內（朝鮮及滿洲社編）本書は案內と稱するよりも朝鮮、滿洲大觀とも稱さる可きもので、朝鮮と滿洲を一卷の中に收めて鮮滿を同時に展望し得る特徴を持つてゐる（京城府蛤洞四四其社、五・〇〇錢）

◇新興產業と國產愛用（國產愛用運動パンフレツト四卷）日本商工會議所が國產改善及び愛用の運動のため臨時產業合理局の後援の下に新興並に官廳使用國產品展覽會の開催を機とし國產振興と愛用の關係並に新興國產品の槪況を記述したパンフレツト（東京麹町丸ノ內日本商工會議所、一五錢）

◇月刊二六新報（六月號）東京芝田村町二六新報社、三〇錢

◇世界と我等（六月號）東京丸ノ內二日本國際協會、一〇錢

◇國際知識（六月號）東京丸ノ內二日本國際協會、四〇錢

◇神道の友（七月號）東京澁谷穩田一双人社、二〇錢

◇大タイムス（六月號）東京澁谷千駄谷四大小タイムス出版所、二五錢

◇婦人新報（六月號）東京淀橋百人町日本基督教婦人矯風會本部其社、二〇錢

◇短歌鑑賞（六月號）東京麹町下二番町南人社、二〇錢

◇幼年俱樂部（七月號）東京小石川音羽町大日本雄辯會講談社、四〇錢

◇こゝろ（六月號）東京澁谷代々木山谷町穗神社、一〇錢

◇戰友（六月號）東京麹町九段軍人會館事業部、一〇錢

◇音樂俱樂部（六月號）東京神田小川町樂苑社、二五錢

◇滿鮮（六月號）大連信濃町其社五〇錢

◇少女俱樂部（七月號）別册附錄家なき兒（東京小石川音羽町大日本雄辯會講談社、五〇錢）

『能』藝術の世界的進出!!

シヨウ翁（英）　アインシユタイン（獨）　クローデル（佛）

世界的知識人を驚倒した日本固有の藝術を確保せよ！

世界一の皮肉屋で通る英のシヨウが日本へ來た時たつた一つ感心したのは『能』だつた。又、相對性原理で有名なアインシユタイン博士を驚嘆せしめたものも同じく『能』だつた數年前日本に駐在の佛大使、詩人ポール・クローデルが、何等の豫備知識なくしてもよく分るとその『象徴的手法の完成味』に舌を巻いたのも『能』だつた。斯く揃ひも揃つて世界的大頭腦を强打したといふ事は『謠能藝術』の眞價を裏書すると同時に我國民の絶大の誇であらねばならぬ。人が知らない中に、外國人に認められて、國際的になつたものと言へば嚢に浮世繪があるが、今また『能』もそれと同じ道を辿つてゐるのである。今にして此自國の寶物に關心の目を向けなければ『燈臺下暗し』などと言つて濟ましてはゐられない。『寶の山に入りながら手を空しうして歸る』の愚を身に浴びよう。今直ぐ我が謠曲全集標準版に就て謠能の眞面目に接しられよ。

國家的快心事　神國日本の誇

各大學生間に謠能研究會續々生る

近頃頼もしくも嬉しい話は、前途洋々たる青年學生間の謠能熱である。詩吟もいゝが、藝術的には遙かに劣るし、上品さ、社會的効用の點からも遙かに及ばない。建國二千年の歴史、民族精神のエッセンスを盛つた日本一の美文、ランビキにかけ、絹漉しにされたその洞澡のいぶし金のやうなあえかさは、他の如何なる樂曲も歌謠も全然與へる事の出來ぬ「清淨なる陶酔境」を獨有してゐるのだ。

謠曲全集　中央公論社版

謠・能研究界の第一人者
野上豐一郎著

謠能の流行は今や一日本國内に止まらず、人種國情を越えて地球的ならんとしてゐる。能が本全集の著者野上氏の監督に依つてトーキイ化され海外へ輸出されんとするは既に國家的快心事として特報された。此鬱勃たる機運に際會した、わが『謠曲全集』は謠能界の大先達を初め國文學界の熱烈なる支持を受け、燎原の火の如き勢を馳つて竟に一擧我が國寶樂劇藝術の核心に迫り醍醐味に味到せんとする知識大衆の一大動員を行ひつゝある。乞ふ來り、參ぜよ!!

全六巻　豫約募集　申込規定

●頒布方法　豫約申込者のみに頒つ
●配本期間　昭和十年五月より毎月一冊宛發刊し、同年十月を以つて全六巻完結。
●會費及送料　毎月拂一圓。（送本料〇・一四）一時拂十圓（送本料〇・八四）
●申込方法　申込〆切期日までに第一回分の會費一圓に豫約申込金五十錢（是は最終會費に繰入）を添へて本社乃至最寄の書店にお申込下さい。
●締切　昭和十年六月廿五日

東京驛前丸ビル　振替東京三四番
中央公論社發行

（内容見本贈呈・賣物各書店にあり）

キツネ顔付録　博物標本模型製作　大連紫町十四　電三・二九九〇　**名倉製作所**

● 頭の疲勞　執務、勉强、徹夜等の頭腦溷勞時に **ノーシン** を服用せられよ●ボンヤリした頭腦の疲勞は快復して **愉快** に仕事や勉强ができる●簡便にして安全なる頭腦の疲勞快復藥なり全國の藥店にあり

内科　小兒科
醫學博士 **澁谷創栄**
西公園町春日小學校前　電二・六五六五番
肺尖・肋膜及慢性諸病　胃腸・血壓及婦人内科　呼吸器及消化器慢性病　肺門淋巴腺炎及發育不良
X線完備　入院臨時

内科専門　安富醫院
大連連鎖街西四丁目芳ビル樓　電話二八五〇〇番

銘酒 **白龍正宗**
白龍酒造場

眼科専門　王仁医院
大連市西廣場（常盤橋停留場前）電二七五九二番

弱き子の味方！ **虫下しマクニン**
錠劑・三〇・七五　一・三五
ゼリ・二〇・五〇　一・〇〇　二・〇〇
糖衣錠十奇（大人一日量）

治淋劑中の明星
複方 **ノボノール球** を・藥店ニ販売ス・

天威牌 T.E.C. マツダランプ

電燈代の約九割は電氣料であり、電球代は僅かに其一部に過ぎない。然し電球の良し惡しは電燈代を左右する。電球の撰定に御注意。

濱・哈爾濱・奉天・新京・大連
東京電氣株式會社　川崎市

夏の健康と衛生を重んぜらるゝ方へ

精神を爽快にして口より入る病を防ぐ

衛生口錠

口中殺菌劑

カオールの御愛用をおすゝめ致します。

配劑と其効用
製劑顧問ドクトル 松尾道

一、口中殺菌劑を配合す
從つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る諸種の病原菌を口中に於て殺菌するが故に種々の傳染病を豫防す

二、健胃整腸劑を配合す
從つて胃を健全にし且その消化力を亢進し食慾を增進せしめ下痢、腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力してこれを治療す

三、興奮劑及强壯劑を配合す
從つて心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛にし健胃劑と相俟つて肉體の强壯を計らしむ

四、清涼劑及美音劑を配合す
從つて其特有の芳香により口中の惡臭、惡熱を除き、袪痰劑は咽喉の乾燥を霑し音聲を美化し從つて精神を爽快ならしむ

定價と容量

袋入	（十錢）	百粒
同	（二十錢）	二百五十粒
ポケツト容器付	（三十錢）	三百粒
御勾玉形容器付	（五十錢）	五百粒
鞄形容器付	（五十錢）	五百粒
光澤金石美術容器付	（五十錢）	五百粒
保健容器付	（五十錢）	五百粒
德用瓶入	（五十錢）	八百粒
同	（一圓）	二千二百粒

本舗　東京市日本橋區水天宮前　株式會社 安藤井筒堂藥品部

目下 効能書一枚で金側腕時計が當る！
賞品十餘萬點の **大懸賞募集中**
七月末日迄
詳細は藥店で御問合せ下さい

異人劍法（120）

伊藤行男　金子清之介畫

やくざの血（その四）

「それぢやア鐡田の兄さんは甲州へ、わざわざ私を迎への旅に…」

「はい」

行燈のかげで、お絹はそつと泪を拭く。

「そうですかい、そんな事たア知らねえからお絹さん、あんなに罵んで行つたのにと、實アいさゝかお怨み申してをりました。身の程知らずのこの巳之助、お詫びの言葉もございません。それで、何ですか嘉吉どんは……」

「はい、まだ歸つてまゐりません」

「えつ」

「それから大浦の無理難題……」

話を聞いてゐるうちに、巳之助の眼はギラ／＼と、次第に憤怒に燃えて來た。お絹や、權十郎、彌助、久藏の四人にとりまかれて、一部始終みな殘らず聞いた。

隣り座敷には、ねてゐる佐七の枕もとに、お絹の母が坐つてゐる。

この頃の不安と、やりきれない寂しさを、どうにももてあます秋の夜長を、今夜は巳之助を迎へたので、久しぶりで生々と明るく時のたつのも忘れ勝ちだつた。

「巳之さん……」

と、だがお絹はうつむいたまゝ

「すみません、ほんとにすまなく思ひます。さぞ憾み甲斐のない奴とお肚も立ちませうが巳之さん、どうか堪忍しておくんなさい、初音さんの居所は、未だにつきとめる事も出來ず……」

「いやもう、話を聞けば無理もない事、かへつて私のために、いろ／＼御心配をおかけしました。お袋のとひとむらい、その上佐七どんにまで傷を負はせちやア、私こそお絹さん、あなたにあはせる顔がない。私のためにそれほどまでと、もつたいなく思ひます」

巳之助の眼にもまた一滴の泪が光つた。

それを見ると、たまりかねて、佐七も膝をのり出して來た。

「巳之さん、聞いておくんなせえ、お孃さんの嬉しい御氣性、大浦が勘太の嫁にくれとおどし文句で云つて來て、のつぴきならなくなつた時、お孃さんは、お孃さんは巳之さん……」

「これ……」

「いゝえ云ひます、お孃さんはキッパリと自分で斷りましたぜ。私にはもう良人と定まるひとがある。巳之助さんこそ私の亭主と……」

「えゝ」

思はず巳之助は眼をみはつた。お絹はかすかに狼狽し乍ら、さつと顔を赧らめた。

巳之助もまごつき乍ら、言葉もなく唖然となつて、眼をそらした。

「そう、そうはつきりお孃さんは云ひ切つたんだ。あゝ思ひ出しても、胸がすくなア」

佐七の言葉に乾兒達もうなづきあつた。

「そうでしたか、そうでしたか……」

と巳之助の聲はふるへた。

「何から何までこの巳之助を……。有難うござんすお絹さん、このお情は、身にしみて、忘れるこつちやありません。みなさん、巳之助改めてお禮を申します」

疊に手をつき、頭をさげたかと思ふと、いきなり刀をひきよせてすつくと巳之助が立上つた。

お絹はハッと顔をあげて、

「何處へ、何處へ行くんです巳之さん……」

「とめねえでおくんなせえ」

「いゝえいけません、黒船騒ぎで町は危ない。しばらく時期を待たなければ……」

「御心配下さるなお絹さん、かくしてゐたが、あつしは狼烟の巳之助といふ、これでも男のはしくれでござんす」